

三次市立三次小学校屋内運動場改修工事設計図

MEMO	(縮小率 : A2=100%, A3=70%)		有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (24 (I) 第3940号) FAX 0847-67-3808	図面名 表 紙		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設 計 図						
				縮尺	製作日	1級建築士 第111572号	永井秀昭					No. A - O

工 事 概 要		
工事名称	三次市立三次小学校屋内運動場改修工事	
発 注 者	住 所	広島県三次市十日市中二丁目8番1号
	氏 名	三次市長 福岡 誠志
敷地概要	地名地番	広島県三次市三次町1851番地1
	敷地面積	m ²
	都市計画区域	都市計画区域内
	用途地域	第一種住居地域
	防火地域	指定なし
	高度地区	指定なし
	外壁の後退	指定なし
	風致地区	指定なし
	その他の指定	指定なし
	道 路	前面道路幅員 9.10m(14.10m歩道含む)・接道長さ m
建築概要	建物用途	建築基準法一小学校（屋内運動場）
		消防法一 (7) 項
	工事の種類	内外改修工事
	構 造	S造
	階 数	平家建
	地盤面	±0
	最高高さ	12.800 m
	軒高さ	8.500 m
	1階床高さ	G.L.+600mm
	建築面積	1,105.45 m ²
	床面積	1階床面積 981.00 m ²
		延べ面積 981.00 m ²

工事概要

本工事は、三次小学校屋内運動場の改修工事です。

I. その他工事

- ①上記工事に伴う電気設備工事、機械設備工事及びそれに伴う改修工事

隣接校舎を使用しながらの改修工事の為、事前に現地をよく確認したのち技術的内容等を記載した施工計画書、施工図を作成してください。

また、工事手順、安全対策騒音対策等の内容を記載した安全計画書を作成し係員の承諾を得て

工事に着手してください。

尚、下請協力業者は大規模改修、電気設備改修、機械設備改修工事等の実績のあるものとし

係員の承諾を得るものとします。

別紙仕様書、設計図等により入念に施工を行ってください。

不明な点は係員と協議を行いその指示によってください。

II. 工事工程等

- ①事前に関係者（教育委員会・学校・都市建築課・設計事務所・協力業者等）と協議を行い、詳細工程表及び総合仮設計画書を作成し、承諾を得た後工事に着手してください。

- ②全体の工期は入札要綱の通りです。

III. 工事中の移動及び復旧

- ①工事等の支障になる物の移動及び復旧等は全て工事請負の負担に行ってください。

【 注意事項 】

- ※ 別紙提示の内訳明細書の取扱いについて
現場説明書及び設計図を最優先とし、内訳明細書はあくまでも参考資料としてください。
入札に先立って入札参加者において数量を算出し、それに基づいて入札価格を決定し入札に臨んでください。
尚、内訳明細書の数量等に疑義がある場合は入札前の所定の期間内に協議書を提出ください。

【 指示事項 】

- ①工事に必要な諸官庁その他への手続きは一切請負者にて行うこと。
②工事車両等の運行については、交通安全に最善の注意を払うこと。
万一事故等が発生した場合は、担当者に連絡するとともに諸請負者で保証し解決を図ること。
③消火器等を設置して火災等発生しないよう最善の注意をすること。
万一火災等での損害は、請負者で負担願う事になるので工事の出来形（可燃部分）に応じ火災保険を締結し保険証書を提出すること。
その最終保険契約期間は、完成日より20日間延長した期日とすること。
④振動・騒音等には十分な対策を講じて工事を行うこと。
もしこれらに関する注意及び苦情の申し出があった場合は、請負者において解決を図ること。

- ⑤作業場は常に整理整頓を心掛け、毎日作業終了後清掃を行うこと。

- ⑥着手届けに添付する工程表は、綿密な計画によって作成すること。
毎日最低1回は工程表の見直しを行い、7日以上遅れが生じた場合は、再度工程表を作成提出し係員の承認を得ること。

- ⑦水道等の既存設備を使用する場合は、事前に使用願いを提出し承認を得ること。
この場合有料とするので、係員の指示に従い速やかに納付すること。

- ⑧図面を製本し提出すること。 ・ A 4 版 2 部（表紙付、契約用）
・ A 3 版 部（現場用）
◎ A 4 版 3 部（A3版2つ折り製本）

- ⑨不明な点については、係員と協議の上施工すること。

- ⑩解体撤去及び産業廃棄物の処分については、関係法令に基づき届け等を含め、適切に処分すること。必要に応じてマニフェストを提出すること。

- ⑪、特記仕様書は一般用及び改修用並びに構造仕様書両方を適用とします。

- ⑫、工事前・後に請負者の負担において速やかに三次消防署等関係する諸官庁と協議等を行い所定の書類を提出し完了検査を受けてください。

- ⑬、工事着手前に大気汚染防止法第18条の15第1項、3項による調査を行ってください。

事前調査において軒裏の成形板に石棉（アスベスト）が含有となっています

点検歩廊下側の軒裏貼替工事は所定の方法にて 施工してください。

塗材及び主材・含有無し、成形板・含有（クリソタイン5-50% アセイト5-50%）

提出書類一覧 ※提出書類様式は発注者HPからダウンロードして作成の事。
※提出書類表紙(工事打合せ簿)に監理者押印欄を記入の事。 ※提出書類はA 4 又はA3二つ折とする事。

工事名		三次市立三次小学校屋内運動場改修工事		請負業者	
		項 目	部数	提 出 期 日	備 考
○	1	着手届（発注者書式）	3	契約後速やかに	工事監理者にも提出の事
○	2	主任技術者・監理技術者・現場代理人通知	3	14日以内	雇用関係証明書添付
○	3	同上誓約書及び経歴書（書式は自由）	3	14日以内	免許証等（写し）添付
○	4	工事カルテ（コリンズ）	3	10日以内	請負契約500万円以上
○	5	詳細基本工程表	3	14日以内	A 3版程度
○	6	見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）	3	14日以内	A 4 版
○	7	施工体制台帳及び施工体系図	3	14日以内	下請業者名簿共
○	8	退職金共済制度（建退共）	3	14日以内	
○	9	工事材料搬入・検査報告書(材料確認書)	3	事由発生後14日以内	納入実績量共
○	10	総合仮設計画書（安全計画書含む）	3	5日以内	A 3版程度の図面添付
○	11	提出書類綴込み用空ファイル	3	5日以内	10cm用程度
○	12	建設リサイクル法届	3	契約時	
○	13	消防設備設置計画書	3	工事着手前	
○	14	給水装置工事申込書及び完了届、完了検査	3	工事着手前	
○	15	排水設備等計画確認申請書	3	工事着手前	完了届共
○	16	社会保険等	3	各工事着手前	
○	17	再生資源利用計画書	3	工事着手前	
○	18	大気汚染防止法説明書及び調査	3	着工迄に	大気汚染防止法第18条の15第1項、3項
○	19	工事前保険証の写し(火災保険共)	3	着工前	工期の20日延長
○	20	施工図・製作図・承認図	3	各工事着手前	
○	21	施工計画書	3	各工事着手前	
○	22	材料承認願い等	3	各工事着手前	
○	23	主要資材購入先名簿	3	資材搬入前	省略不可
○	24	コンクリート配合表	3	工事着手前	
○	25	コンクリート圧縮試験結果表	3	7日以内	4 週（公共機関試験）
○	26	休業日作業届	3	工事着手前	
○	27	期間別工事工程報告書(現況写真添付のこと)	3	毎月2回	工程が確認できるように撮影
○	28	工事履行報告書	3	毎月7日までに	工事状況が確認できる写真添付
○	29	工事打合簿、工事指示書、工程会議資料等	3	随 時	
○	30	質疑回答書	3	必要に応じて	
○	31	産業契約書及びマニフェスト写し	3	受領後速やかに	写真添付
○	32	アスファルト調査表、試験表	3	随 時	
	33	工程指定の報告書（法 第12条3項）	3	随 時	写真添付のこと
	34	鉄筋及び鉄骨試験表	3	随 時	ミルシート等
	35	各種試験成績書(アンカー引抜、溶接探傷等)	3	随 時	
○	36	機能及び性能試験成績書	3	随 時	
○	37	出来高請求書	3	随 時	写真添付
○	38	再資源化等報告書	3	完了後速やかに	
○	39	材料出荷証明書	3	完了時	
○	40	塗装関係の使用量の報告書	3	完了時	空缶等確認出来る写真共
○	41	電気絶縁抵抗試験表	3	完了時	
○	42	テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表	3	完了時	
○	43	接地抵抗試験表	3	完了時	
○	44	水圧試験報告書	3	完了時	
○	45	ガス気密試験報告書=各種試験報告書	3	完了時	
○	46	電気メーター指針表	3	完了時	既設設備を使用する場合
○	47	水道メーター指針表	3	完了時	既設設備を使用する場合
○	48	安全実施報告書（KY、バトロール、安全日誌等）	3	完了時	
○	49	下請負業者一覧表（メンテナンス用）	3	完了時	住所、電話他記載
○	50	社内検査表（チェックリスト添付）	3	完了時	
○	51	各工事保証書(防水、各機器等)	3	完了時	
○	52	鍵番号表及鍵引渡書	3	完了時	
○	53	竣工図（文字入り製本・A 3 版二つ折）0D共	3	完了時	原図を訂正のこと
○	54	工事写真	3	完了時	C Dデータ
○	55	完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）	3	完了時	C Dデータ
○	56	完成通知届	3	完了14日前迄に	
○	57	引渡書	3	検査通知後14日以内	
○	58	上記以外に発注者、監督員の指示によるもの	3	随 時	

既設設計図面が存在しその図面を基に復元図を作成しておりますが、設計図の記載内容や詳細図等で不明な箇所及び隠ぺい部分は想定にて作図しております。
施工実施時に於いて記載図面と大きく相違ある場合は、発注者及び工事監理者と協議を行いその指示によって工事を進めるものとして下さい。



MEMO (縮小率：A2＝100％、A3＝70％)



有限会社 永井 一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472

広島県知事登録（ 24 (I) 第3940号 ） F A X 0847-67-3808

図面名

工事概要・付近見取図

工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設 計 図

縮尺

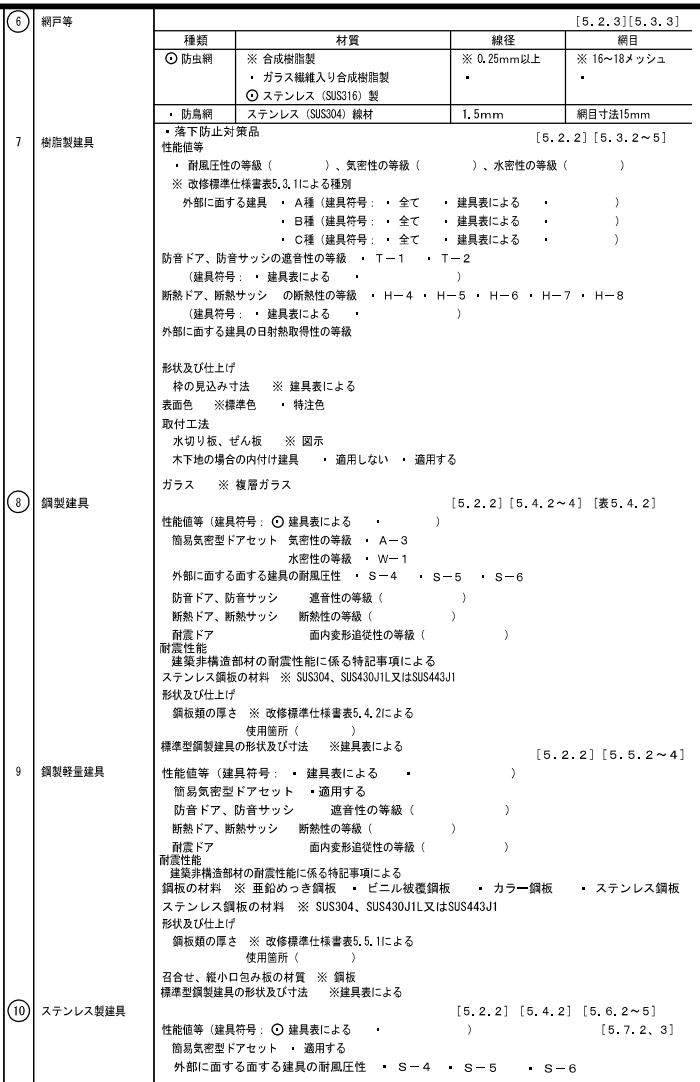
——

製作日

1級建築士
第111572号

永井 秀 昭

No. A - 1



	<p>耐震ドア</p> <p>耐震性能</p> <p>建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1又はSUS434J1</p> <p>くつずりの仕上げ</p> <p>ステンレス鋼板を用いる場合 ※ H・L以上</p> <p>形状及び仕上げ</p> <p>表面仕上げ ※ H・L・鏡面仕上げ</p> <p>工法</p> <p>ステンレス鋼板の曲げ加工 ※ 普通曲げ・角出し曲げ(・a角・b角・c角)</p>	内面変形追従性の等級 ()
11	<p>建具用金物</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 ◎ 取替金は嵌仕様とする</p> <p>※ 改修標準仕様書表5.7.1及び適用は建具表による</p> <p>金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 改修標準仕様書表5.8.2による</p> <p>樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 標準仕様書表5.8.3による</p> <p>木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※ 標準仕様書表5.8.4による</p> <p>樹脂建具に使用する戸車及びラチェル ※ 標準仕様書表5.8.5による</p> <p>楔り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ※ 建具表による</p> <p>錠前類</p> <p>【シリンダ箱錠及びシリンダ本錠まり錠】</p> <p>(品質)</p> <p>デッドボルトの突出法は17mm以上とする。 鍵付きのものはマスターキー、グランドマスターキー、コンストラクションキーなどのキーシステムが構築できるものとする。</p> <p>(性能)</p> <p>＜使用頻度による性能＞</p> <p>1) (シリンダ箱錠のみ) ラッチボルトの開閉繰り返し試験 (40万回) を行った後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチング力が試験前の2倍未満であり、動作に支障がない。</p> <p>2) キーによるデッドボルトの解除錠繰り返し試験 (10万回) を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、解除錠操作に支障がない。(シリンダ本錠まり錠のみ) シリンダ単体の解除錠繰り返し試験は、シリンダだけの回転トルクが10N・cm以下とする。</p> <p>3) キーによる錠機構の解除錠繰り返し試験 (10万回) を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、解除錠操作に支障がない。</p> <p>4) キーの抜き差し繰り返し試験 (10万回) を行なった後、キーの抜き差しに要する荷重は10N以下である。また、未使用の合鍵でシリンダが回転できず、かつ、1箇所1段差浅い刻みをもつ異なるキーでは、シリンダが回転しないこと。(キーに加える力は、150N・cmとする)</p> <p>＜外力に対する性能＞</p> <p>1) デッドボルトの押込み強度試験 (10KN) を行なった後、荷重を除いたときのデッドボルトの突出法は8mm以上であること。</p> <p>2) デッドボルトの押圧強度試験 (10KN) を行なった後、加圧板がデッドボルトを通過しない。</p> <p>3) デッドボルトの押込み強度 (衝撃荷重) 試験 (58.8J) の衝撃荷重を加えたとき、解放状態(デッドボルトの突出量が50mm未満) にならないこと。</p> <p>4) デッドボルトの押圧強度 (衝撃荷重) 試験 (58.5J) の衝撃荷重を加えたとき、解放状態 (加圧板がデッドボルトを通過した状態) にならないこと。</p> <p>5) (シリンダ本錠り錠はグレード3以上の解放錠の場合) ストライクプレートの厚さ1.5mm以上のステンレス鋼製とし、トロロ玉は厚さ1.6mm以上の鋼製の一体構造とする。又はストライクの強度と同等以上の強度をもつものとする。</p> <p>＜使用頻度の重量に対する性能 (シリンダ箱錠のみ)＞</p> <p>1) ラッチボルトの押圧強度試験 (4KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッチングに支障がない。</p>	

	多機能トイレ出入口引き戸用補助装置 性能値 ※ 改修標準仕様書表5.9.21による 引き戸用検出装置の種類は、多機能トイレスイッチとする	
	引き戸用検出装置 性能値 ※ 改修標準仕様書表5.9.31による 種類 ・ 光線（反射）センサー ① 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ タッチスイッチ ・ 押しボタンスイッチ 戸の開閉方式 ※ 建具表による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない	
14	自閉式上吊り引き戸装置 性能値等 ※ 標準仕様書表5.10.11による （試験方法） （1）耐久性（開閉繰り返し）試験 閉については外力によらず、試験体の自閉装置及び制御装置のみにより戸を開端位置から閉端位置までの作動を確認できる試験を行う。開試験に用いる試験体は片引戸とし、開口内法有効高さ2,000mm、幅は最大寸法とする。適用戸総質量の区分毎に試験を行う。自閉装置、耐衝撃性試験は10万回以上の時点で1回の調整を行えるものとし、また、その他の制御装置についてはメーカーの耐久性試験成績書において27回以上の耐久性能を確認することで、試験に代えることができるものとする。 （2）耐衝撃性試験 落下高さ170cmにて、ドアの中央部にドアが外れる方向に衝撃を与える。 耐衝撃性試験に用いる試験体は片引戸、開口内法有効寸法は高さ2,000mm、幅900mmとする。 適用戸総質量の区分毎に試験を行う。 （3）気密性能試験 JIS A 1516「建具の気密性能試験方法」による。	[5.10.3]
15	重量シャッター シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（ ）Pa 開閉方式の種類 ※ 上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式 安全装置 急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※ 図示 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※ 図示 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構の設置箇所 ※「防火区画」に関する防火設備等の構造方法を定める件」（昭和40年12月28日建設省告示第2563号）に定める基準に適合するもの 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ※ JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ・ JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき及び鋼帯） めっきの付着量 ※ Z12又はF12を満足するもの ガイドレールの形状、まぐさ、雨振りに用いる底板及び座板のカバー、雨振りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板の材料 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS434J1	[5.11.2.3]
16	軽量シャッター 開閉方式の種類 ※ 手動式 ・ 上部電動式（手動併用） 耐風圧強度（ ）N/m ² 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 ※ 図示 スラットの材質の種類 ※ JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（ ※ Z06 又はF06を満足するもの） ・ JIS G 3312（塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（ ※ A290を満足するもの） スラットの形状 ※ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 シャッターケース ※ 設ける ・ 設けない ガイドレール（中柱共）の材質 ※ ステンレス鋼板（SUS304） 厚さ1.0mm 座板の材質（屋外の場合） ※ ステンレス製既製品	[5.12.2~4]
17	オーバーヘッドドア セクション材料による区分 ※ スチールタイプ ※ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ 耐風圧性能区分 ・ 175 ・ 125 ・ 100 ・ 75 ・ 50 開閉方式による区分 ※ バランス式 ・ チューン式 ・ 電動式 収納方式による区分 ・ スタンダード形 ・ ローベッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーテカル形 ガイドレールの材料 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 電動式タイプで障害物感知装置を設ける箇所 ※ 図示	[5.13.2.3]
18	木製建具 建具材の加工、組立時の含水率 ※ A種 建具内部の木製建具に使用する表面材及び接合部のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ ① フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※ 標準仕様書表16.7.2(2)④(a)による 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ・ 普通合板 表面の樹種 生地・透明塗料塗り（ ※ ラワン合板程度 ・ 図示 ） 不透明塗料塗り（ ※ しな合板程度 ・ 図示 ） 板面の品質（ ・ 広葉樹1等 ・ ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ） ・ 天然木化粧合板 樹種名（ ） 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ） ② 特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ② 図示（ ・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装 ） 表面性能（ ）タイプ 接着の程度（ ・ 1類 ・ 2類 ） ・ ミディアムデンシティファイバーボード（MDF） 表裏面の状態による区分（ ） 曲げ壊さによる区分（ ） 接着剤による区分（ ） 難燃性による区分（ ） 表面板の厚さ ※ 改修標準仕様書表5.7.61による 引き戸の召合せかまのいろう付きの適用 ・ 適用する ・ 適用しない ・ かまち戸 ・ かまち戸（ ） 鏡板樹種（ ） 見込み寸法 ※ 建具表による	[5.7.2~4]

19

ガラス

ガラスブロック積み

ガラス用フィルム

20

ガラス

21

ガラス用フィルム

6

内装改修工事

7

造作用単板積層材

8

接合等

9

造作用単板積層材

10

内部間仕切り軸及び床組み

11

窓、出入口その他

12

床張り

13

壁及び天井下地

14

軽量鉄骨天井下地

15

軽量鉄骨壁下地

16

ビニル床シート

17

ビニル床タイル

18

接着剤

19

ビニル床板

20

ゴム床タイル

21

カーペット敷き

14

軽量鉄骨天井下地

15

軽量鉄骨壁下地

16

ビニル床シート

17

ビニル床タイル

18

接着剤

19

ビニル床板

20

ゴム床タイル

21

カーペット敷き

14

軽量鉄骨天井下地

15

軽量鉄骨壁下地

16

ビニル床シート

17

ビニル床タイル

18

接着剤

19

ビニル床板

20

ゴム床タイル

21

カーペット敷き

14

軽量鉄骨天井下地

15

軽量鉄骨壁下地

16

ビニル床シート

17

ビニル床タイル

18

接着剤

19

ビニル床板

20

ゴム床タイル

21

カーペット敷き

14

軽量鉄骨天井下地

15

軽量鉄骨壁下地

16

ビニル床シート

17

ビニル床タイル

18

接着剤

19

ビニル床板

20

ゴム床タイル

21

カーペット敷き

MEMO

(縮小率：A2＝100%、A3＝70%)

有限会社 永井 一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472

広島県知事登録 (24(1)第3940号) FAX0847-67-3808

図面名

建築改修工事特記仕様書(4)

縮尺

——

製作日

工事名

三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設 計 図

1級建築士 第111572号

永井 秀 昭

No. A - 5

22

合成樹脂塗床

		[6. 1.0. 2. 3]	
種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・ 厚膜型塗床材			※ 平滑仕上げ
・ 弾性ウレタン樹脂塗床			・ つや消し仕上げ
・ 厚膜型塗床材			・ 平滑仕上げ
・ エポキシ樹脂塗床			・ 防汚仕上げ
・ 薄膜型塗床材			※ 平滑仕上げ
塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆			
材料 水性アクリル系樹脂塗料とし、製造所の指定する製品とする			
工法 製造所の指定する工法とする			
なお、上塗りは2回塗りとし、乾塗量は0. 25 k/㎡以上とする			
仕上げの種類 (※ 平滑仕上げ ・ 防汚仕上げ) (※ 標準色 ・)			
JIS K 5970に基づく塗料のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆			

23

防じん用塗床

		[6. 1.1. 2～6]	
単層フローリング			
種類	工法	樹種	厚さ (mm)
・ フローリング	・ 釘留め工法 (根太張り)	※ なら	15
・ ボード1等	・ 釘留め工法 (直張り)	※ なら	・ 12
	・ 接着工法	※ なら	・ 8
・ フローリング	・ 接着工法	※ なら	15
・ ブロック1等			
・ 図示			
複合フローリング ○ 仕上表の特記事項による			
種類	工法	樹種	厚さ (mm)
○ 天然木化粧複合フローリング	・ 釘留め工法 (根太張り)	※ なら	・ A種 ・ 15
	・ 釘留め工法 (直張り)	○ ぶな	・ B種 ・ 12
			※ C種 ・ 12
	・ 接着工法	※ なら	・ A種 ・ 12
		○ ぶな	・ B種 ・ 12
			※ C種 ・ 12
フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ 改修標準仕様書6.11.2(2)による			
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆			
接着工法の場合の裏面緩衝材 ※ 合成樹脂発泡シート			
現場塗装仕上げ ○ 行う			
※ ウレタン樹脂ワニス塗り			
・ オイルステインの上、ワックス塗り			
・ 生地のままワックス塗り			
・ 行わない			
・ 図示			

25

畳敷き

		[6. 1.2. 2]	
種別	A種 ・ B種 ・ C種 ※D種 (畳床・KT-I ・ KT-II ※KT-Ⅲ ・ KT-K ・ KT-N)		
下地の種類	・ 標準仕様書表12.6.1による床組		
	・ ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロロ)		
・ 図示			
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。			
新築標準型畳 (畳表：・O1 ・ O2)			

26

せつこうボードその他ボード及び合板張り

		[6. 1.3. 2. 3]	
MDF、パーティクルボード及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆			
合板のホルムアルデヒド放散量 ※標準仕様書19.7.2(2) (4) (a)～(d)のいずれか			
種 類	JISの記号	厚さ (mm)、規格等	
・ 硬質木毛セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・	
・ 中質木毛セメント板	MW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・	
・ 普通木毛セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・	
・ 硬質木片セメント板	HF	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・	
・ 普通木片セメント板	NF	・ 30 ・	
○ けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ 2 (無石綿)	○ 6 ・ 8 ・ 12
○ ロックウール化粧吸音板	DR	○ フラットタイプ (・ 9 (不燃) ○ 12 (不燃) ・)	・ 凹凸タイプ (・ 12 (不燃) ・ 15 (不燃) ・)
・ ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・ 25 ・	
・ グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・ 25 (ガラスクロス包) ・	
○ せつこうボード	GB-R	※ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)	
○ 不燃積層せつこうボード	GB-NC	9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用)	化粧有 (トラバーチン模様)
○ シーリングせつこうボード	GB-S	12.5 (※不燃 ・ 準不燃)	
・ 強化せつこうボード	GB-F	・ 12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)	
・ せつこうラスボード	GB-L	9.5	
・ 化粧せつこうボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅 440mm 程度	模様 (・ 柾目 ・ 板目) 専用下地材有り
・ 化粧せつこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5 (準不燃) ・ (不燃)	
○ 普通合板		表板の樹種名	
		生地、透明塗料塗り (※ ラウソ程度 ・)	
		不透明塗料塗り (※ しない程度 ・)	
		板面の品質 (○図示 ・)	
		厚さ (mm) (○図示 ・)	
		接着の程度 (○ 1類 ・ 2類 ・)	
		防虫処理 (・ 行う ○ 行わない)	
・ 天然木化粧合板		樹種名 (・)	
		接着の程度 (・ 1類 ・ 2類 ・)	
		厚さ (mm) (・)	
		防虫処理 (・ 行う ○ 行わない)	
・ 特殊加工化粧合板		化粧加工の方法 (・ オーバーレイ ・ プリント ・ 塗装)	
		表面性能 (・) タイプ	
		接着の程度 (・ 1類 ・ 2類 ・)	
		厚さ (mm) (・)	
		防虫処理 (・ 行う ・ 行わない)	
・ メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による厚さ (※ 1.2 ・ 図示 ・)	
・ ポリエステル樹脂化粧板		・ 図示	
・ ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12 ・	
・ 単板張り		・ 無研磨板 VN ・ 研磨板 VS	
・ パーティクルボード		・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・	

27

壁紙張り

		[6. 1.4. 2. 3]	
ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆			
施工箇所	壁紙の種類		防火性能
	紙	繊維	無機質
○図示		○	
			・ 不燃 ○ 準不燃 ・ 難燃
			・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃
モルタル・せつこうプラスター面の素地ごしらえの種類 ※ B種 ・			
コンクリート面の素地ごしらえの種類 ※ B種 ・			
せつこうボード面及びその他ボード面の素地ごしらえの種類 ※ B種 ・			

28

モルタル塗り

		[6. 1.5. 3. 5. 6]	
モルタル	※ 現場調査材料 ・ 既調査材料 (材料)	(・)	
既製目地材	・ 設ける 施工箇所 (・)	形状 (※ 図示 ・)	
	・ 設けない		
床の目地	・ 設ける (目地割り ※ 2mm程度 (最大目地間隔3mm程度 ・)	(種類 ※ 押し目地 ・)	
	・ 設けない		
外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整材塗りの接着力試験			
・ 適用する ・ 適用しない			
壁面の仕上げ厚又は全張り厚が25mmを超える場合の下地処理			
・ 図示による			
練瓦回り等の充填モルタルに使用する防水剤 (品質・性能)			
(試験方法) JIS A1404「建築用セメント防水剤の試験方法」による			
項目	品質・性能		
防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤		
混合割合	セメント重量の5%以下		
凝結及び安定性	(凝結時間) 始発: 1時間以上 凝結: 10時間以内		
	(安定性) 吸水性、膨脹性のひび割れ及びそのの有無について確認する。		
曲げ及び圧縮強度比	防水剤を混入したもの、のしないものの曲げ強度比及び圧縮強度比 70%以上		
吸水比	防水剤を混入したもの、のしないものの吸水比 95%以下		
透水比	防水剤を混入したもの、のしないものの透水比 80%以下		
	ただし、透水試験における水圧は、3.0×10 Paと1時間行う		

29

タイル張り

		[6. 1.6. 2～4]	
伸縮調整目地の位置 床タイル (※ 縦、横とも4m以内ごと ・ 図示 ・)			
床タイル以外 (※ 図示 ・)			
・ セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り			
施工箇所	形状・寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率による区分
		I類	II類
床	図示		
壁	図示		
耐滑り性: JIS A 1509-12「セラミックタイル試験方法」第12節: 耐滑り性試験方法) で規定するC.S.R値は0.4～1.0とする。			
標準的な曲がりの役物は一体成形とする			
試験張り ・ 行う ※ 行わない			
見本焼き ・ 行う ○ 行わない			
○ 改修の為 既設に合わせる			
既調査モルタル			
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。			
(品質・性能)			
項目	品質・性能		
項目	品質・性能		
保水率	70.0%以上		
単位容積質量	1.80 k/L以上		
接着強さ	標準時 0.60 N/mm2以上		
	温冷繰り返し後 0.40 N/mm2以上		
(試験方法)			
(1) 試料の調整			
製造業者の定める、正味質量と標準張りより量より換算して、所定量の試料を張り上げるのに要する材料と練り混ぜ水を計算して用度する。			
練り混ぜは、JIS R5201「セメントの物理試験方法」の10.2に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばらに用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し、3分間練り混ぜて試料とする。			
(2) 保水率の試験方法			
JIS R3202「フロート板ガラス及び磨き板ガラス」に規定する磨き板ガラス (縦150mm、横150mm、厚さ5mm) の上にJIS P3801「ろ紙 (化学分析用)」に規定する5 Aろ紙 (直径11cm) をのせ、その中央部に真鍮製リング型わく (内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm) を設置し、(1) で調製した試料を平滑に詰め込む。			
その後、直ちにリング型わく上部にガラス板を当てて上下を逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。 60分後にろ紙へにじみ出した水分の広がり最大と認められた方向とこれに直角な方向の長さをノギスを用いて、1mmの単位まで測定する。			
試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。			
保水率=50/平均値×100 (注) 50: リング型わくの径 mm			
(3) 単位容積質量の試験方法			
JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準ずる。			

30

セルフレベリング材塗り

		[6. 1.7. 2. 3]	
有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆			
塗厚 (mm) ※10mm程度 ・ 図示 (撤去跡が著しく不陸がある場合			

31

塗装改修工事

		[7. 1. 3]	
防火材料 ※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする			
次の箇所を除き防火材料とする (・)			
塗替え種別がB種の場合の既存塗層の除去範囲			
※ 劣化部分は除去し、活膜部分は残す			
下地調整、素地ごしらえ			
下地の種類	塗替え	新規	ひび割れ部の補修
木部	※R B種 ・	素地ごしらえの種類	—
鉄鋼面 (DP)	※R B種 ・	○A種 ・ B種	—
鉄鋼面 (DP)	※R B種 ・	C種	—
亜鉛めっき面	※R B種 ・	B種	—
モルタル面、せつこうプラスター面	※R B種 ・	○A種 ・ B種	—
コンクリート面 (DP以外)	※R B種 ・	A種 ・ B種	・ 行う
ALCパネル	※R B種 ・	B種	・ 行う
押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う
コンクリート面	・ R B種 ・	○A種 ・ B種	—
せつこうボード面、その他ボード面	※R B種 ・	○A種 ・ B種	—

32

環境配慮改修工事

		[7. 2. 1～7]	
劣化部分は除去し、活膜部分は残す			
下地調整、素地ごしらえ			
下地の種類	塗替え	新規	ひび割れ部の補修
木部	※R B種 ・	素地ごしらえの種類	—
鉄鋼面 (DP)	※R B種 ・	○A種 ・ B種	—
鉄鋼面 (DP)	※R B種 ・	C種	—
亜鉛めっき面	※R B種 ・	B種	—
モルタル面、せつこうプラスター面	※R B種 ・	○A種 ・ B種	—
コンクリート面 (DP以外)	※R B種 ・	A種 ・ B種	・ 行う
ALCパネル	※R B種 ・	B種	・ 行う
押出成形セメント板面 (DP)	・ R B種 ・ R C種	・ A種 ・ B種	・ 行う
コンクリート面	・ R B種 ・	○A種 ・ B種	—
せつこうボード面、その他ボード面	※R B種 ・	○A種 ・ B種	—

33

石綿含有建材の除去工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

34

アスベスト粉じん濃度測定

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

35

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

36

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

37

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

38

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

39

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

40

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

41

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

42

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
材料が仕上塗材の場合は、層ごとの分析を行うこと			
サンプル数 1箇所あたり3サンプル ・ 協議による			
採取箇所 ・ 図示 ○ 協議による			

43

環境配慮改修工事

		[9. 1. 1. 3～5]	
調査			
○ 石綿含有建材の事前調査			
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。			
資料資料 (・ 図説図)			
○ 特記仕様書 (1)～10を参照ください。			
○ 分析による石綿含有建材の調査			
分析対象			
アクチノライト、アモサイト、アノソフィライト、クリソタイル、クロソライト、トリモライト			
分析方法			
材料名	分析方法 (定性)	分析方法 (定量)	
	JIS A 1481-1又はJIS A 1481-2	JIS A 1481-3又はJIS A 1481-4	
	○ 7 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・ 箇所	
	・ 箇所	・	

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法

○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

作業場の隔離 ※ 行わない ・ 行う

試験施工 ※ 行わない ・ 行う

除去した石綿含有仕上塗材の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 埋立処分 (管理型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分

※ 改修標準仕様書9.1.3 (3) による

確認及び後片付け ※ 改修標準仕様書9.1.3 (4) の (7)、(9)、(8) 及び (9) による

測定方法

・ 自動測定器による測定

測定名称

測定方法

・ 測定4・ 測定5

・ 測定 ()

粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、機械状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定

・ JIS K 3850-1に基づいた測定

測定名称

メンブレンフィルタ直径 (mm)

試料の吸引流量 (l/min)

試料の吸引時間 (min)

・ 測定4・ 測定5・ 測定 ()

25

5

30

・ 測定 ()

47

10

120

・ 測定 ()

47

10

240

・ 測定 ()

石綿含有建材の処理

石綿含有吹付け材の除去

除去対象範囲 ※ 図示

除去工法 ※ 改修標準仕様書9.1.3 (2) (イ) による

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化・ 固形化

除去した石綿含有吹付け材等の処分

・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有保温材等の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去工法 ※ 原形のまま、手ばらし ・ 破壊して除去

除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※ 湿潤化 ・ 固形化

除去した石綿含有保温材等の処分

○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設)

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

除去した石綿含有成形板の処分

○ 石綿含有石こうボード

※ 埋立処分 (管理型最終処分場)

○ 石綿含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有成形板 (石綿含有けい酸カルシウム板第1種) の除去

除去対象範囲 ※ 図示 ○ ①-1の調査結果による

養生方法

・ 室内全面 ○ 打ち合わせによる

除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分

・ 埋立処分 (安定型最終処分場)

・ 中間処理 (溶融施設又は無害化処理施設) ○ 協議による

○ 石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板 (下地調整材) の除去

下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による

除去工法

※ 石綿標準予防規則 (平成十七年二月二十四日厚生労働省令第二十一号) 第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法

○ 集じん装置併用手工具ケレン工法

・ 集じん装置付き高圧水洗工法 (15MPa以下、30～50MPa程度)

・ 集じん装置付き超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 超音波ケレン工法 (HEPAフィルター付き掃除機併用)

○ 剥離剤併用手工具ケレン工法

・ 剥離剤併用高圧水洗工法 (30～50MPa程度)

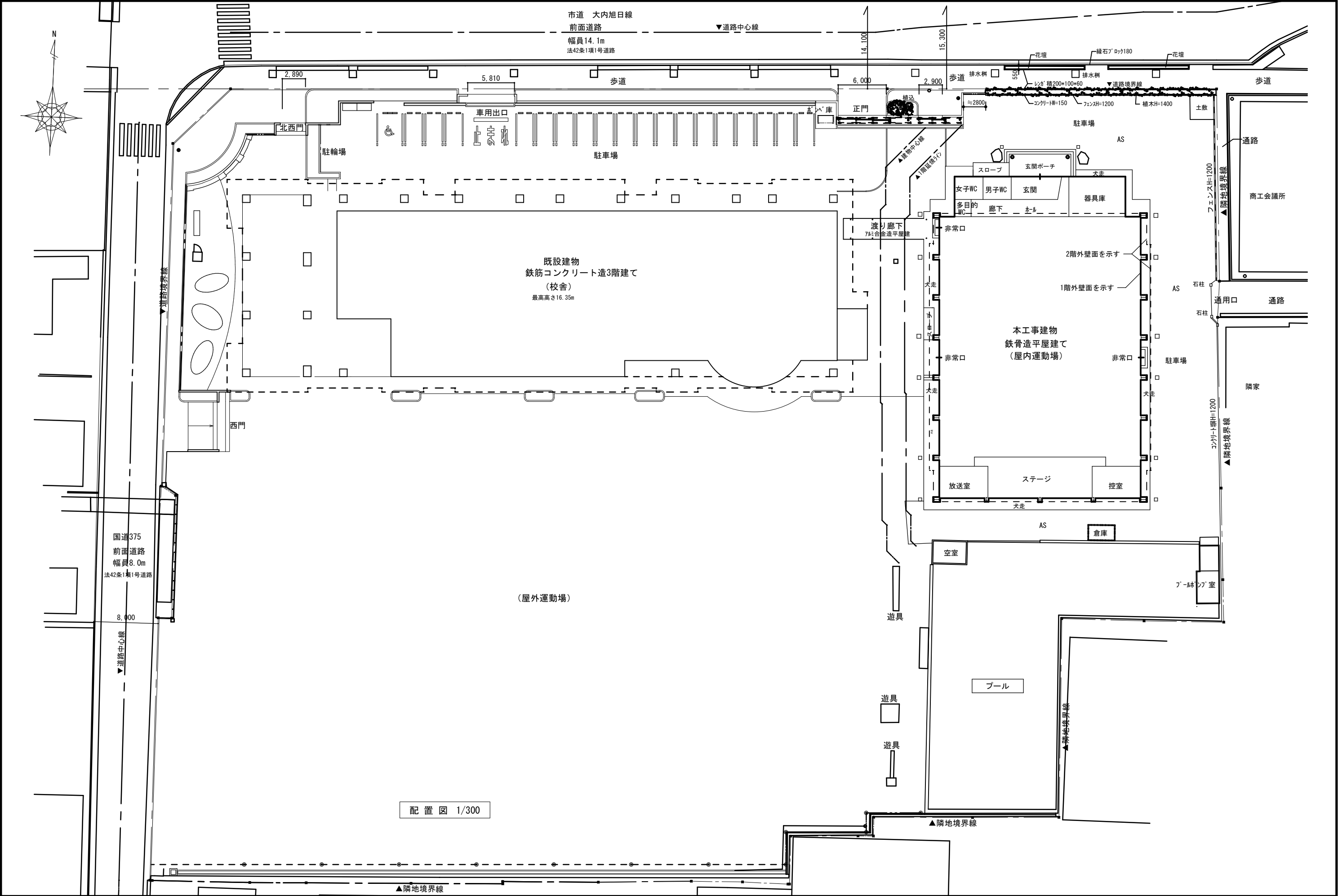
・ 剥離剤併用超高圧水洗工法 (100MPa以上)

・ 剥離剤併用超音波ケレン工法


○ 集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法

除去対象範囲 ※ 図示

建築設計基準			項目		特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
--------	--	--	----	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--





配置図 1/300

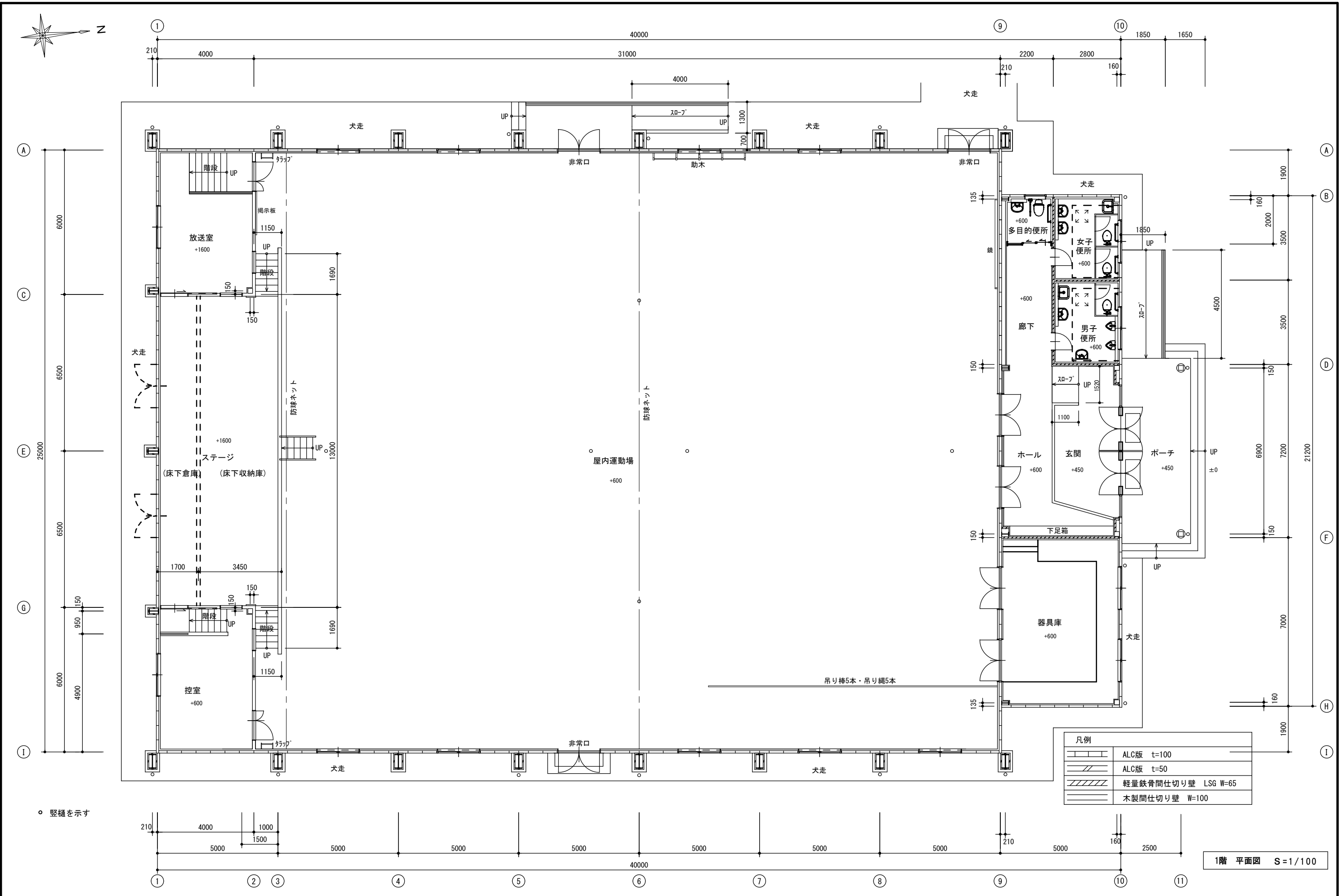
MEMO	(縮小率 : A2=100%, A3=70%)		有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472 広島県知事登録 (24(1)第3940号) FAX0847-67-3808	図面名 配 置 図		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設 計 図						
				縮尺 S=1/300	製作日	1級建築士 永井秀昭				No. A - 10		

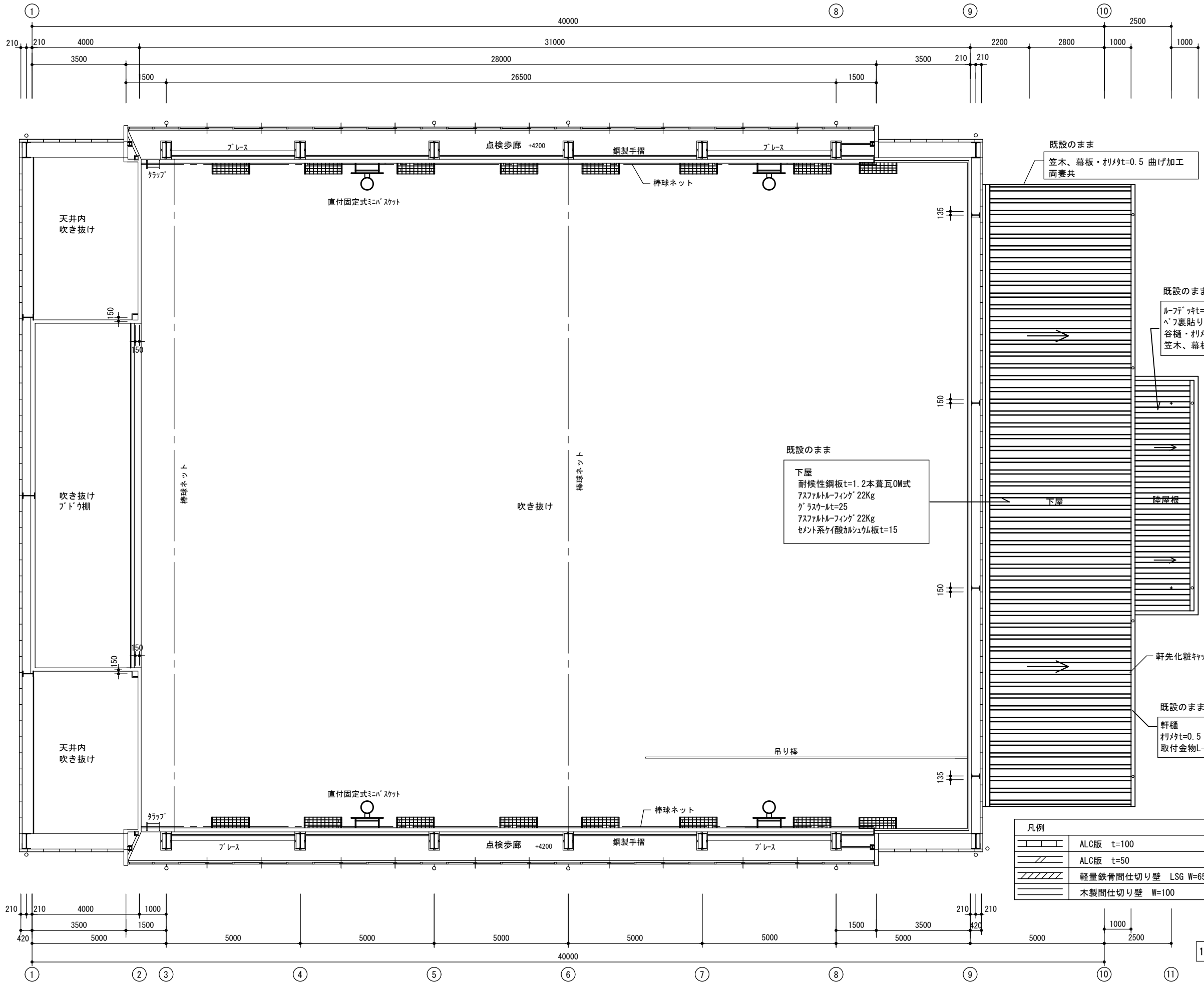
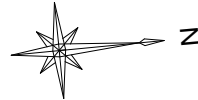
外 部 仕 上 表（改修前・改修後）									
犬 走 り	改修前	コンクリート金コテ押エ	根 廻 り	改修前	モルタル刷毛引 エポキシ系 タイル吹付 下地処理	開口部	改修前	ステンレス、網、アルミ製 05mmオリメタ鋼板 ポーチ底鼻共	
	改修後	既設のまま 空調配管部分断り、補修		改修後	既設のまま		改修後	アルミ製建具改修、玄関扉改修	
スロープ	改修前	モルタルクシ引、立ち上がり部分モルタルコテ押エ 手摺ステンレスパイプ	腰・壁	改修前	㊦ 50、100、150 ALC板貼り エポキシ系タイル吹付 下地処理	屋根	改修前	12mm耐候性鋼板本葺瓦 M0型 下地 22kアスファルトルーフィングW 25mmグラスウール 15mm ケイカル板 ポーチ0.8mmルーフデッキ ベブ貼り共	
	改修後	既設のまま		改修後	既設のまま		改修後	屋根一部補修	
非常口	改修前	モルタルコテ押エ 立上り部共 段鼻ノンスリップタイル貼り	ポ ー チ 天 井	改修前	0.5mm塩ビ鋼板スパンドリル貼り 軽天下地	樋、幕板	改修前	軒樋 0.5mm オリメタ鋼板 タテ樋 塩ビパイプVEP 養生管鋼管OP	
	改修後	既設のまま		改修後	既設のまま		改修後	軒樋、幕板、破風等シーリング打替え	
ポ ー チ	改修前	150角磁器タイル貼り（INAX同等品） 身障者用タイル貼り（INAX同等品） ゴムツト ステンレス枠付 下地モルタル押エ	軒裏	改修前	6mmケイカル板貼り 有孔板共 エポキシ系タイル吹付 下地処理 軽天下地	その他	改修前	床 換気孔 壁 換気孔 ポーチ旗竿受金物 ポーチALC下端アルミ見切縁	
	改修後	既設のまま		改修後	既設のまま 1階（点検歩廊部分）ケイ酸カルシウム板（一部有孔板） t=6.0張替えの上EP-G塗り		改修後	既設のまま	

内 部 仕 上 表 1 （改修前・改修後）										
室 名	床			巾 木	腰・壁	天 井		塗 装	備 考	
玄 関	改修前	150角磁器タイル貼り（INAX同等品） 身障者用タイル貼り（INAX同等品） 下地モルタルコテ押エ 2.0長尺シート貼り（ノンスリップ用） ステンレス目地板 下地モルタルコテ押エ			25mmフッポロック貼り 化粧塩ビタイル押エ貼り	45mmセライト2掛貼り（INAX同等品） 下地軽鉄間仕切りニテラスタイルコテ押エ		12mmセライト2本 リブ実 IZA貼り H=2650 9mm 石膏ボード 拾貼り 軽天下地	木部OP塗り スロープ カマチ	
	改修後	スロープ部貼替え 長尺塩ビシート t=2.5貼り ノンスリップ仕様			既設のまま	既設のまま		全面張り替え SOP塗り替え	フロアーヒンズ取合部床タイル補修	
ホ ー ル	改修前	2.0mm尺シート貼り 下地モルタルコテ押エ			45mmセライト2掛貼り（INAX同等品）	45mmセライト2掛貼り（INAX同等品） 下地軽鉄間仕切りニテラスタイルコテ押エ		12mmセライト2本 リブ IZA貼り H=2500 9mm 石膏ボード 拾貼り 軽天下地	木鉄部OP塗り 駄箱 ステンレス目地板	
	改修後	貼替え 長尺塩ビシート t=2.0貼り			既設のまま	既設のまま 出入口戸取替えに伴い取合部改修		全面張り替え ロックウール吸音板張り t=12 PB t=9.5下張り	SOP塗り替え	
廊 下	改修前	2.0mm長尺シート貼り 下地モルタルコテ押エ			長尺巾木 H=100	ビニールクロス貼り（A） 下地軽鉄間仕切りニテラスタイルコテ押エ		12mmセライト2本 リブ IZA貼り H=2500 9mm 石膏ボード 拾貼り 軽天下地	木部OP塗り ステンレス目地板	
	改修後	貼替え 長尺塩ビシート t=2.0貼り			貼替え	貼替え ビニールクロス貼り 便所出入口改修に伴い取合部改修		全面張り替え ロックウール吸音板張り t=12 PB t=9.5下張り	SOP塗り替え クリーンロッカー	
身障者便所	改修前	25mm磁器セライト貼り（INAX同等品） 下地モルタルコテ押エ				100角磁器質タイル貼り（INAX同等品） 下地軽鉄間仕切りニテラスタイルコテ押エ		9mm 化粧石膏ボード 拾貼り 軽天下地 H=2500	木部OP塗り ステンレス香摺 アコーデオンカーテン 身障者用便器、洗面一式	
	改修後	既設床材撤去 長尺塩ビシート t=2.0貼り（下地モルタル改修共）			ソフト幅木 H=100	既設壁材撤去 化粧ケイ酸カルシウム板 t=6貼り 耐水石膏ボード t=12.5下張り		張り替え ケイ酸カルシウム板 t=6.0張り EP-G塗り	既設材撤去 塩ビ 出入口戸取替 ステンレス香摺撤去 衛生器具一式改修	
男 子 便 所	改修前	2.0mm長尺シート貼リmm下地モルタルコテ押エ 25mm磁器セライト貼り（INAX同等品） 下地モルタルコテ押エ			カマチ 25mmフッポロック貼り	100角磁器質タイル貼り（INAX同等品） 下地軽鉄間仕切りニテラスタイルコテ押エ		9mm 化粧石膏ボード 拾貼り 軽天下地 H=2500	木部OP塗り 大・小便器 スクリーン 掃除用具入 ビット点検口 天井改メロ 洗面台25mmセライト貼り 化粧鏡 手洗器・化粧棚 25mmフッポロック天板	
	改修後	既設床材撤去 土間モルタル嵩上げ 長尺塩ビシート t=2.0貼り			ソフト巾木貼替 H=100	既設壁材撤去 化粧ケイ酸カルシウム板 t=6貼り 耐水石膏ボード t=12.5下張り		張り替え ケイ酸カルシウム板 t=6.0張り EP-G塗り	既設材撤去 塩ビ トイレブース取替 床点検口取替え 衛生器具一式改修	
女 子 便 所	改修前	2.0mm長尺シート貼リ下地モルタルコテ押エ 25mm磁器セライト貼り（INAX同等品） 下地モルタルコテ押エ			カマチ 25mmフッポロック貼り	100角磁器質タイル貼り（INAX同等品） 下地軽鉄間仕切りニテラスタイルコテ押エ		9mm 化粧石膏ボード 拾貼り 軽天下地 H=2500	木部OP塗り 大・小便器 スクリーン 掃除用具入 ビット点検口 天井改メロ 洗面台25mmセライト貼り 化粧鏡 手洗器・化粧棚 25mmフッポロック天板	
	改修後	既設床材撤去 土間モルタル嵩上げ 長尺塩ビシート t=2.0貼り			ソフト巾木貼替 H=100	既設壁材撤去 化粧ケイ酸カルシウム板 t=6貼り 耐水石膏ボード t=12.5下張り		張り替え ケイ酸カルシウム板 t=6.0張り EP-G塗り	既設材撤去 塩ビ トイレブース取替 床点検口取替え 衛生器具一式改修	
器 具 庫	改修前	14mmカラーフロリング 貼り 鋼製床組（スリープス101同等品）			ラワン H=100	9mmラワン合板T1貼り 木組下地 一部ニテラスタイルコテ押エ		9mm 化粧石膏ボード 拾貼り 軽天下地 H=2500	鉄部OP塗り 集成材OSCL塗り 器具棚 バレーボール支柱収納	
	改修後	既設のまま			既設のまま	既設のまま		既設のまま	既設のまま	
屋 内 運 動 場	改修前	15mmHPゴムフロリング 特殊貼リ 同等品セライト掛け タタ3回仕上 15mmラワン合板拾貼 鋼製床組（スリープス101同等品）			ラワン H=100	8.5mm羽目ロング ラワン20×25 @80格子打 OP 下地12mmセライト 505mm有孔ベニヤ貼リ OP 木組下地 下地ガラスカーネルシタの貼リ 木組下地		スチール天井 サンダーフロリング オール48-25 H=7000～9500 ビニールクロス（A） 下地9mm合板T1貼リ 軽天下地	木鉄部OP塗り 集成材OSCL塗り バレーボール支柱 同基礎 防振ゴム バレーボールコートの同コーナー 床点検口 吊棒吊縄助木 ミニバスケット ラック 鏡 掲示板 防球格子 防球ネット 伸縮ゴム 移動階段	
	改修後	全面改修（別図参照）			全面取替え 集成材 H=100 SOP塗り	既設天井面より下部 既設のまま 天井撤去より上部 羽目ロング t=8.5張り他 （別図参照）		天井全面撤去（別図参照）	集成材SOP塗り （別図参照）	
控 室	改修前	14mmカラーフロリング 貼リ 鋼製床組（スリープス101同等品）			長尺巾木 H=100	8.5mm羽目ロング ラワン20×25 @80格子打 OP 下地12mmセライト 505mm有孔ベニヤ貼リ OP 木組下地 下地ガラスカーネルシタの貼リ 木組下地		9mm化粧石膏ボード 貼リ 軽天下地 H=3000	鉄部OP塗り 集成材OSCL塗り	階段 同手摺 同手摺カベ 天井改メロ カラーBOX カーテン 暗幕
	改修後				既設のまま	既設のまま		既設のまま	既設のまま	既設のまま
放送室	改修前	コートルーム ンチカーベット貼リ（ラバー付） 15mm合板張り 鋼製床組（スリープス301同等品）			長尺巾木 H=100	5.5mm有孔ベニヤ OP 下地ガラスカーネルシタの貼リ 木組下地		9mm石膏ボード 貼リ 軽天下地 H=2400	鉄部OP塗り 集成材OSCL塗り	階段 ノンスリップ手摺 カウンターデスク カーテンBOX カーテン 暗幕
	改修後	既設のまま			既設のまま	既設のまま		既設のまま	既設のまま	既設のまま
ス テ ー ジ	改修前	15mmHPゴムフロリング 特殊貼リ 同等品 セライト掛け タタ3回塗り仕上げ 15mmラワン合板拾貼リ 鋼製床組（スリープス301同等品） 一部木製			長尺巾木 H=100	ビニールクロス貼リ（A） 白色系 9mmラワン合板T1貼リ 木組下地		9mm石膏ボード OP 軽天下地 H=7500	鉄部OP塗り 集成材OSCL塗り	ぶどう棚 後幕 中幕 カマチ 枠 階段
	改修後	既設のまま			既設のまま	既設のまま		既設のまま	既設のまま	既設のまま
ス テ ー ジ 下 台 車 格 納 庫	改修前	コンクリート打ち押エ				コンクリートコテ押エ 4mmベニヤT1貼リ		床表わし H=1000	鉄部OP塗り 木 クレオソート	台車用台 台車
	改修後	既設のまま			既設のまま	既設のまま		既設のまま	既設のまま	既設のまま

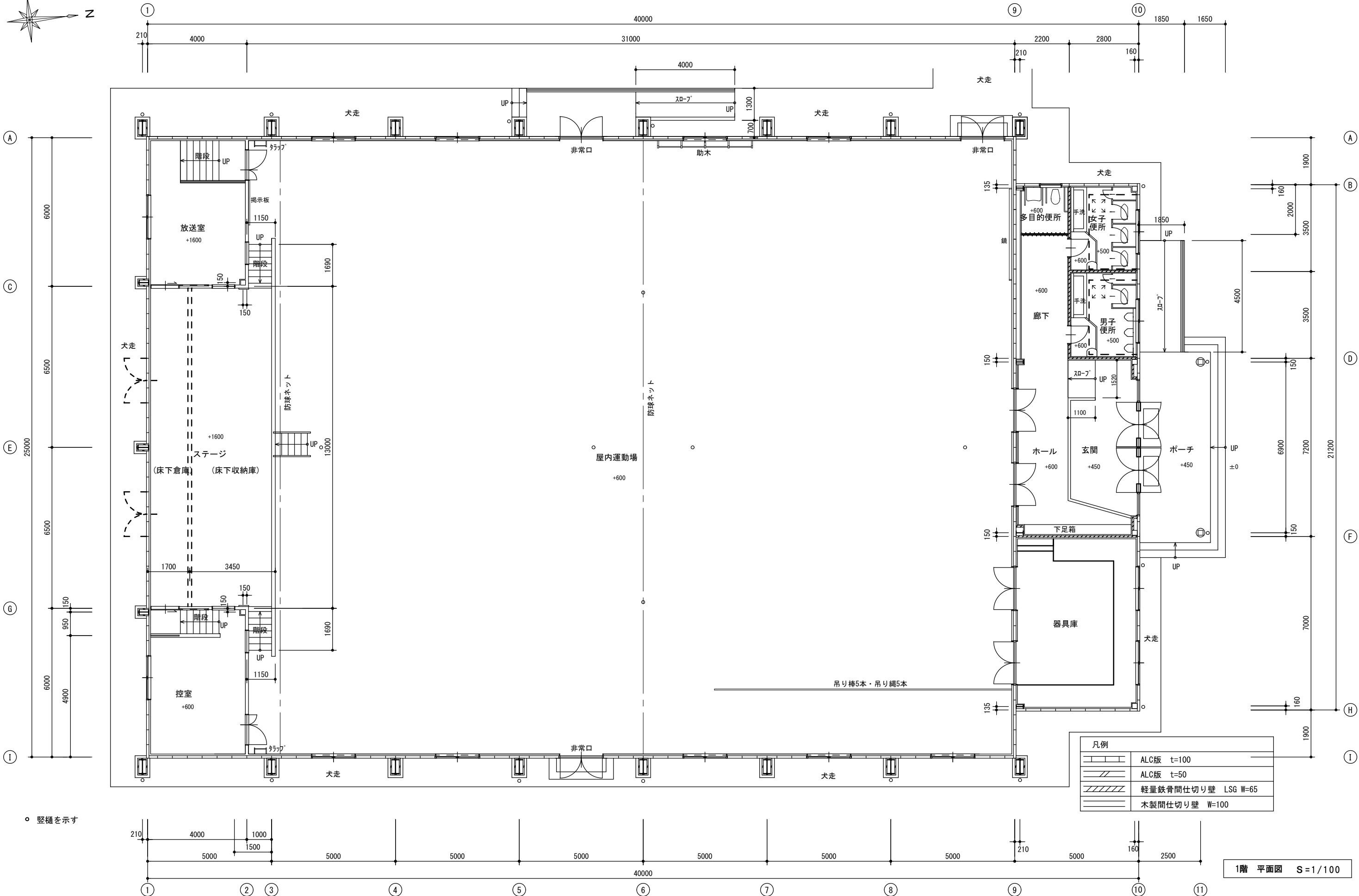
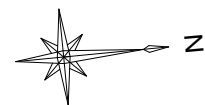
MEMO	（縮小率：A2＝100％、A3＝70％）				有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472 広島県知事登録（ 24(1)第3940号 ） FAX0847-67-3808	図面名 仕 上 げ 表（改修前・改修後）（1）		工事名 三 次 市 立 三 次 小 学 校 屋 内 運 動 場 改 修 工 事 設 計 図						
						縮尺 —	製作日	1級建築士 第111572号	永 井 秀 昭					No. A - 11

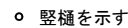
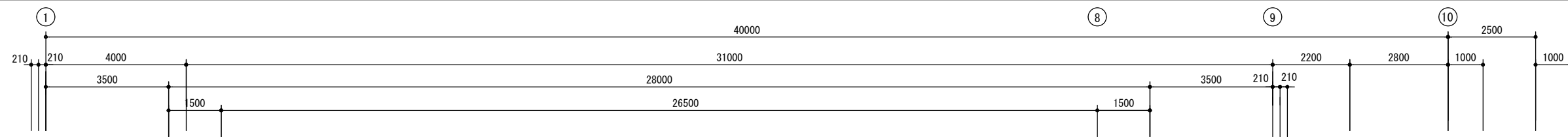
内 部 仕 上 表 2 （改修前・改修後）												
室 名		床			巾 木	腰・壁		天 井		塗 装	備 考	
倉 庫	改修前	コンクリート打コテ押エ			コンクリート打放し H-450	コンクリート打放し ALC化粧		床表わし H-1450		鉄部OP塗り		
	改修後	既設のまま			既設のまま	既設のまま		既設のまま		木 クレオソート		
点 検 歩 廊	改修前	2mm長尺シート貼り 下地モルタルコテ押エ 100mmALC板貼り			ソフト巾木 H-100	ビニールクロス貼り(A) 下地50ミリALC下地処理及び軽鉄間仕切りニラスモルタルコテ押エ		ビニールクロス貼りA H-2950～3400		木、鉄部OP塗り	手摺 防球ネット カーテンBOX 暗幕	
	改修後	既設のまま			貼替え ソフト幅木 H=100	既設のまま アルミ製建具取替えに伴い取合部改修		9mmラワン合板T1 軽天地下 全面撤去 鉄部SOP塗り		集成材 OS CL 既設のまま	既設のまま	
そ の 他	改修前	耐火被覆 柱 ㊦ 50ALC貼り ㊦ 40mmモルタルコテ押エ ㊦ 30mmケール吹付										
		梁 ㊦ 30mmケール吹付										
		ブレース 小屋部 ㊦ 30mmケール吹付										
		ブレース 壁部 見え掛り部分 ㊦ 40mmモルタル刷毛引き 見えかくれ部分 ㊦ 30mmケール吹付										
	改修後	見え掛り部ケール・撤去の上SOP塗り										
特 記 事 項	1	床長尺塩ビシートは、ノンワックス仕様とし便所は抗ウィルス仕様とする										
	2	窓クレセントは抗ウィルス仕様とする										
	3	屋内運動場床仕様：長尺弾性塩ビシート タラフレックス6.2mm厚貼り（クリヤマジャパン(株)同等品） 下張り板2重（ラワン合板 t=15+t=9 1等1類 T-1） 接着剤で接着し隠し釘と脳天釘または脳天ビスとで止める。合板は床仕上げ材貼り用として目地処理を行う 鋼製床組み既設のままとする（レベル調整の上再利用とする） 大引鋼@900 根太鋼@300 許容加重5500N/m2以上 スタンド壁面よりフローリング方向200以内 直角方向300以内とする。JISA6519 エキスパンションゴム 25×18 床材と幅木との取合部は床延ばしとし空間を設ける。 ライン引き（別図参照） 記入なき以外はメーカー仕様とする。										
MEMO												
MEMO		(縮小率：A2＝100%，A3＝70%)				有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録（24(1)第3940号） FAX 0847-67-3808		図面名 仕上げ表（改修前・改修後）（2）		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図		
		縮尺 —		製作日				1級建築士 永井秀昭				No. A - 12





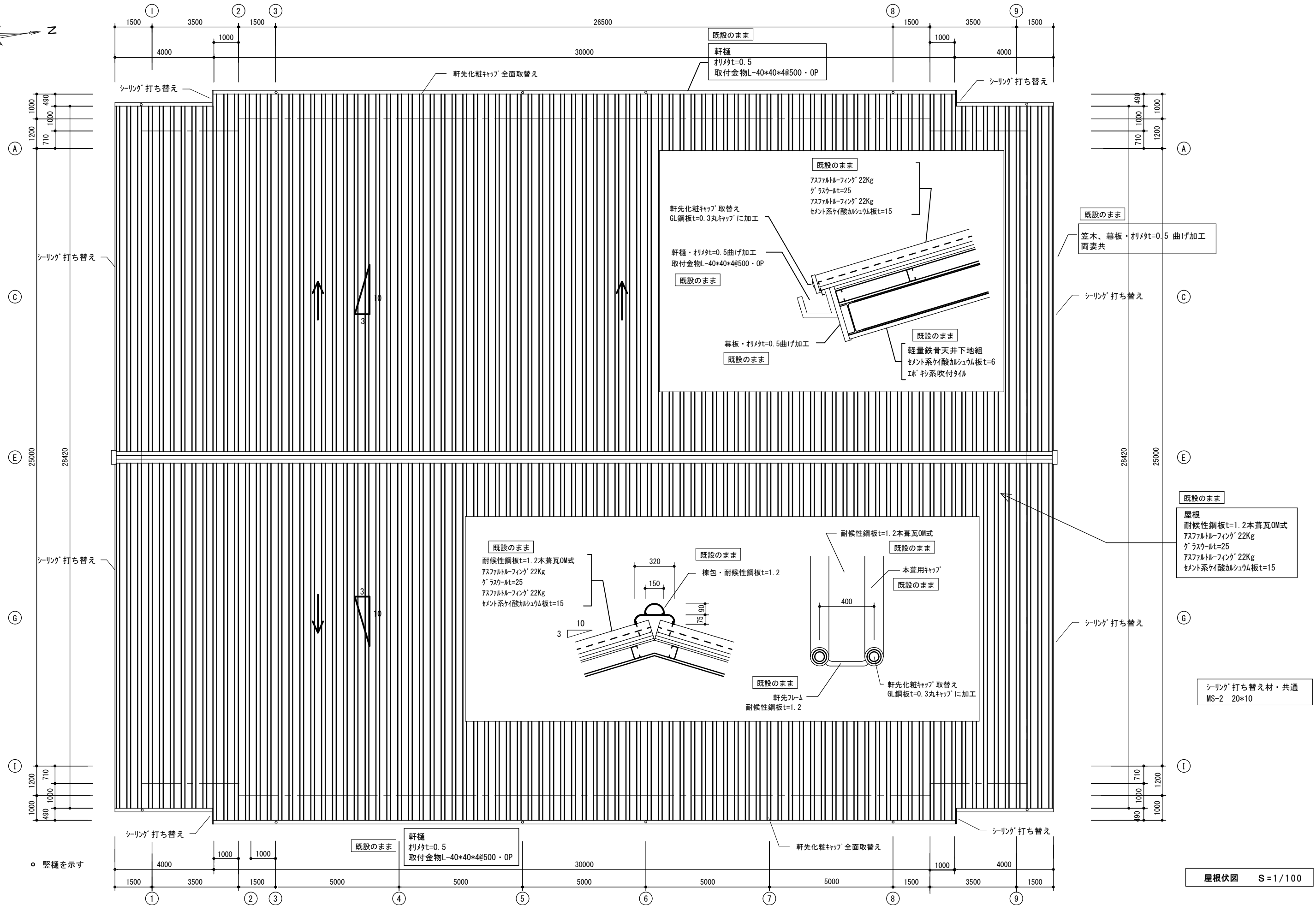
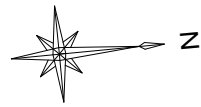
凡例	
	ALC版 t=100
	ALC版 t=50
	軽量鉄骨間仕切り壁 LSG W=65
	木製間仕切り壁 W=100

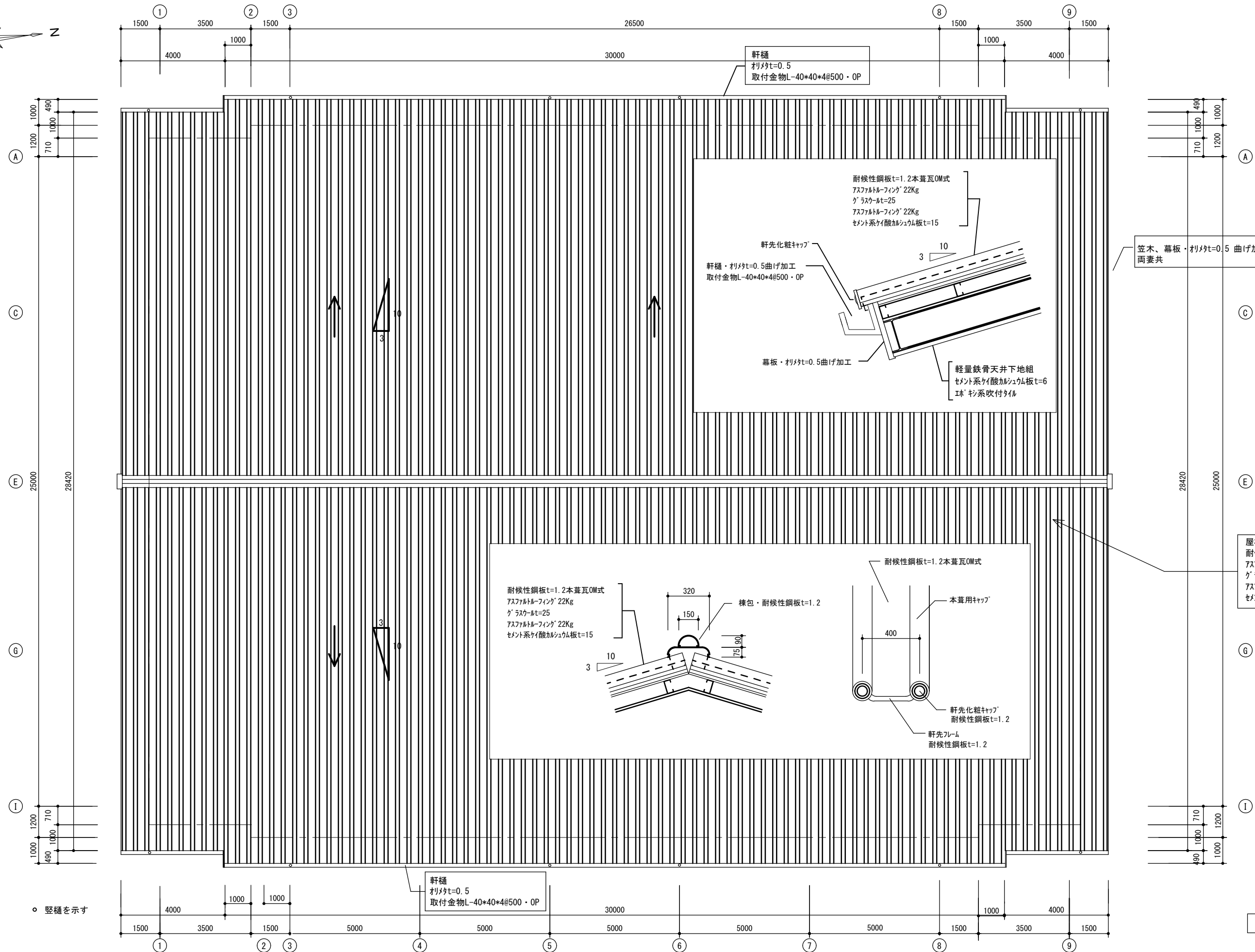
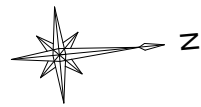




1階上部 平面図 S=1/100

No. A - 16





屋根伏図 S=1/100

MEMO

(縮小率: A2=100%, A3=70%)



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

TEL 0847-67-2472

広島県知事登録 (24(1)第3940号)

FAX 0847-67-3808

図面名

屋根伏図 (改修前)

工事名

三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図

縮尺

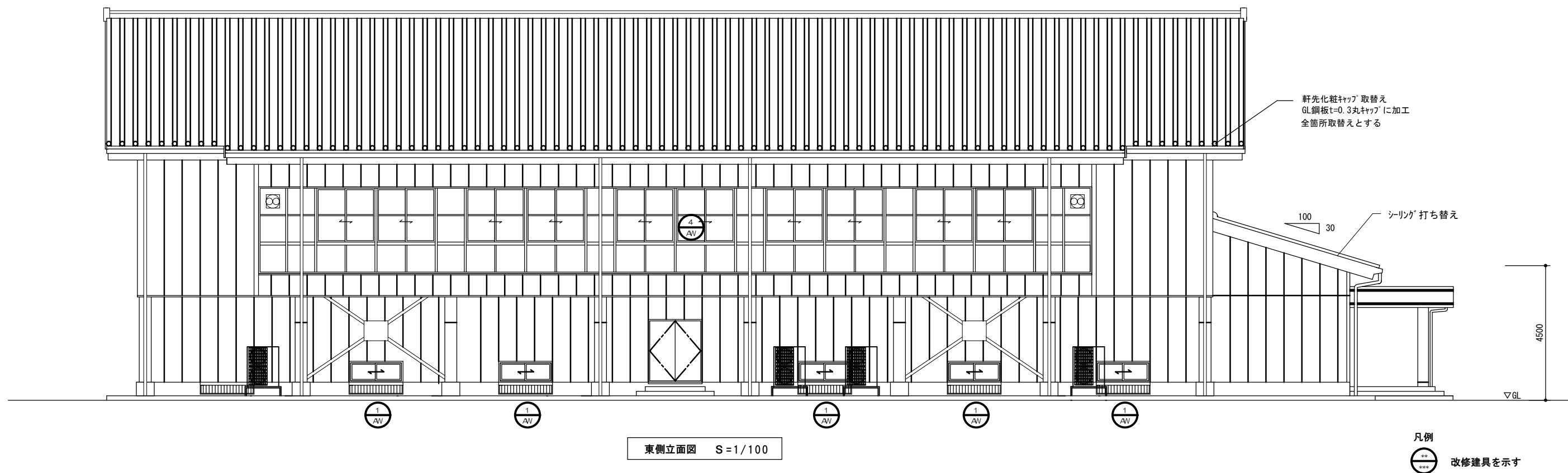
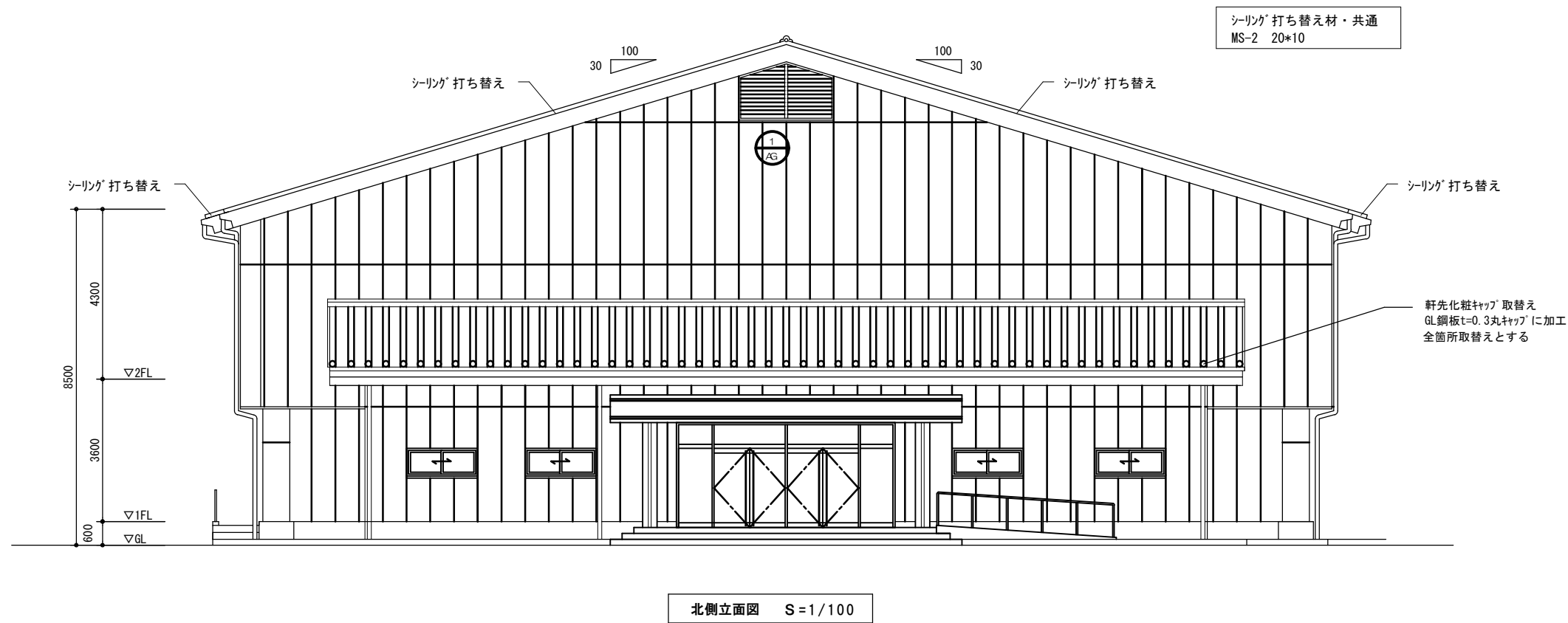
S=1/100

製作日

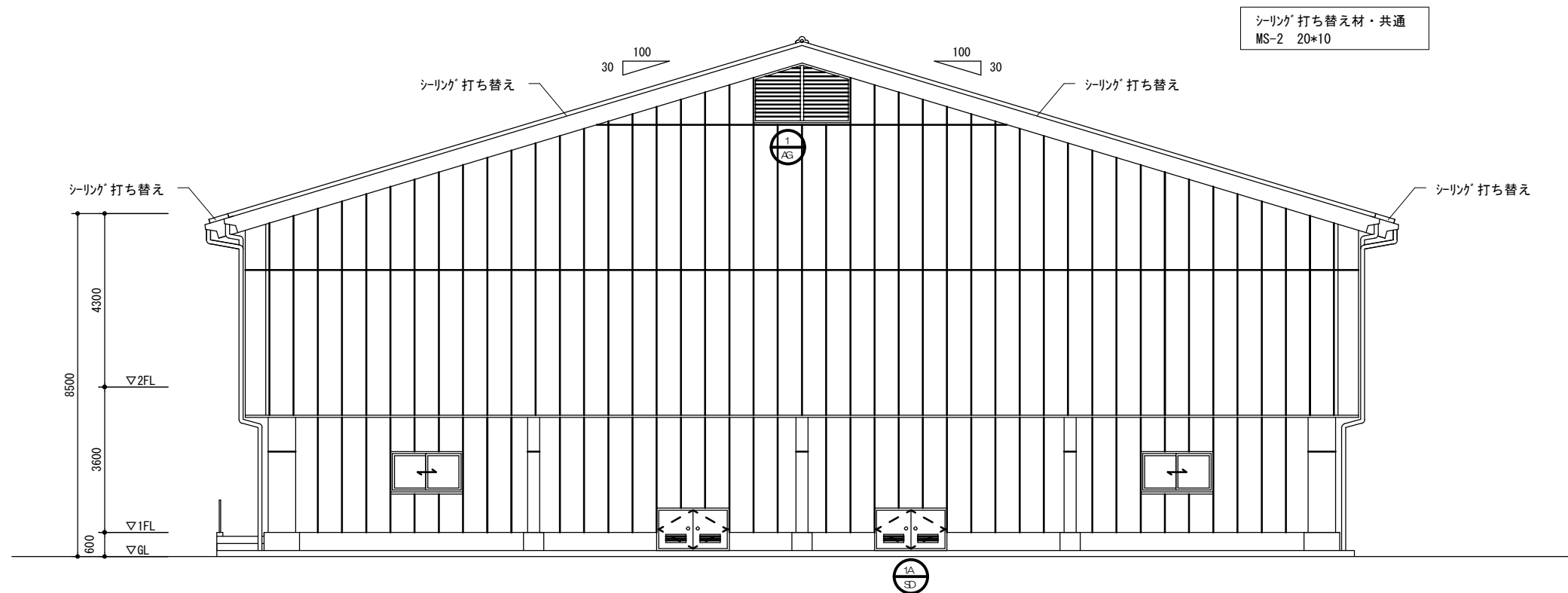
1級建築士
第111572号

永井秀昭

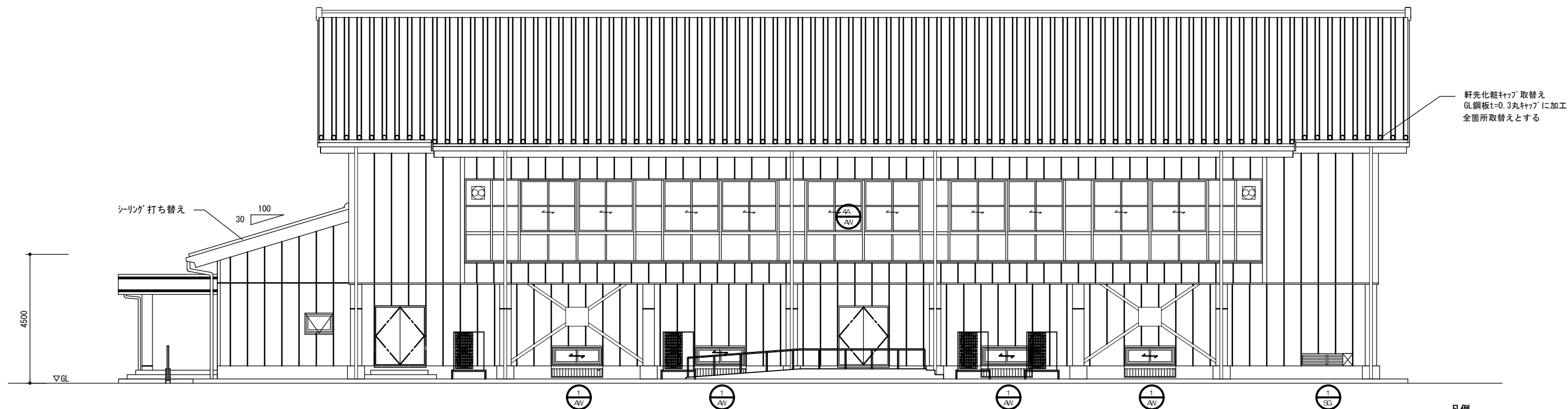
No. A - 18



MEMO	(縮小率 : A2=100%, A3=70%)		有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (24 (1) 第3940号) FAX 0847-67-3808	図面名 北立面図 東立面図 (改修後)		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図							
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭							
						第111572号						No. A	- 19



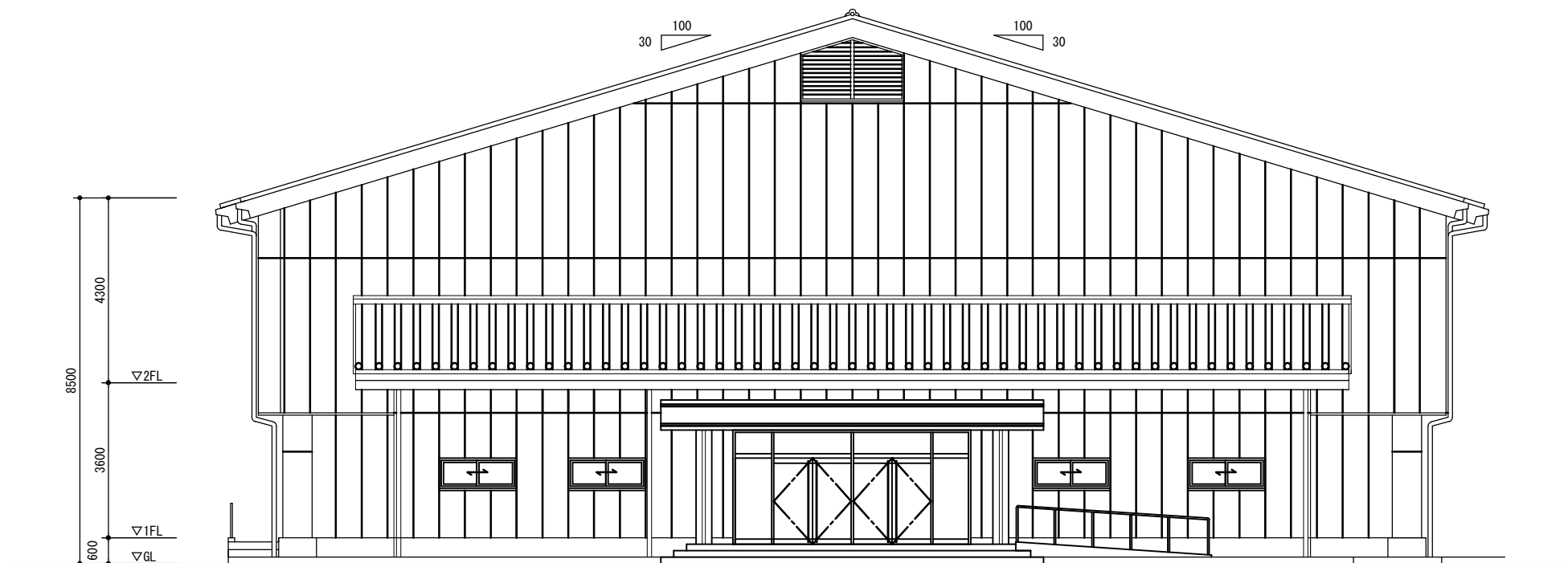
南側立面図 S=1/100



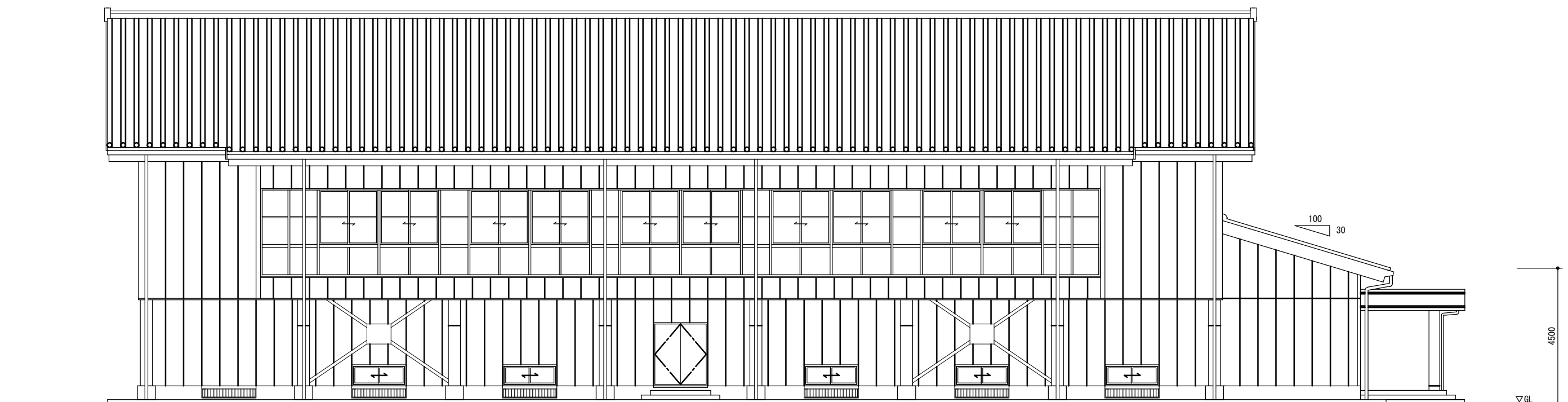
西側立面図 S=1/100

凡例
●●● 改修建具を示す

MEMO	(縮小率 : A2=100%, A3=70%)		有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (24 (1) 第3940号) FAX 0847-67-3808	図面名 南立面図 西立面図 (改修後)		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図					
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭					No. A - 20
						第111572号					

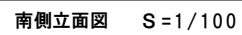



北側立面図 S=1/100

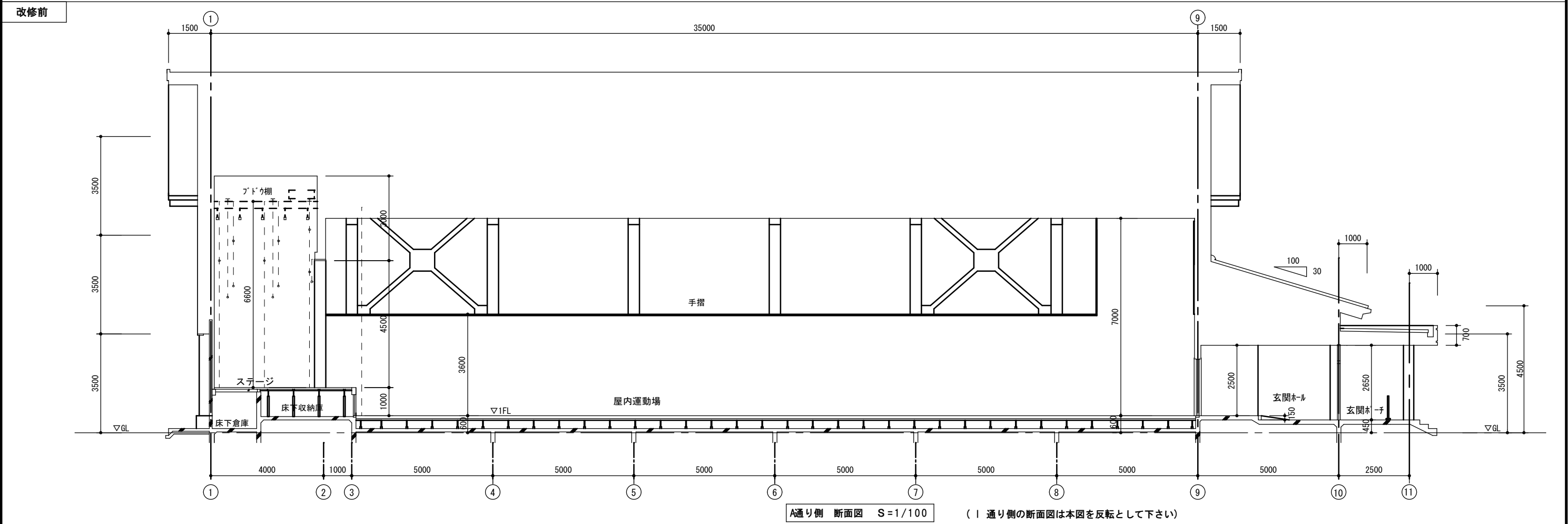
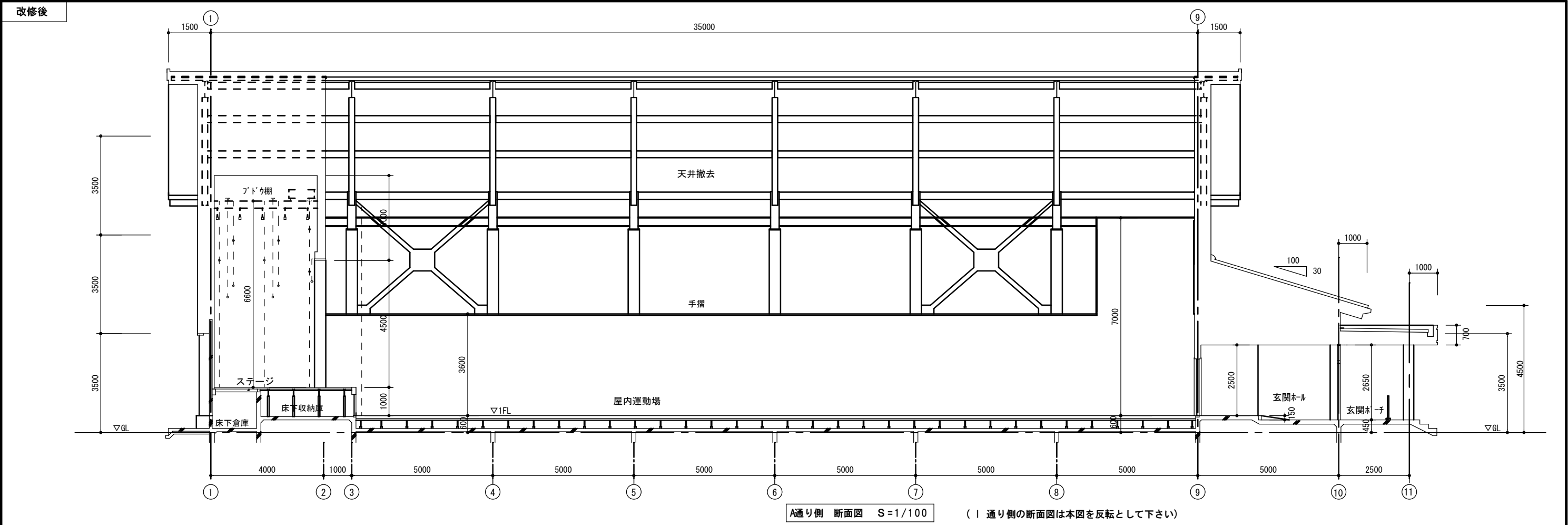


東側立面図 S=1/100

MEMO	(縮小率 : A2=100%, A3=70%)		有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (24 (1) 第3940号) FAX 0847-67-3808	図面名 北立面図 東立面図 (改修前)		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図					
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭					No. A - 21
						第111572号					

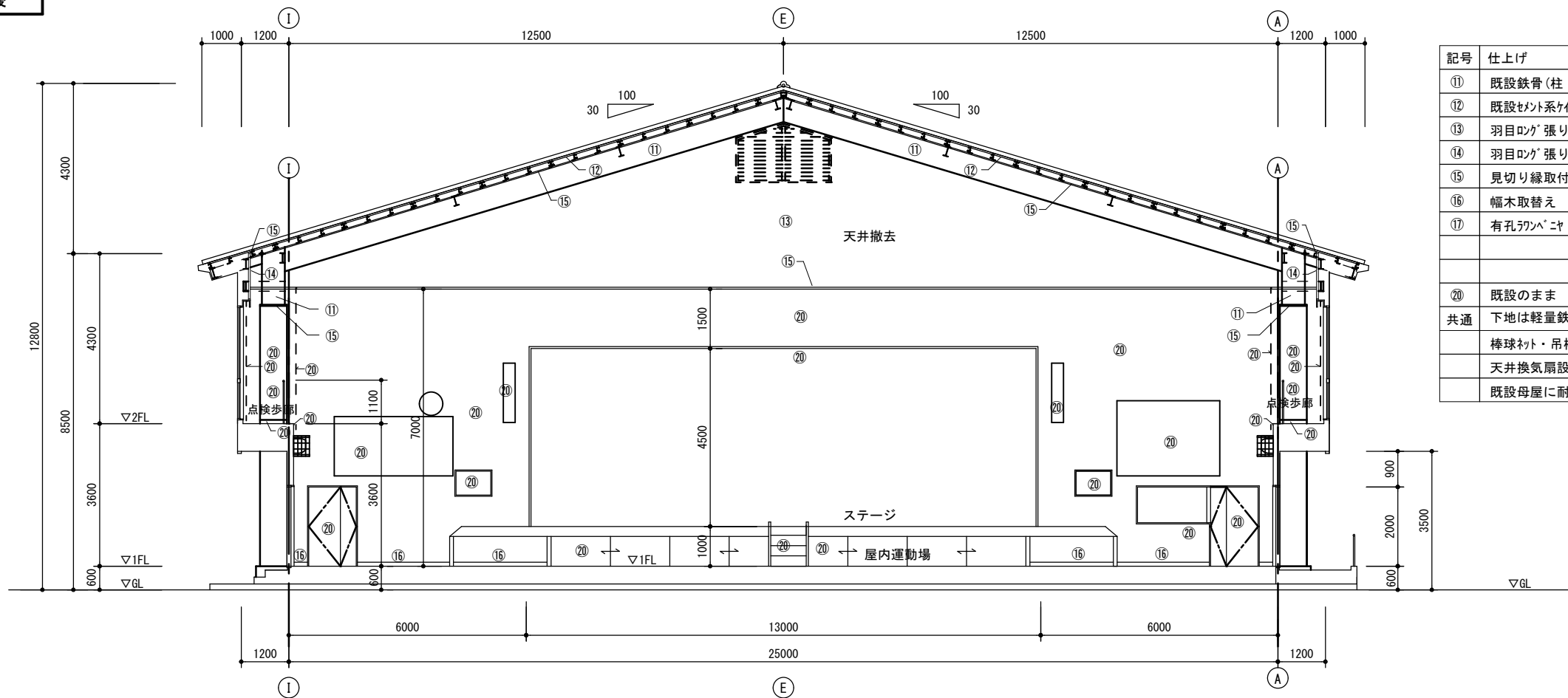


MEMO	(縮小率：A2=100%，A3=70%)		有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録（24(1)第3940号） FAX 0847-67-3808	図面名 南立面図 西立面図（改修前）		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図					
	縮尺 S=1/100			製作日	1級建築士 第111572号	永井秀昭					No. A - 22



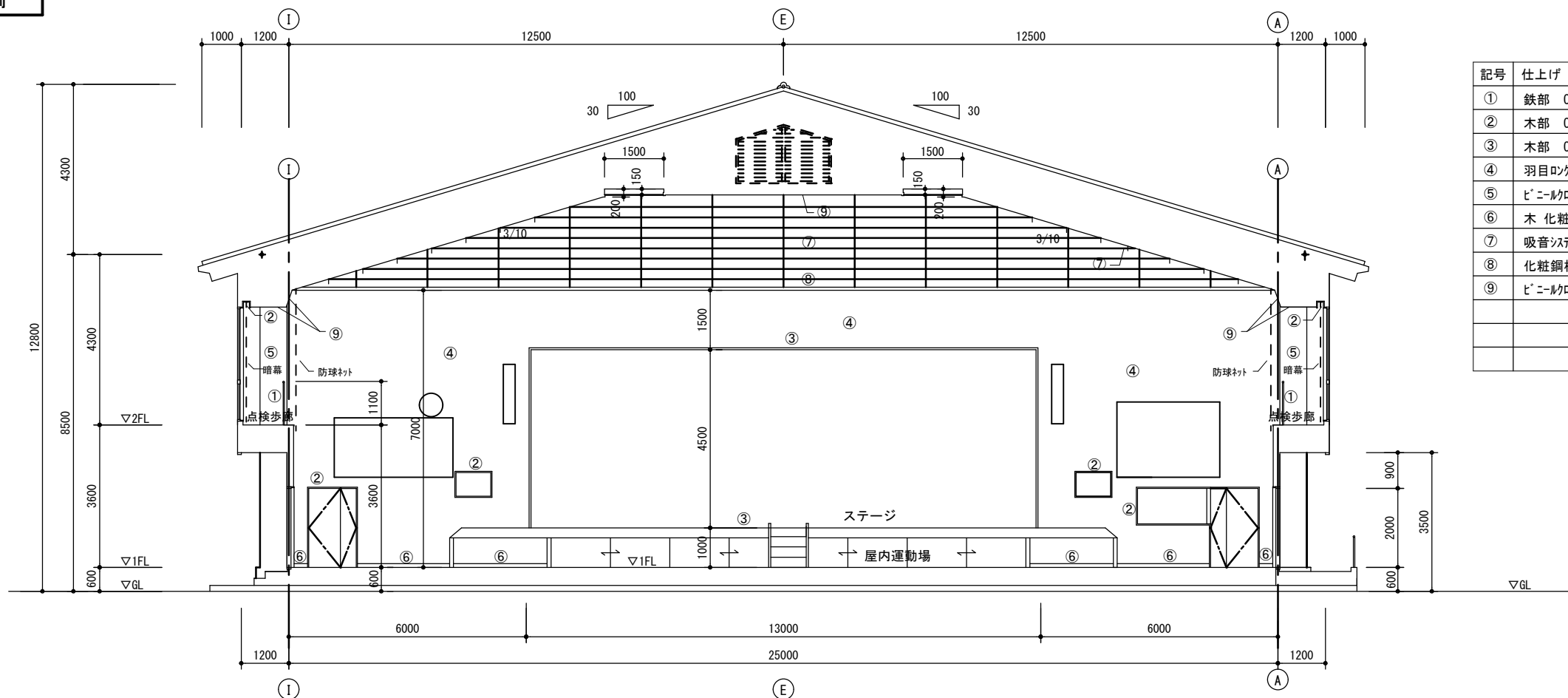
MEMO	(縮小率：A2=100%、A3=70%)			有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録（24(1)第3940号） FAX 0847-67-3808	図面名 断面図2(改修後・改修前)		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図						
					縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭					No. A - 24	
							第111572号						

改修後



記号	仕上げ	
①①	既設鉄骨(柱・梁・母屋・ﾌﾟﾚｽ他)SOP塗り	耐火被覆除去+下地処理(RB種+錆止め塗装2回塗り)
①②	既設セメント系ケイ酸カルシウム板t=15 EP-G塗り	一部耐火被覆除去+下地処理
①③	羽目ﾛｯｸ張り(突板仕様)t=8.5(幅138程度)	軽量鉄骨壁下地組W=100+ﾋﾞﾙﾏｰﾄﾞt=12 下張り
①④	羽目ﾛｯｸ張り(突板仕様)t=8.5(幅138程度)	軽量鉄骨壁下地組W=50+ﾋﾞﾙﾏｰﾄﾞt=12 下張り
①⑤	見切り縁取付 集成材30*30 SOP塗り	
①⑥	幅木取替え 集成材H=100 SOP塗り	
①⑦	有孔ﾌﾞﾗﾝﾍﾞﾆｰ t=5.5張り SOP塗り	軽量鉄骨壁下地組W=100+ﾋﾞﾙﾏｰﾄﾞt=12 下張り
②⑧	既設のまま	暗幕は取外し+再取付
共通	下地は軽量鉄骨天井下地組み	
	棒球ネット・吊棒等の取付金物及び電線管等には上記鉄骨に準じて塗装等の改修をする	
	天井換気扇設備(ｶﾞﾗｼ、ﾀﾞｸﾄ、取付金物等)は全て撤去とする	
	既設母屋に耐火被覆は有りません	

改修前



記号	仕上げ	
①	鉄部 OP塗り	手摺他
②	木部 OP塗り	ラワン・杉・他
③	木部 OSCL塗り	集成材
④	羽目ロンク t=8.5 (幅≒138)	木軸組+木胴縁下地組+ビニル t=12.5 下張り
⑤	ビニルクロス貼り	ALCt=50下地
⑥	木化粧幅木	
⑦	吸音システム天井	天井下地は軽量鉄骨天井下地組み
⑧	化粧鋼板	
⑨	ビニルクロス貼り ラワン合板 t=9下張り	天井・軽天下地組 壁・木軸組+木胴縁下地組

MEMO	(縮小率 : A2=100%, A3=70%)
------	-------------------------



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
 広島県知事登録 (24 (1) 第3940号) FAX 0847-67-3808

図面名 展開図1(改修後・改修前)

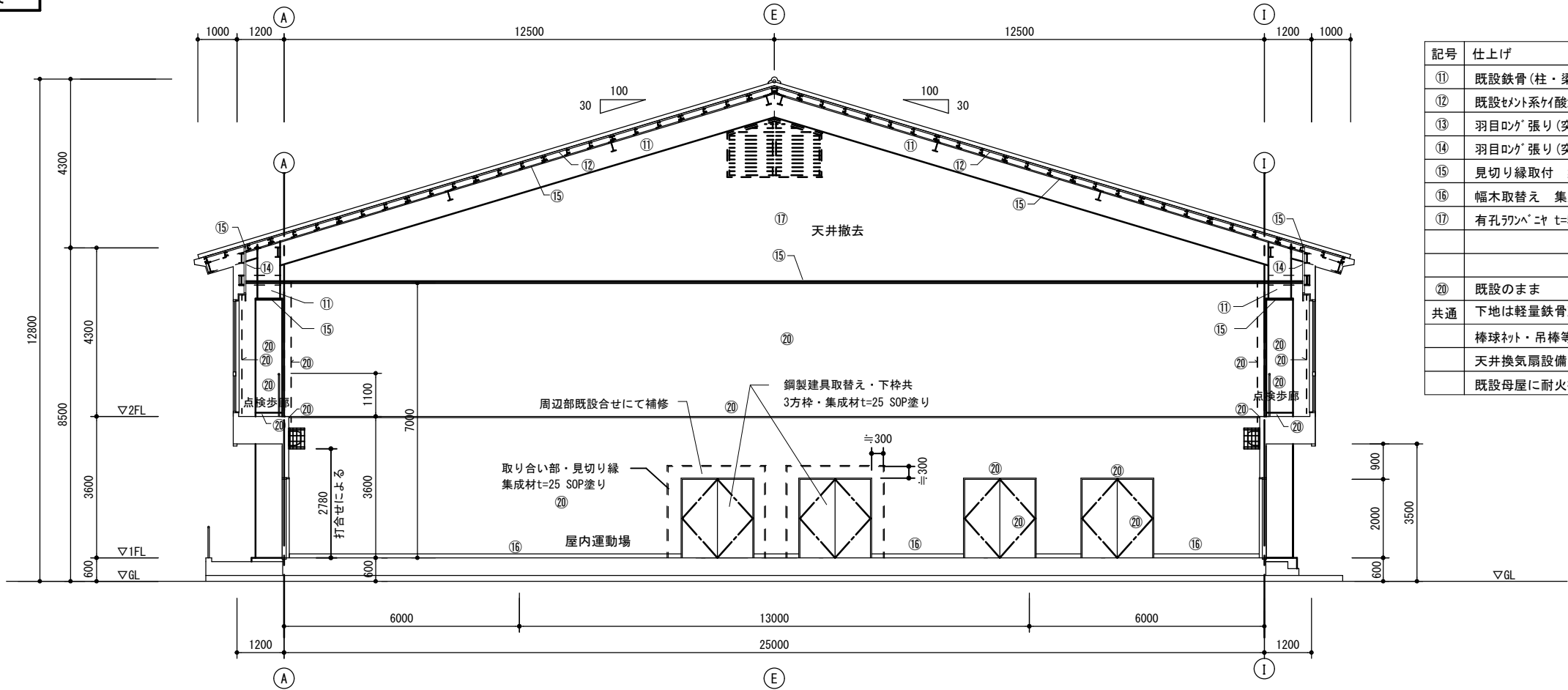
縮尺 $S=1/100$

製作日

工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設 計 図

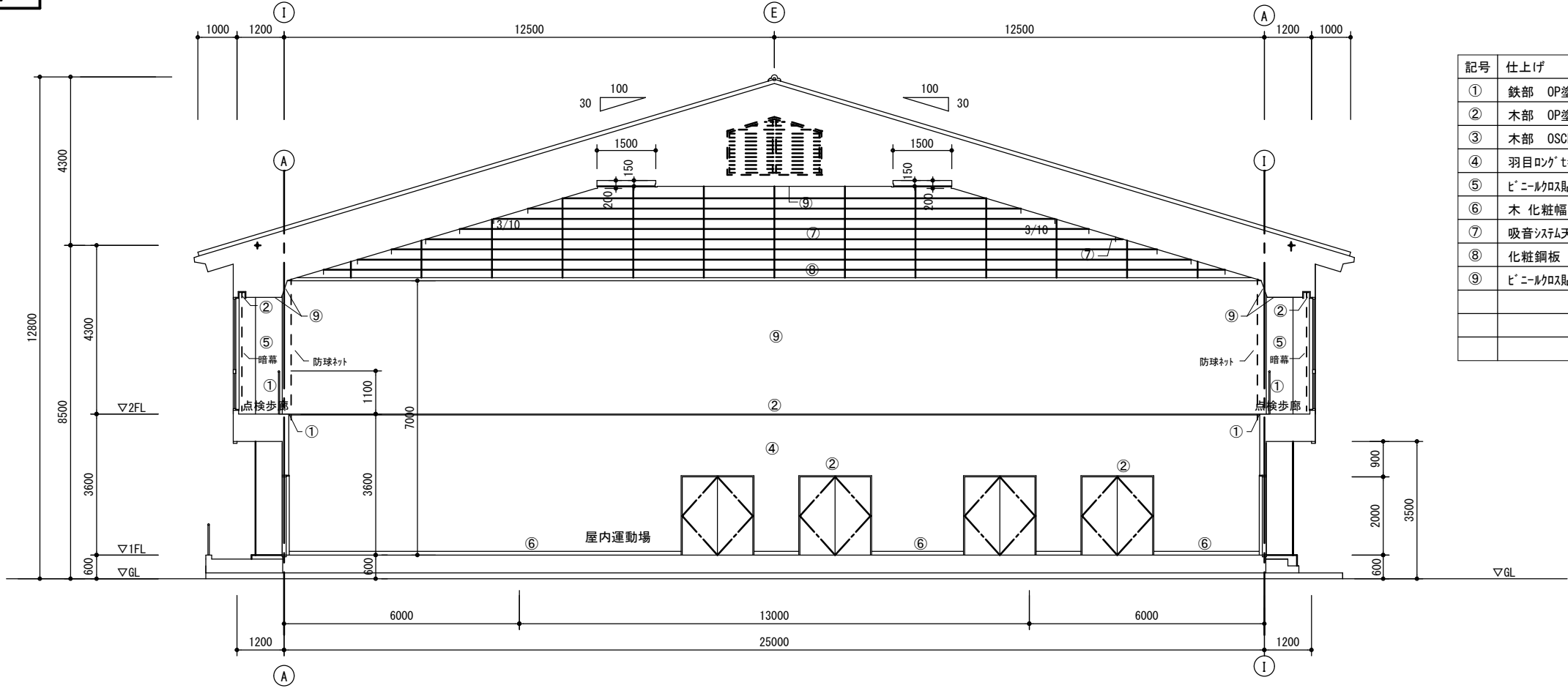
1級建築士 第111572号	永井秀昭			No. A - 25
-------------------	------	--	--	------------

改修後



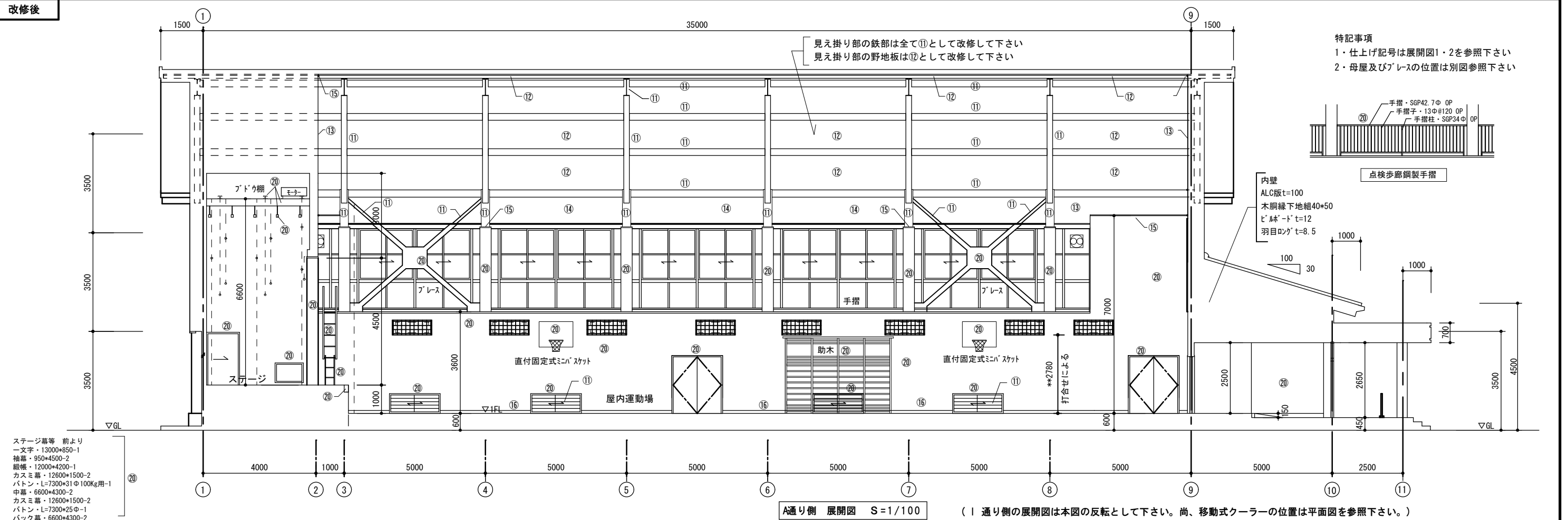
記号	仕上げ	
⑪	既設鉄骨(柱・梁・母屋・ブレース他)SOP塗り	耐火被覆除去+下地処理(RB種+錆止め塗装2回塗り)
⑫	既設セメント系珪酸カルシウム板t=15 EP-G塗り	一部耐火被覆除去+下地処理
⑬	羽目ロンク張り(突板仕様)t=8.5(幅138程度)	軽量鉄骨壁下地組W=100+ヒールボードt=12 下張り
⑭	羽目ロンク張り(突板仕様)t=8.5(幅138程度)	軽量鉄骨壁下地組W=50+ヒールボードt=12 下張り
⑮	見切り縁取付 集成材30*30 SOP塗り	
⑯	幅木取替え 集成材H=100 SOP塗り	
⑰	有孔ラワンベニヤ t=5.5張り SOP塗り	軽量鉄骨壁下地組W=100+ヒールボードt=12 下張り
⑳	既設のまま	暗幕は取外し+再取付
共通	下地は軽量鉄骨天井下地組み	
	棒球ネット・吊棒等の取付金物及び電線管等は上記鉄骨に準じて塗装等の改修をする	
	天井換気扇設備(ガリ、ダクト、取付金物等)は全て撤去とする	
	既設母屋に耐火被覆は有りません	

改修前

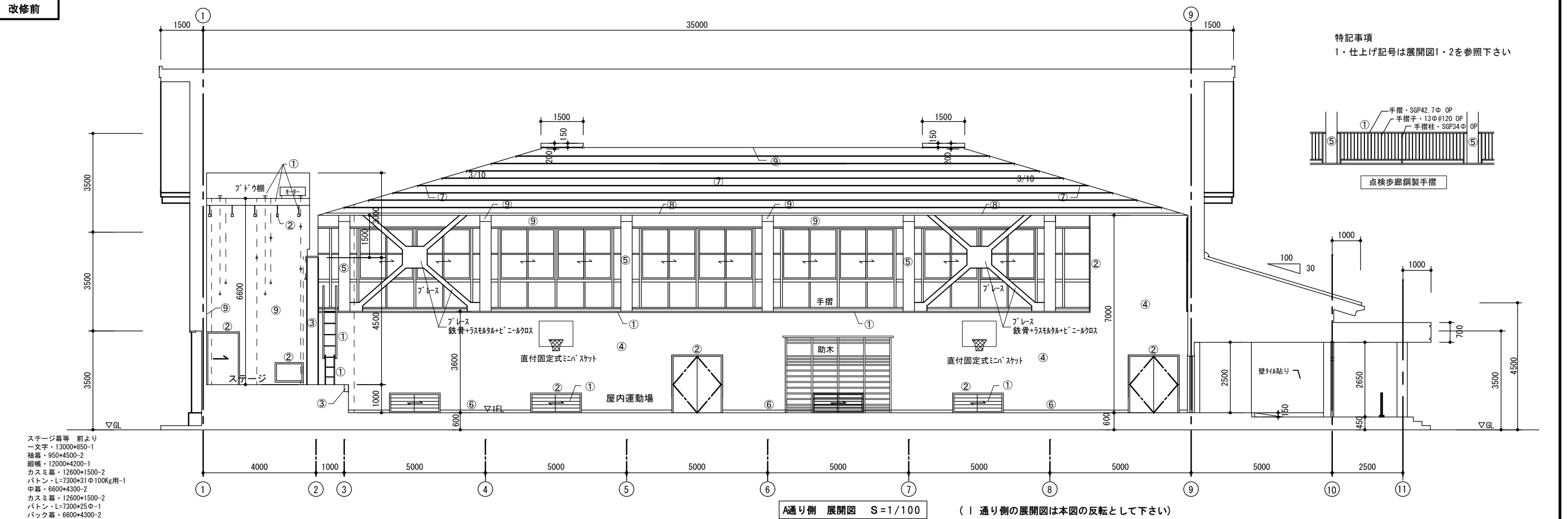


記号	仕上げ	
①	鉄部 OP塗り	手摺他
②	木部 OP塗り	ラワン・杉・他
③	木部 OSCL塗り	集成材
④	羽目ロンク t=8.5 (幅≒138)	木軸組+木胴縁下地組+ヒールボード t=12.5 下張り
⑤	ビニルクロス貼り	ALCt=50下地
⑥	木化粧幅木	
⑦	吸音システム天井	天井下地は軽量鉄骨天井下地組み
⑧	化粧鋼板	
⑨	ビニルクロス貼り ラワン合板t=9下張り	天井・軽天下地組 壁・木軸組+木胴縁下地組

改修後



改修前



MEMO (縮小率 : A2=100%, A3=70%)



有限会社 永井一級建築士事務所
 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
 広島県知事登録（24(1)第3940号） FAX 0847-67-3808

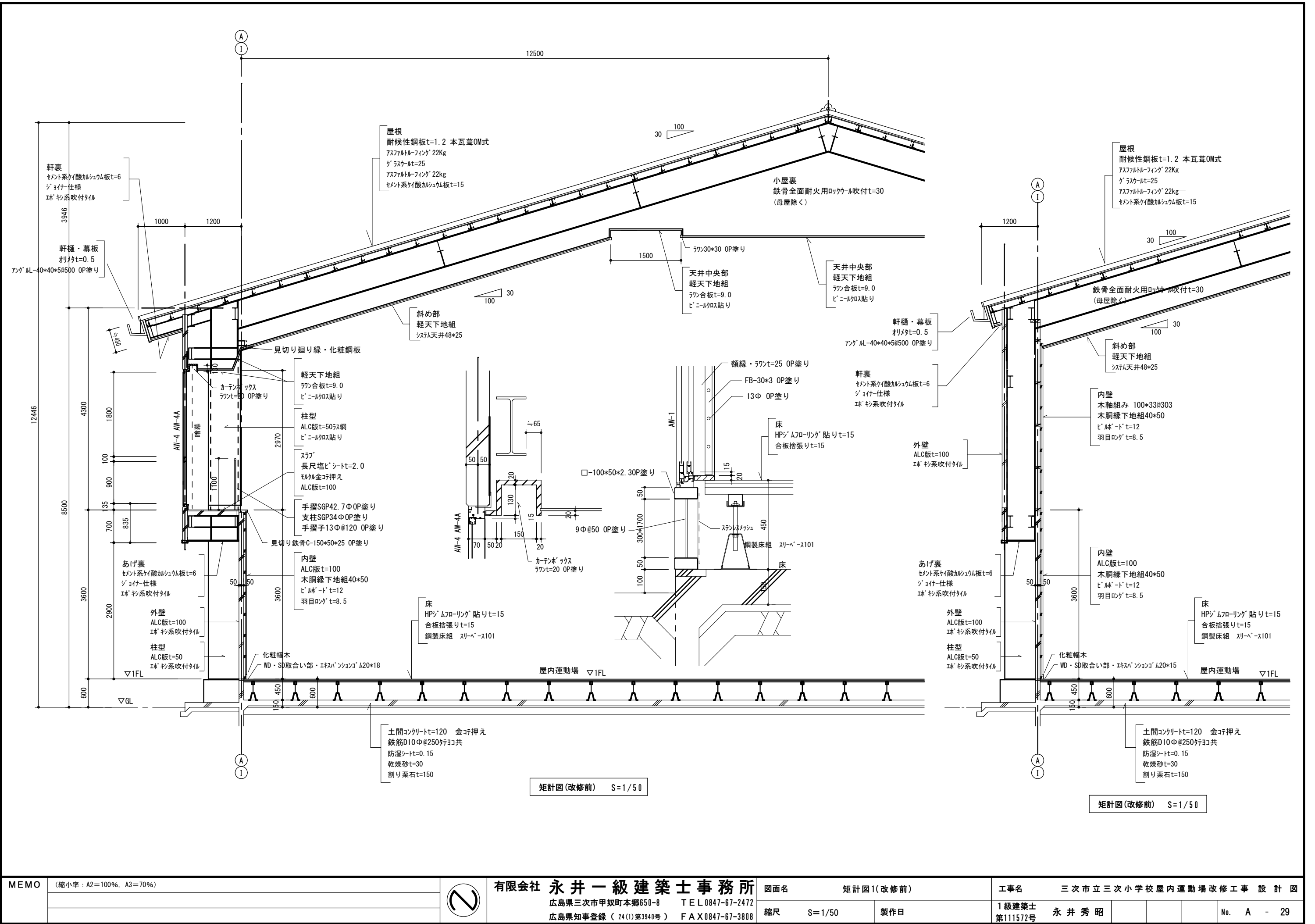
図面名 展開図3(改修後・改修前)


縮尺 $S=1/100$

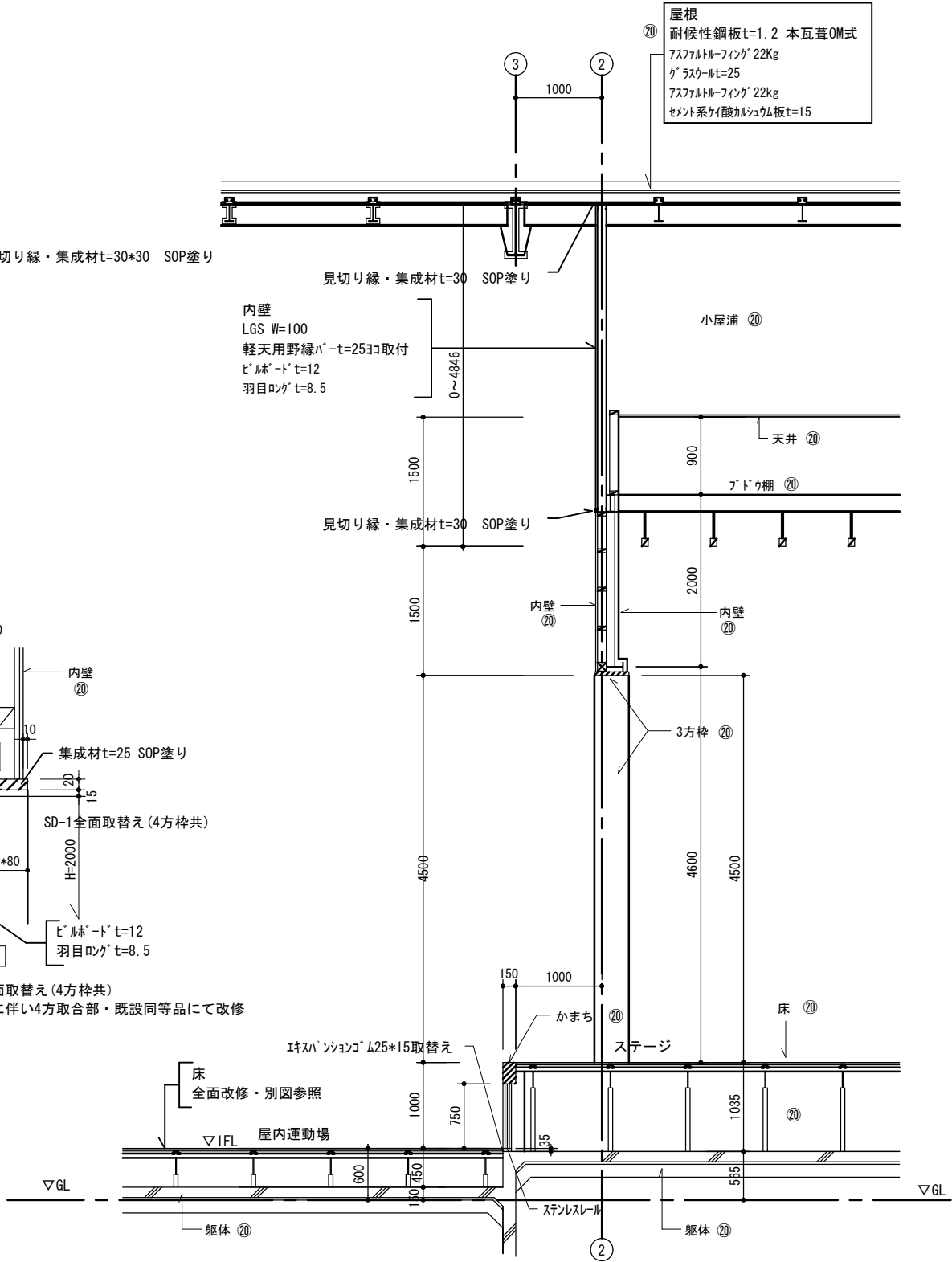
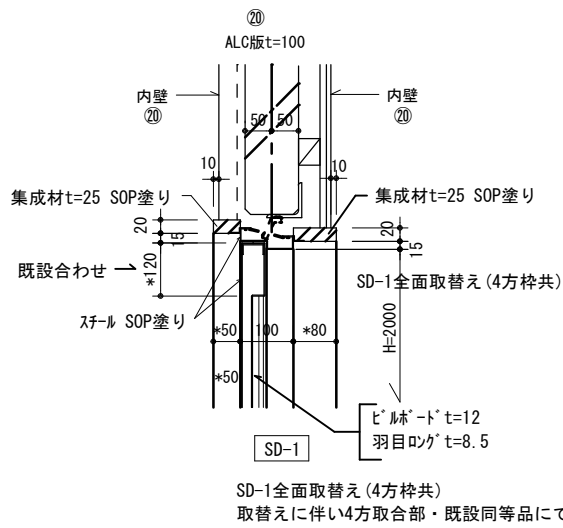
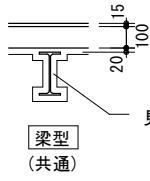
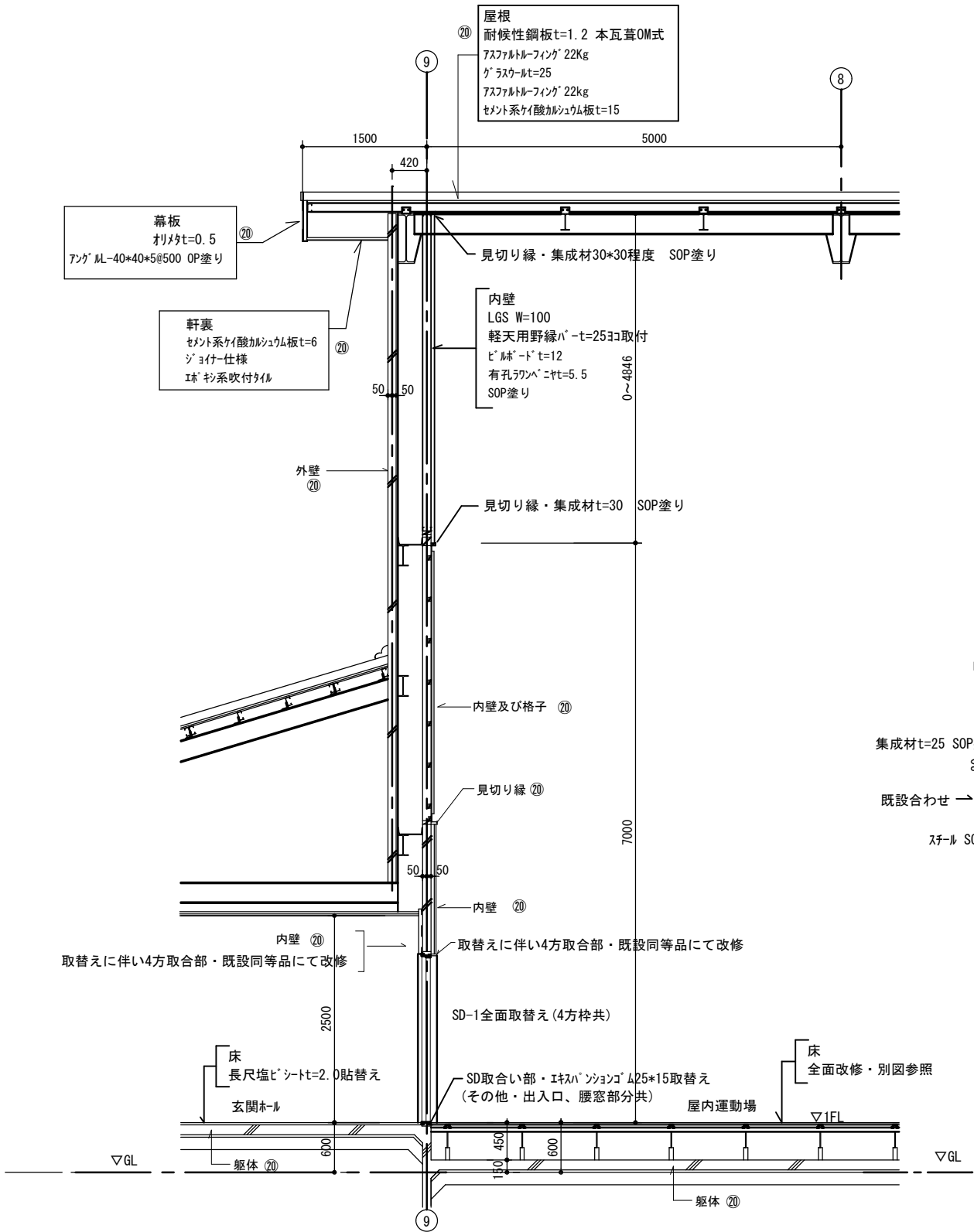
製作日

工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設 計 図

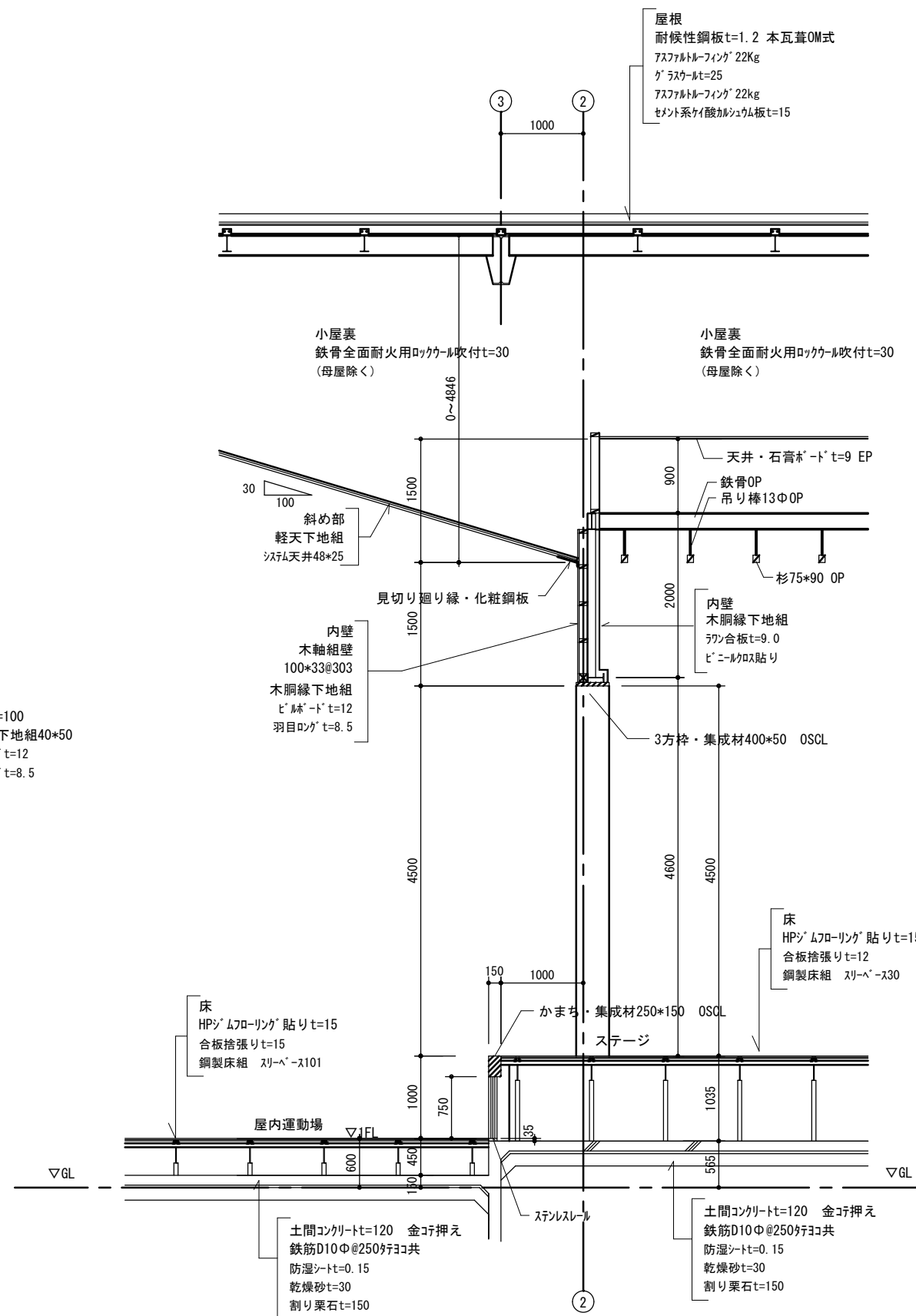
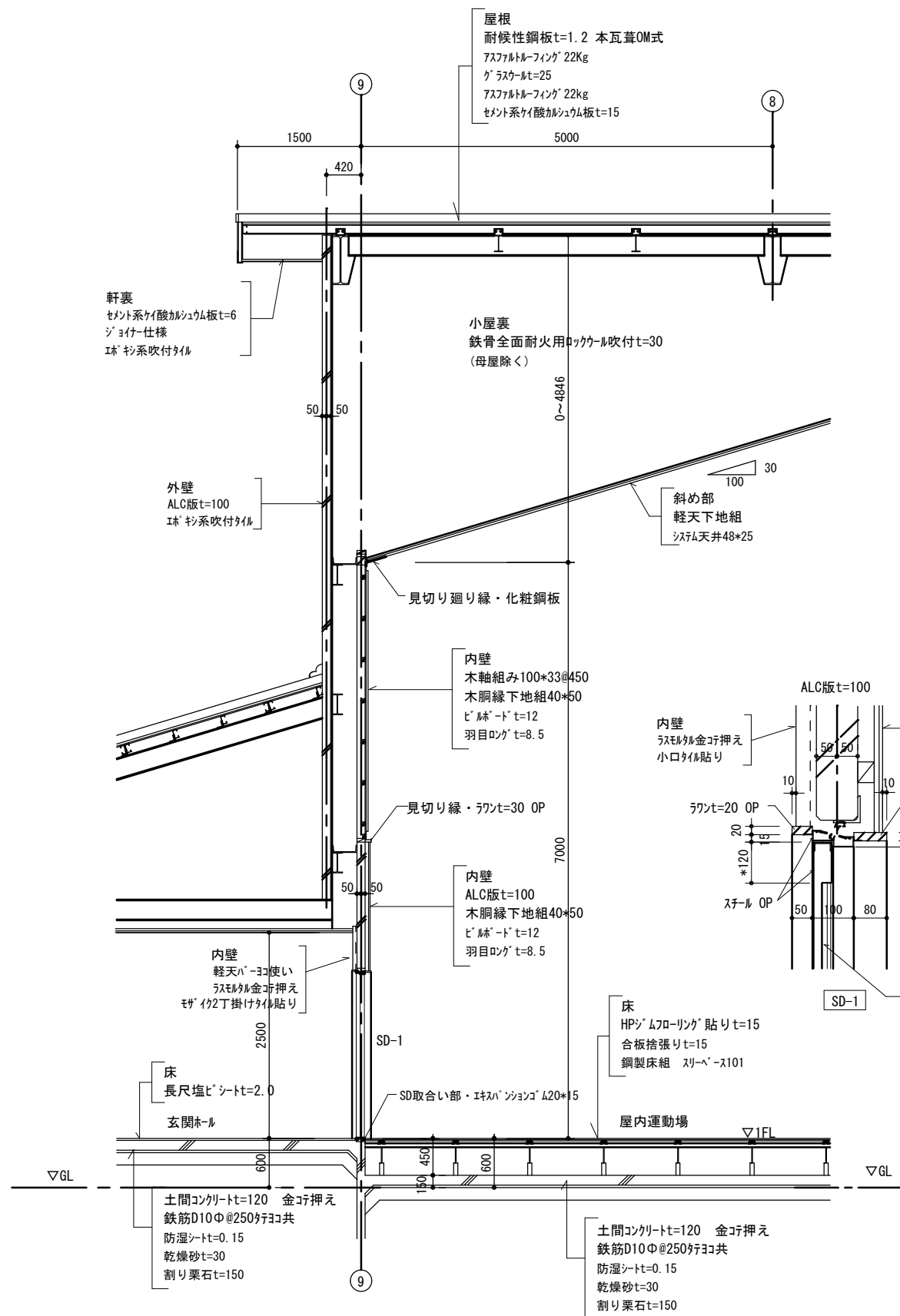
1級建築士 第111572号	永井秀昭			No. A - 27
-------------------	------	--	--	------------

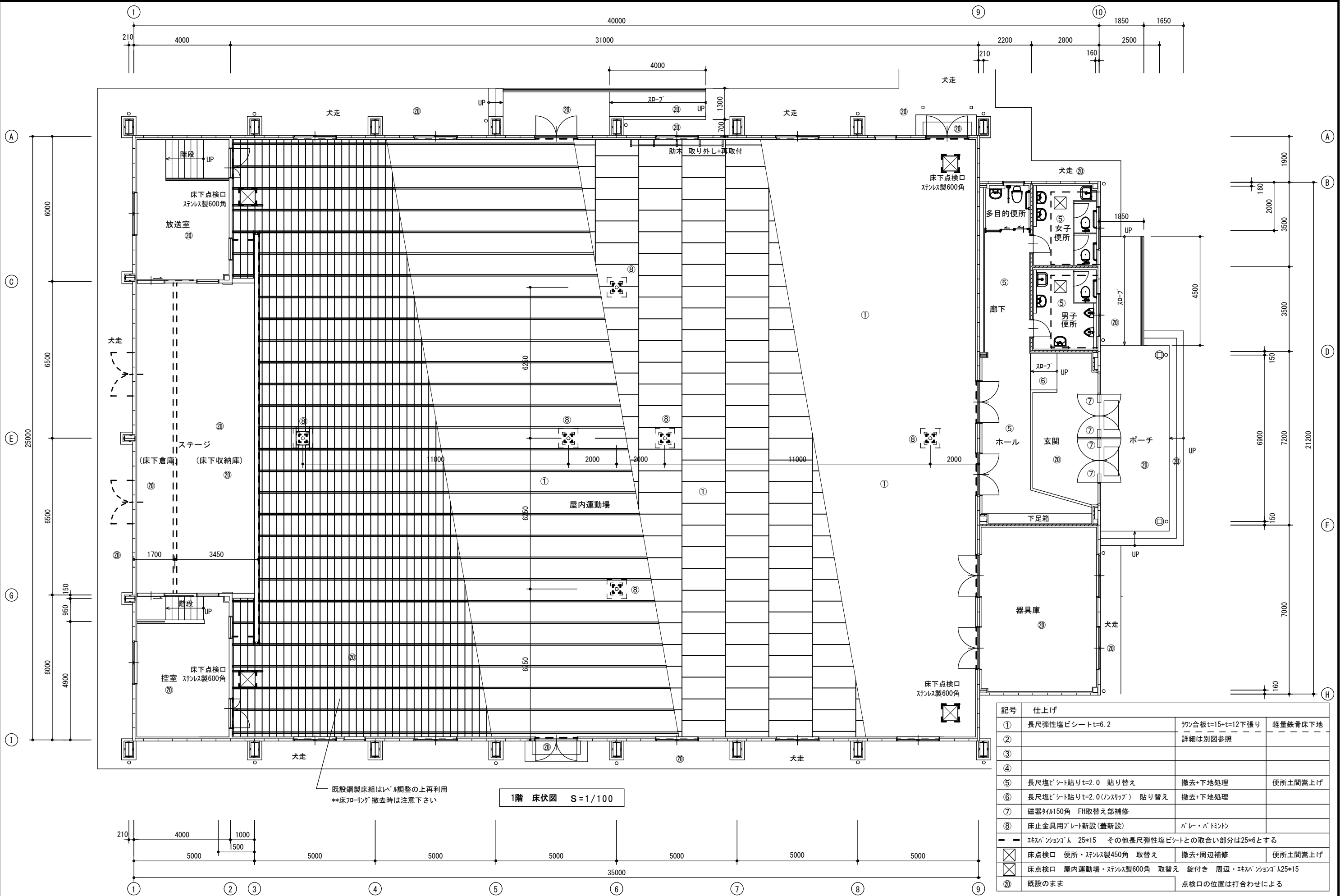


MEMO	(縮小率：A2=100%, A3=70%)			有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472 広島県知事登録 (24(1)第3940号) FAX0847-67-3808		図面名 矩計図1(改修前)		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図					
						縮尺 S=1/50	製作日	1級建築士 永井秀昭				No. A - 29	

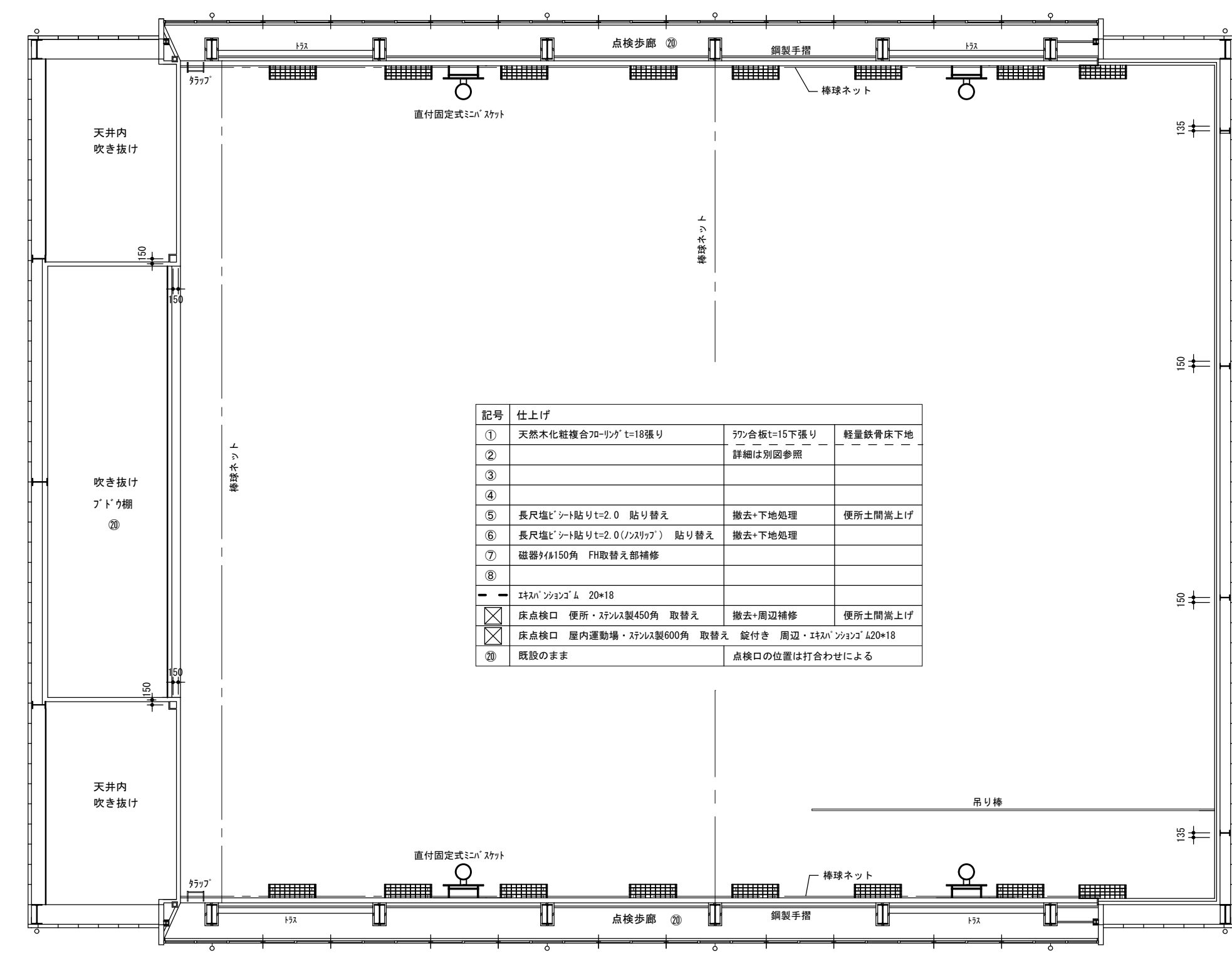
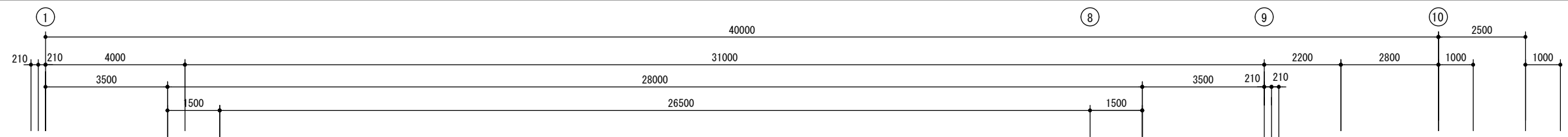






特記事項			
1	既設天井材を全面撤去する。(軽量鉄骨天井地下地組共)	7	ロックール吹付撤去の内、鉄骨に堅固に付着しているセメント質等の除去はカキ棒、ワイヤブラシ等で除去できる範囲で行うものとする。
2	上記撤去に伴い鉄骨部分の耐火被覆(ロックール吹付 t=30)を全面撤去する。	8	天井換気設備(ダクト、吊金具等)も全て撤去。
3	母屋及び野地板等でロックール吹付材が飛散している部分も撤去する。	9	電線管類は全て下地処理の上、SGP塗り仕上げとする。
4	防球ネット・吊棒等取付用金物等の既設天井内部分も全て鉄骨と同じ仕様により除去及び塗装を行う。	10	下地用のLGS(軽量鉄骨間仕切り下地組)は既設鉄骨及びALC版から控えを取付ける等を行い補強すること。
5	天井撤去に伴い見え掛かり部分は全て塗装とする。(アルミガリ等塗装出来ない部分は除く)	11	立上り部及び一部床・現場発泡ウレタン吹付t=25
6	天井改修工事により汚れた部分(既設壁・アルミサッシ・カーテンBOX・暗幕・点検歩廊等)は全て天井工事完了後清掃の事。		
②	既設のまま		塗装部分・ロックール除去+下地処理(RB種)+錆止め塗装2回塗り+仕上げ塗装

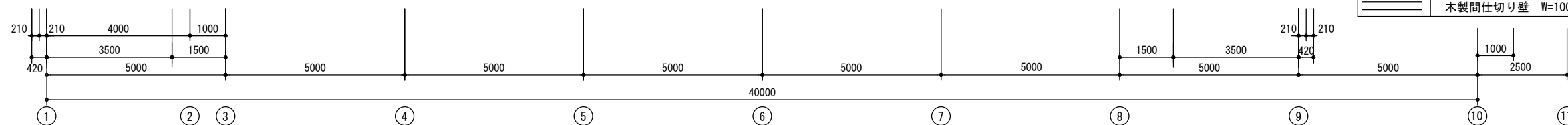




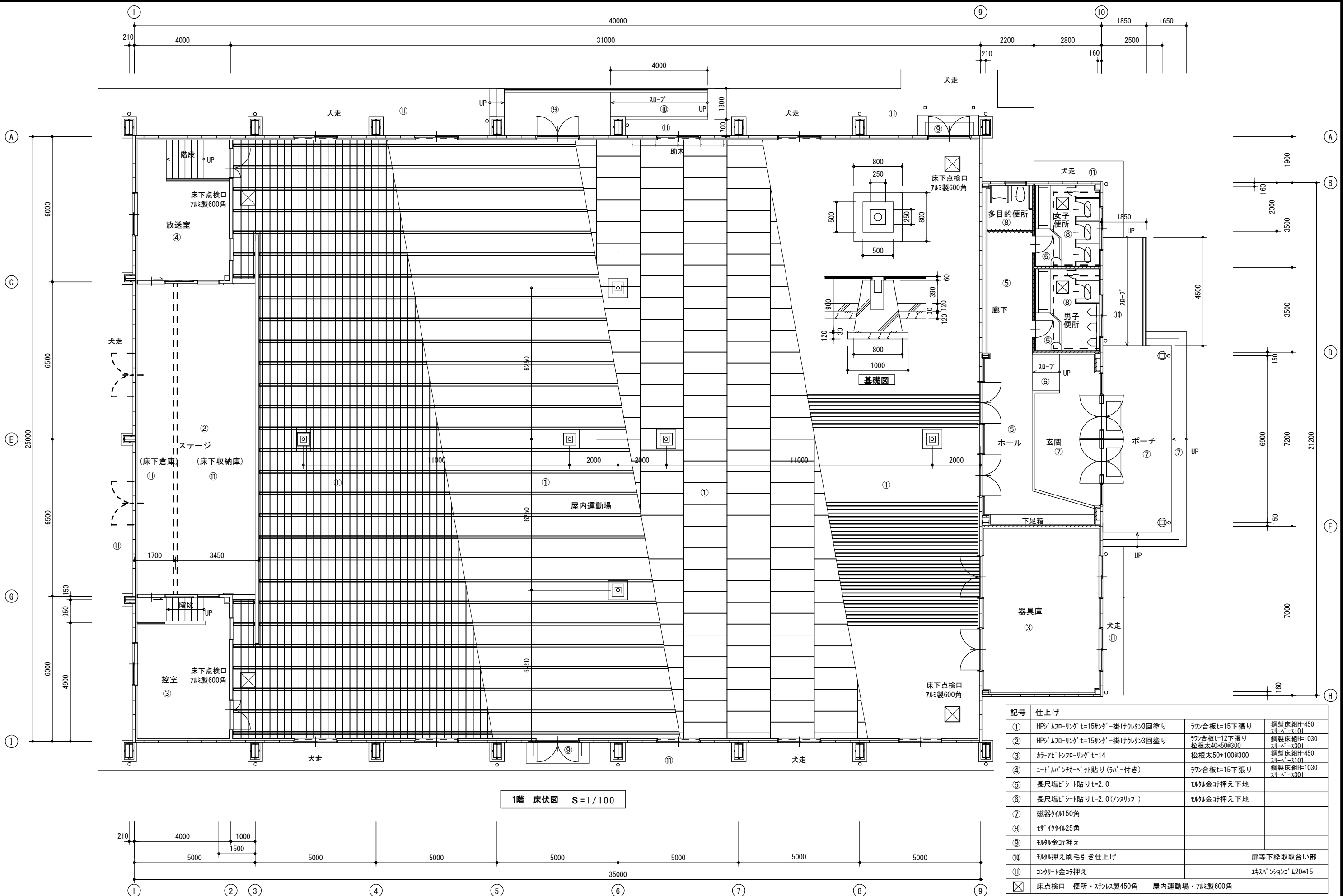
記号	仕上げ		
①	長尺弾性塩ビシートt=6.2	7mm合板t=15+t=12下張り	軽量鉄骨床下地
②		詳細は別図参照	
③			
④			
⑤	長尺塩ビシート貼りt=2.0 貼り替え	撤去+下地処理	便所土間嵩上げ
⑥	長尺塩ビシート貼りt=2.0(ノスリッパ) 貼り替え	撤去+下地処理	
⑦	磁器タイル150角 FH取替え部補修		
⑧	床止金具用プレート新設(蓋新設)	バレー・バトミントン	
---	エキスパンションゴム 25*15 その他長尺弾性塩ビシートとの取合い部分は25*6とする		
⊠	床点検口 便所・ステンス製450角 取替え	撤去+周辺補修	便所土間嵩上げ
⊠	床点検口 屋内運動場・ステンス製600角 取替え 錠付き 周辺・エキスパンションゴム25*15		
㊦	既設のまま	点検口の位置は打合わせによる	



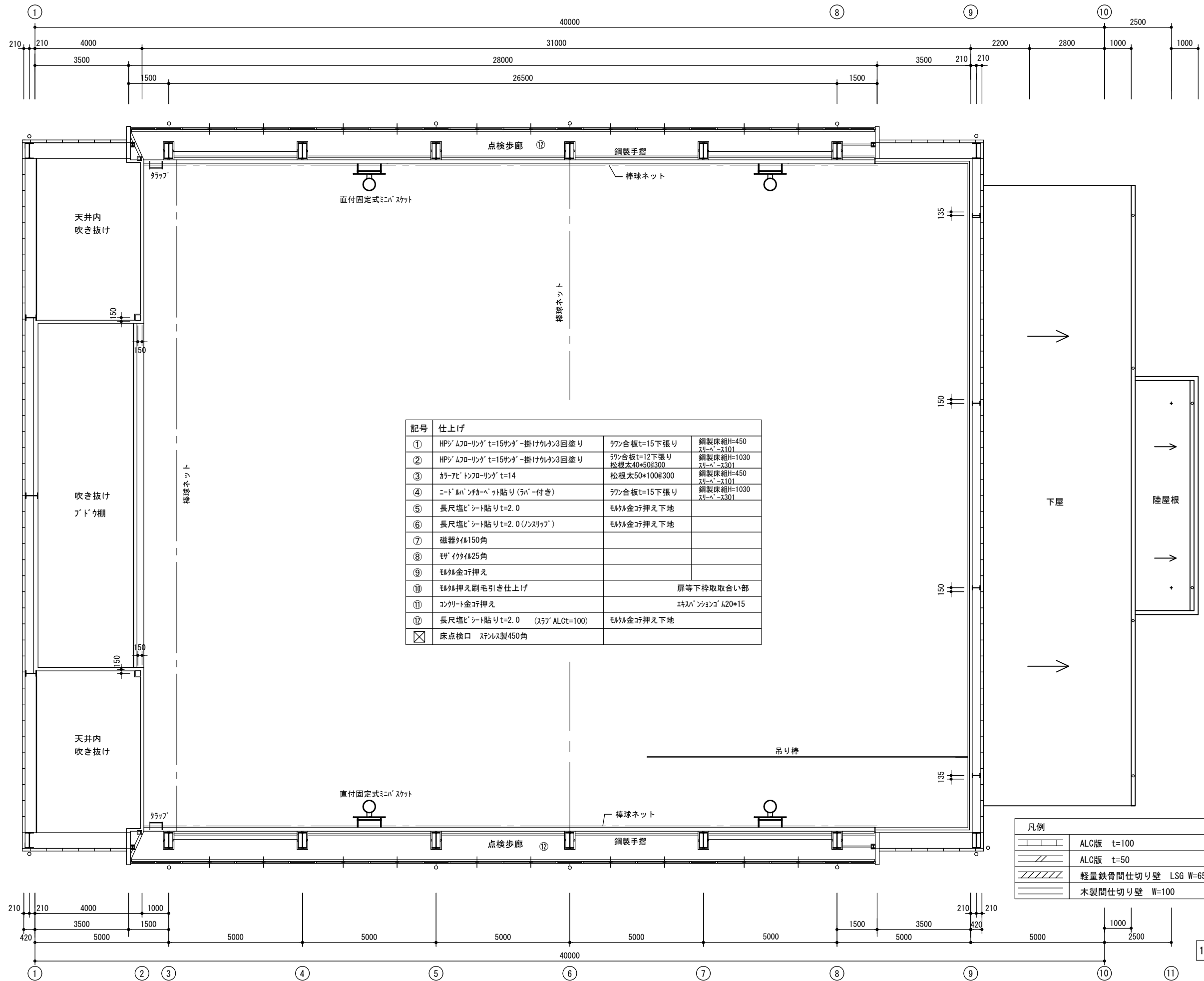
凡例	
	ALC版 t=100
	ALC版 t=50
	軽量鉄骨間仕切り壁 LSG W=65
	木製間仕切り壁 W=100



No. A - 33



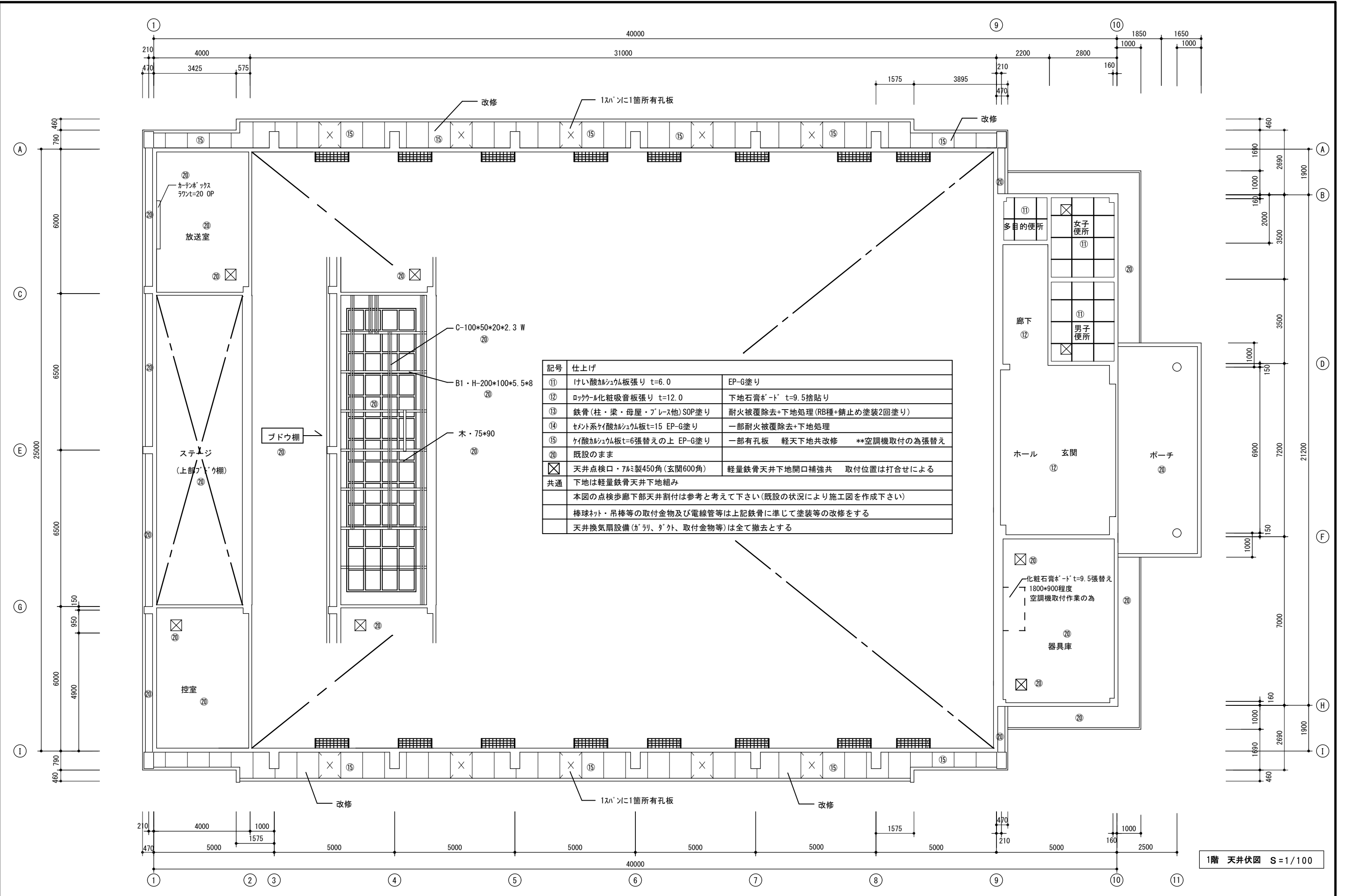
記号	仕上げ		
①	HPｼﾞﾑﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ ｵ=15ｻﾝﾀﾞｰ 掛けｸﾚﾀﾝ3回塗ﾘ	ﾗﾝｸ合板t=15下張り	鋼製床組H=450 ｽﾘｰﾊﾟｰｽ101
②	HPｼﾞﾑﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ ｵ=15ｻﾝﾀﾞｰ 掛けｸﾚﾀﾝ3回塗ﾘ	ﾗﾝｸ合板t=12下張り 松根太40×50@300	鋼製床組H=1030 ｽﾘｰﾊﾟｰｽ301
③	ｶﾗｰﾌﾛｰﾄﾞﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ ｵ=14	松根太50×100@300	鋼製床組H=450 ｽﾘｰﾊﾟｰｽ101
④	ﾆｰﾄﾞ ｽﾛｯﾄﾞｰﾊﾞｰﾂ貼ﾘ (ﾗﾝｸ付ｷ)	ﾗﾝｸ合板t=15下張り	鋼製床組H=1030 ｽﾘｰﾊﾟｰｽ301
⑤	長尺塩ﾋﾞｰｼｰﾄ貼ﾘ ｵ=2.0	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞ押え下地	
⑥	長尺塩ﾋﾞｰｼｰﾄ貼ﾘ ｵ=2.0 (ﾉｽｽﾘｯｸﾞ)	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞ押え下地	
⑦	磁器ﾀｲﾙ150角		
⑧	ﾓｰｸﾞｲｸﾗｲﾙ25角		
⑨	ﾓﾙﾀﾙ金ｺﾞ押え		
⑩	ﾓﾙﾀﾙ押え刷毛引ｷ仕上げ		扉等下枠取合い部
⑪	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞ押え		ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝｺﾞ ｵ20×15
⊠	床点検口 便所・ｽﾍﾟﾙｽ製450角	屋内運動場・ﾌﾙﾐ製600角	

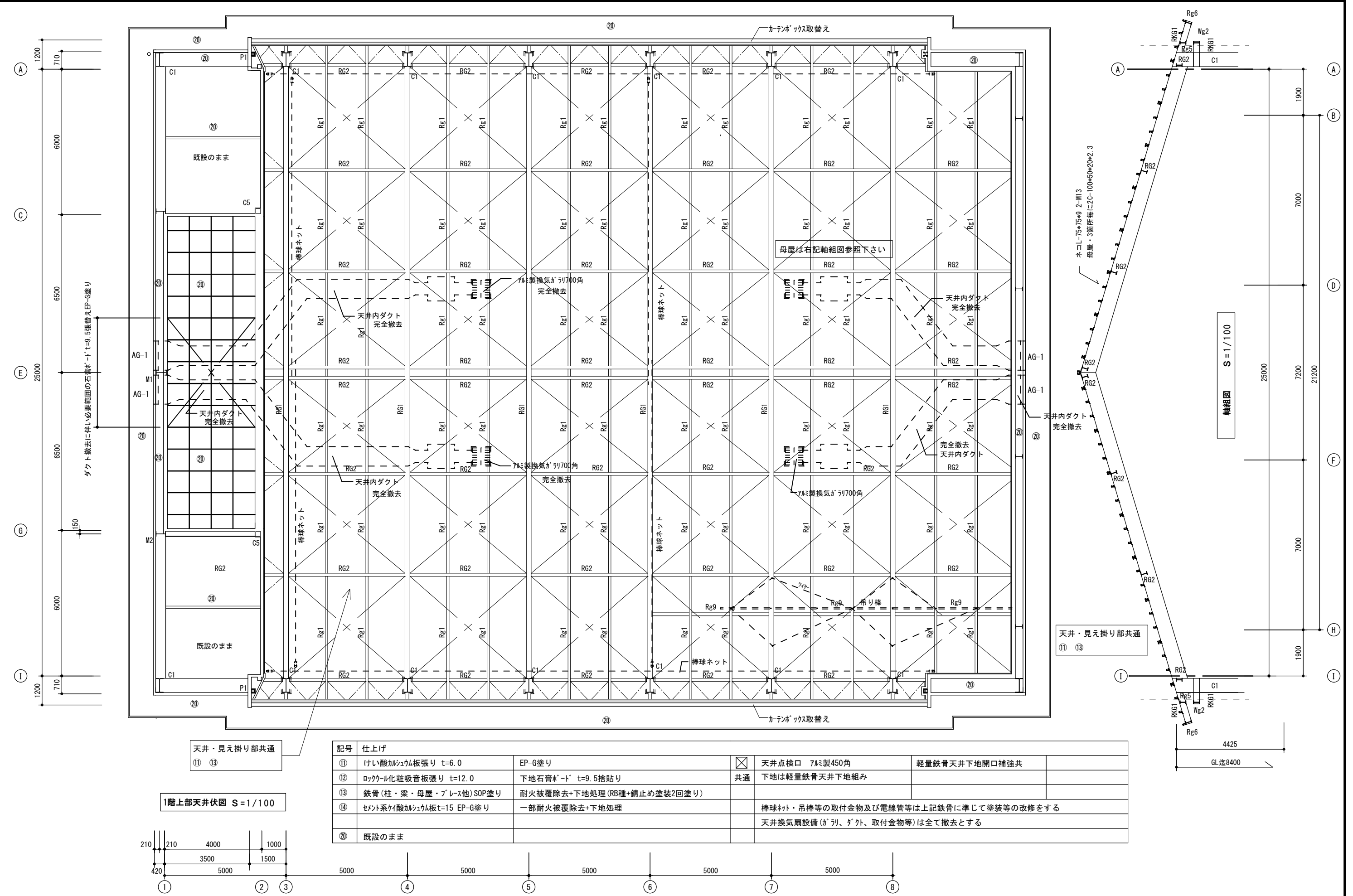


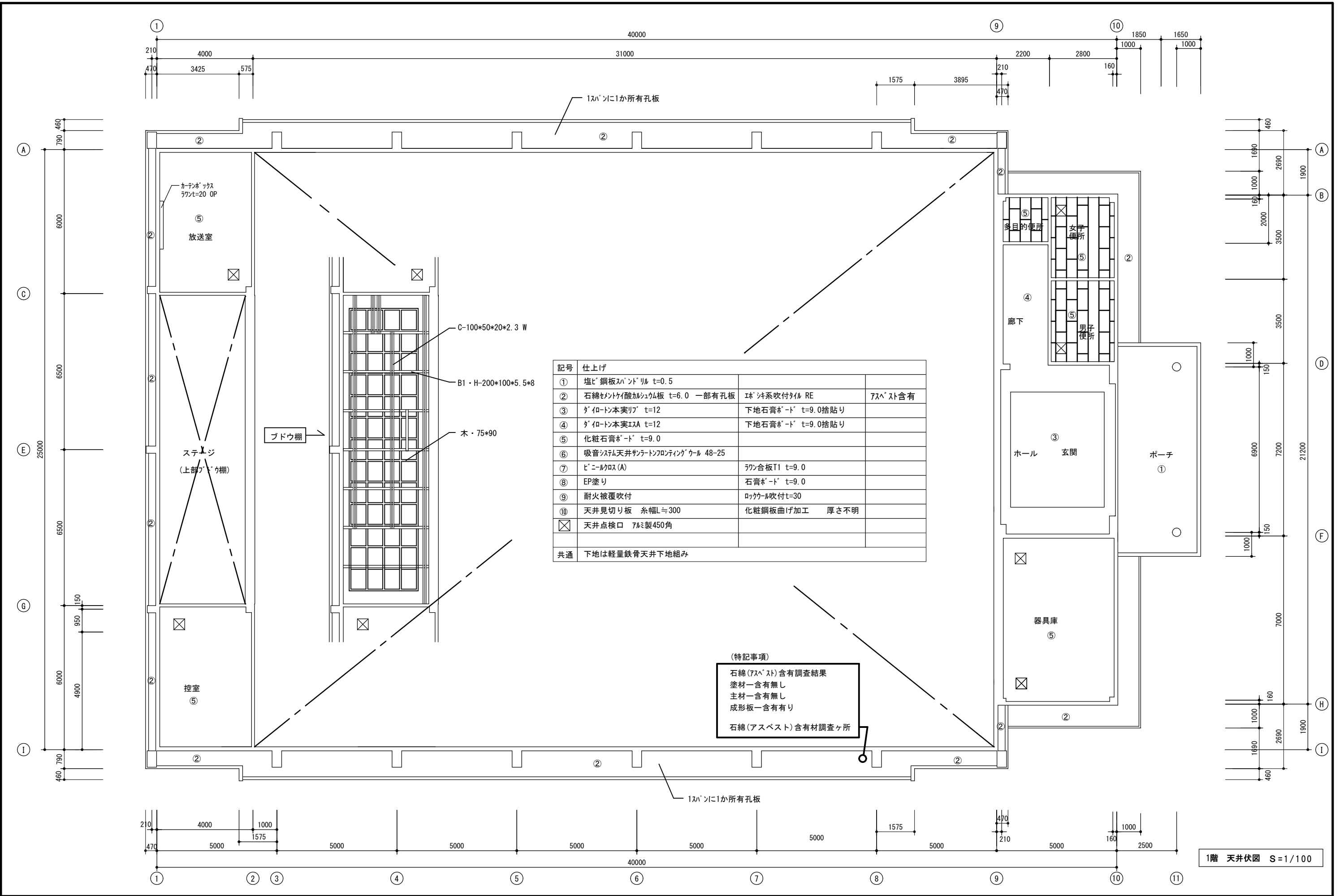
記号	仕上		
①	HPシムロ-リング t=15サンダ-掛けクレタ3回塗り	ラン合板 t=15下張り	鋼製床組H=450 スリ-ベ-ス101
②	HPシムロ-リング t=15サンダ-掛けクレタ3回塗り	ラン合板 t=12下張り 松根太40*50*300	鋼製床組H=1030 スリ-ベ-ス301
③	カー-アビ-トンロ-リング t=14	松根太50*100*300	鋼製床組H=450 スリ-ベ-ス101
④	コードルハ-ンチカ-ベ-ット貼り (ラハ-付き)	ラン合板 t=15下張り	鋼製床組H=1030 スリ-ベ-ス301
⑤	長尺塩ビシート貼り t=2.0	モタル金コ-押え下地	
⑥	長尺塩ビシート貼り t=2.0 (ノスリッ-)	モタル金コ-押え下地	
⑦	磁器タイル150角		
⑧	モザ-イクタイル25角		
⑨	モタル金コ-押え		
⑩	モタル押え刷毛引き仕上	扉等下枠取取合い部	
⑪	コンクリ-ット金コ-押え	スリ-ベ-ンションゴ- L20*15	
⑫	長尺塩ビシート貼り t=2.0 (スラ- ALCT=100)	モタル金コ-押え下地	
☒	床点検口 ステン-ル製450角		

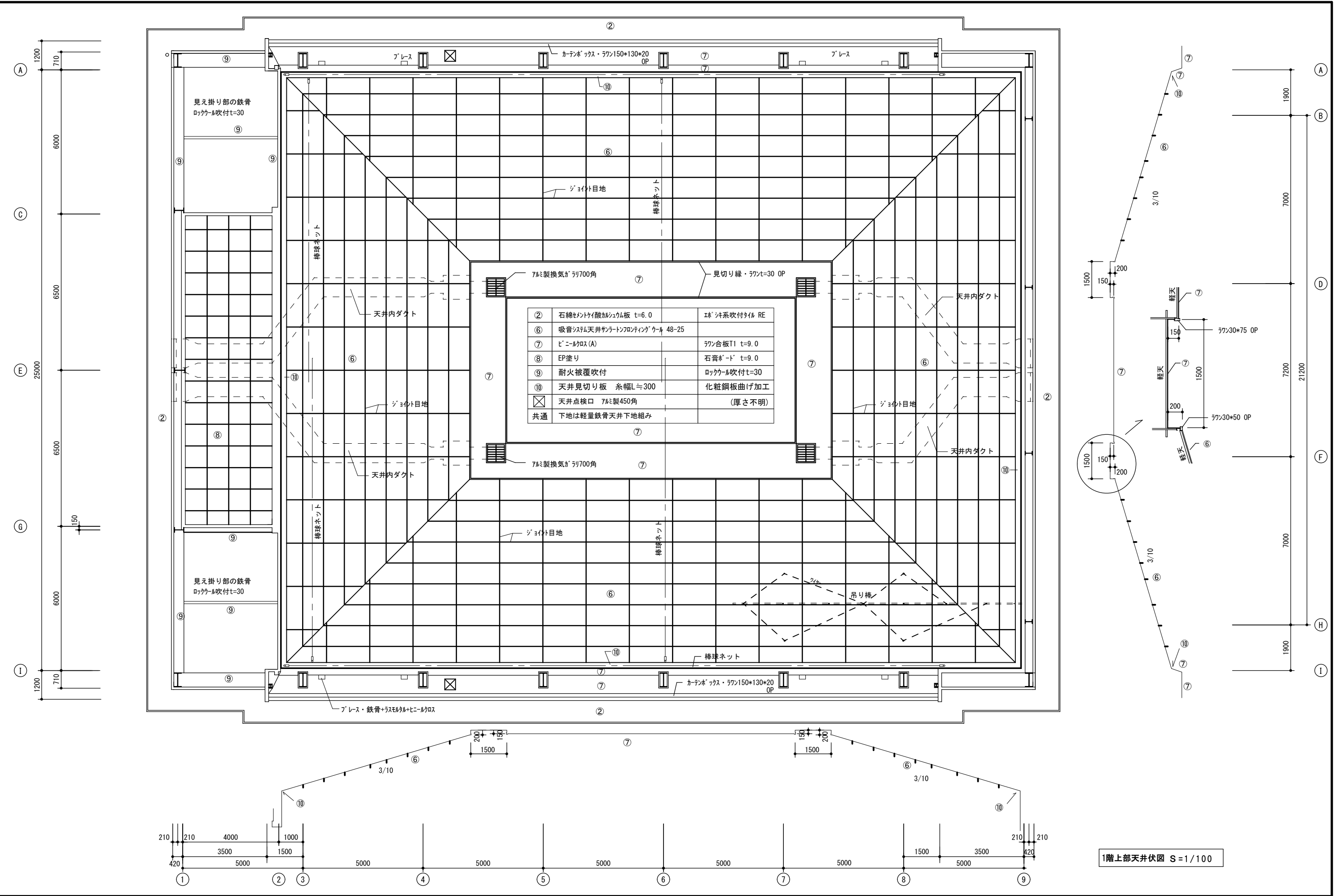
凡例	
	ALC版 t=100
	ALC版 t=50
	軽量鉄骨間仕切り壁 LSG W=65
	木製間仕切り壁 W=100

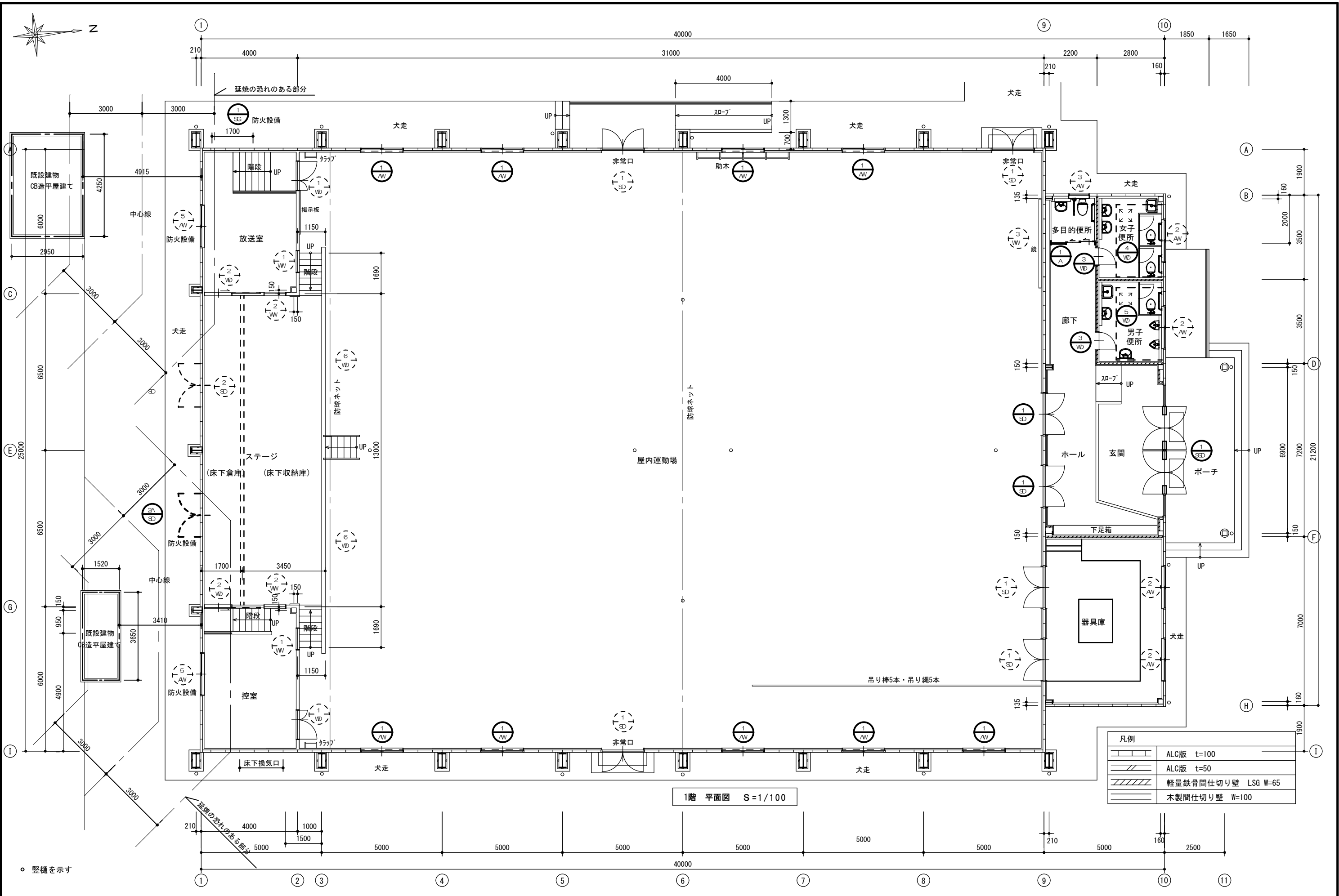
1階上部 床伏図 S=1/100

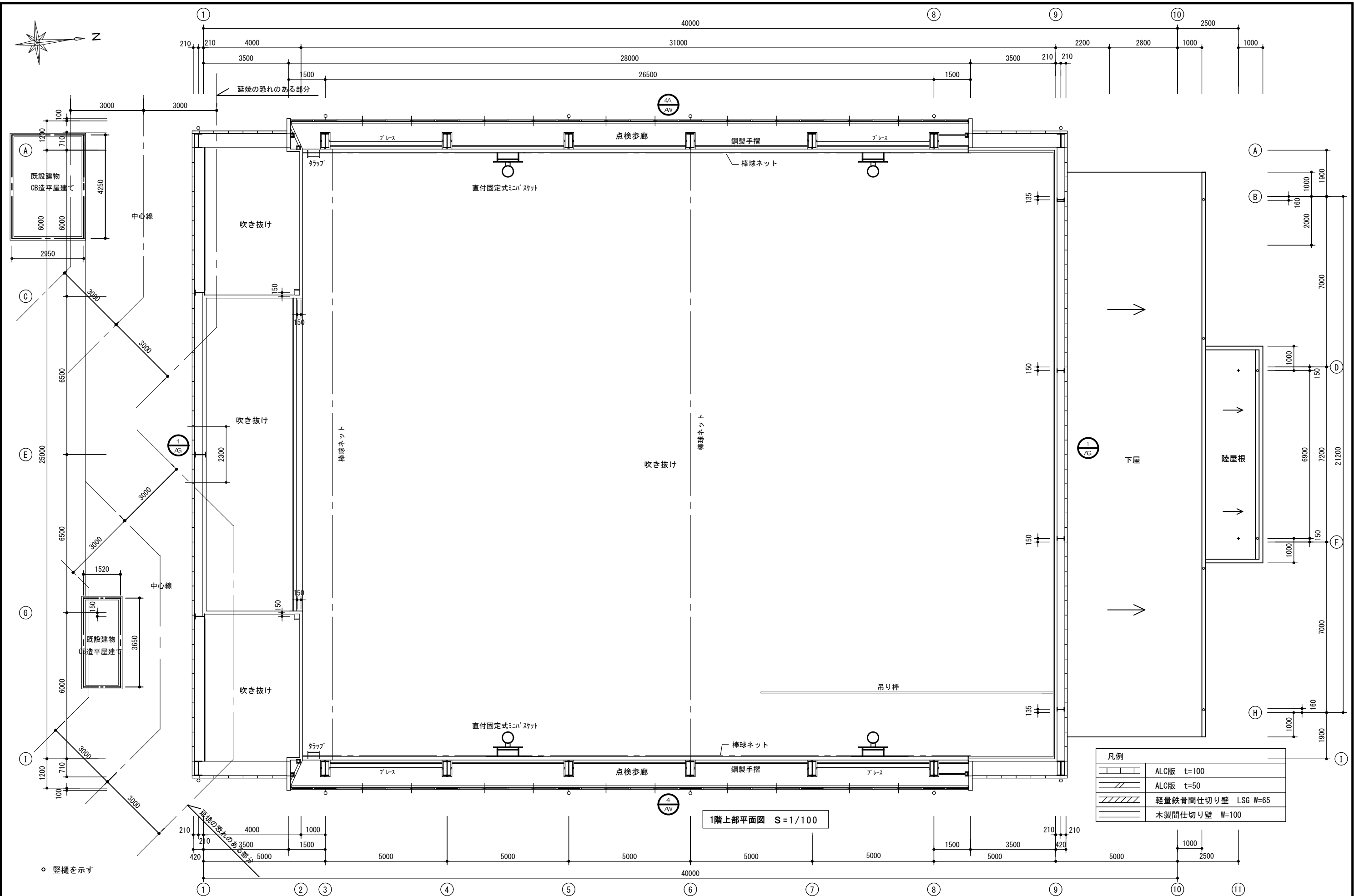


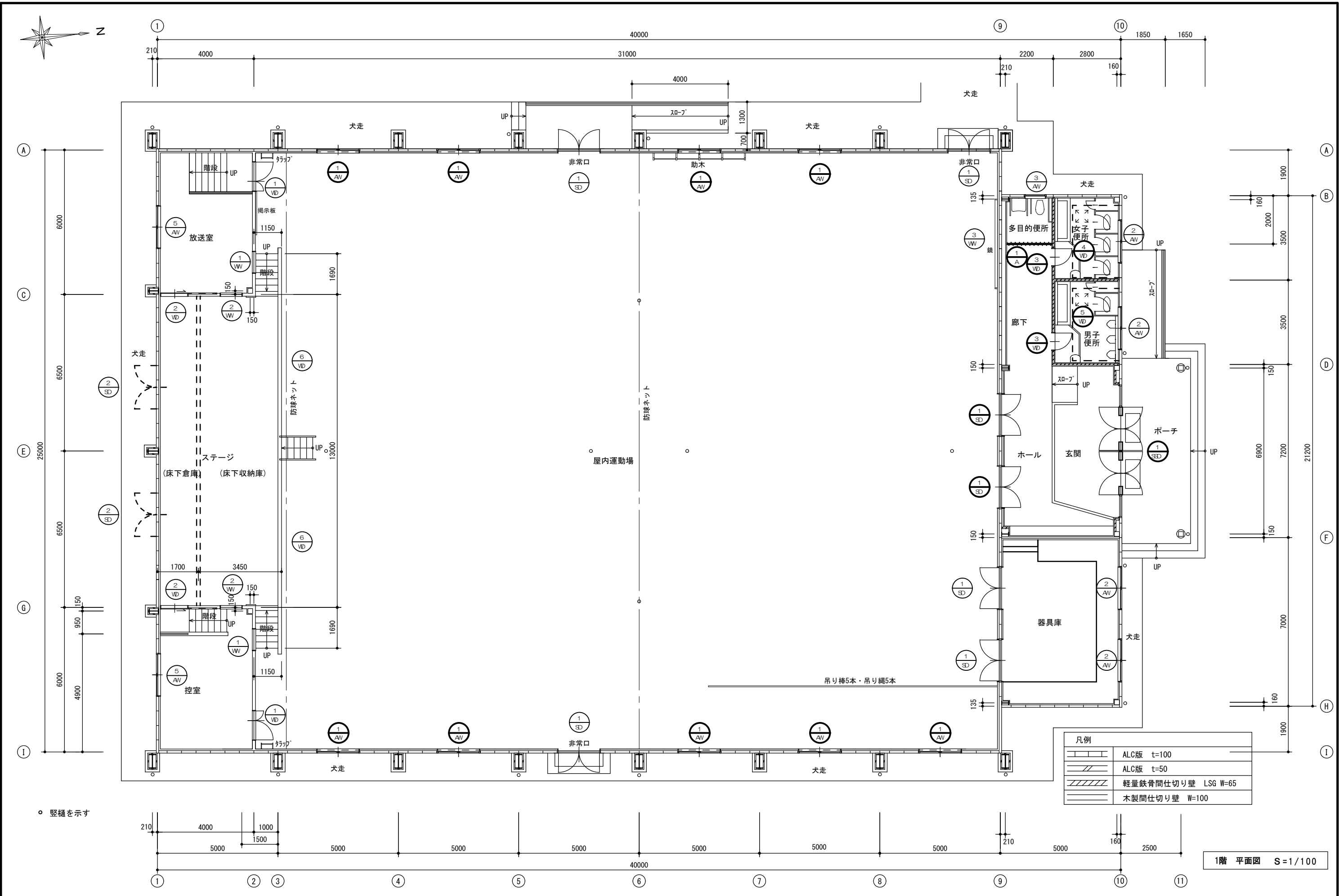


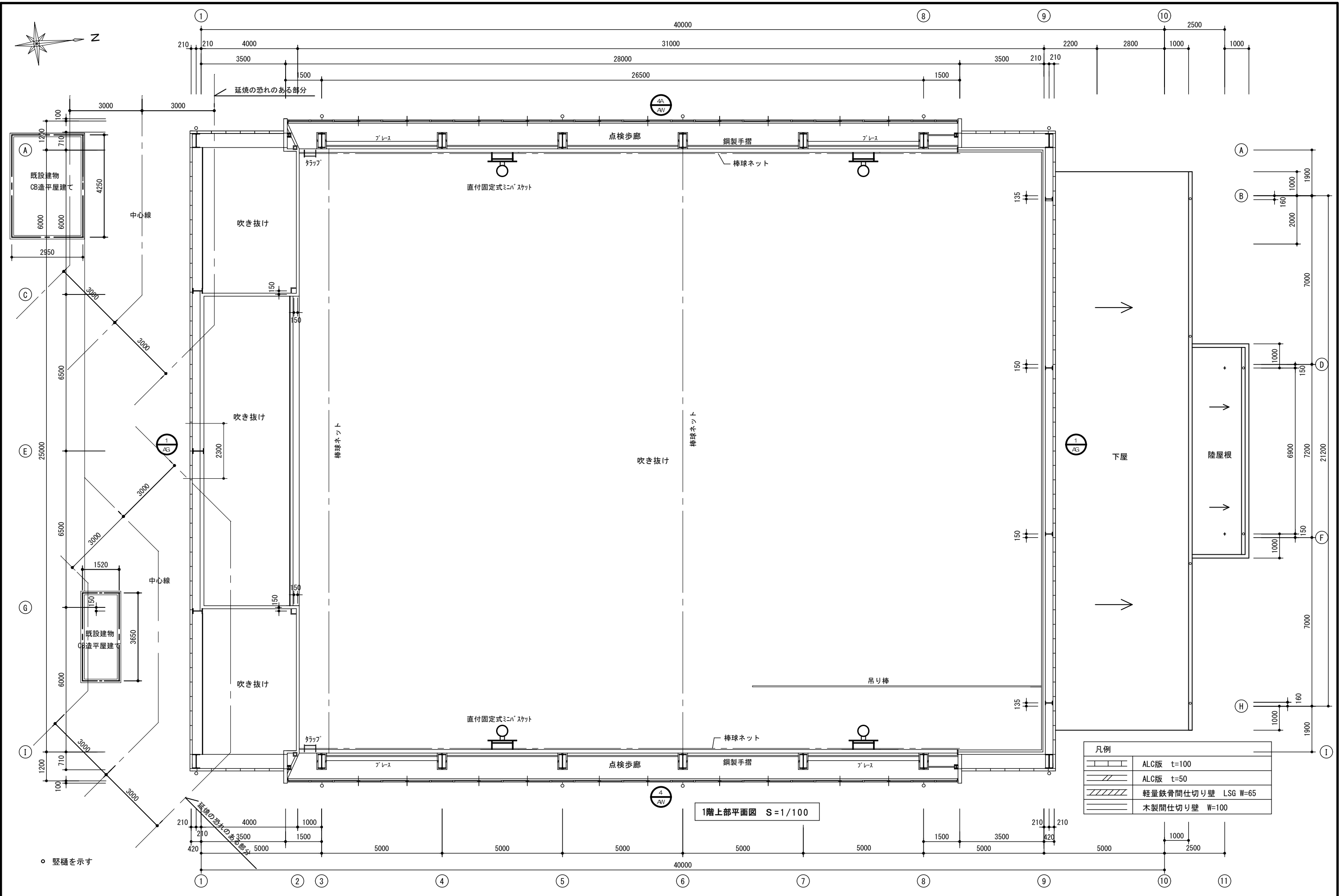












建 具 リ ス ト 1					
記号	数量	($\frac{4}{AV}$)	遮熱・断熱フィルム貼り	1ヶ所	($\frac{1}{AW}$) カバー工法にて改修 9ヶ所 ($\frac{1}{SD}$) 撤去工法にて改修 2ヶ所
姿 図					
型 式	H×引き引き違い連段窓 ――― 既設のまま				引き違いフッ素窓 スチール格子付き
取 付 場 所	2階 点検歩廊				1階 屋内運動場
枠見込 仕上	70 アルミ・シルバー ――― 既設のまま				70 アルミ・シルバー
硝 子 他	既設ガラス(合わせ33・清掃(サツ共) + 遮熱・断熱フィルム貼り (スリーエムジャパン(株) 3M LOWE同等品) P・アルミリペア補 t=3 + アルミ補 t=3 Cに取替え 換気扇は貫通材にて取付の事				断熱パネルt=16 スチール可動網戸
建 具 金 物	アングル・ス・クレット・水切り 他 ――― 既設のまま				クレット 他 4方方立カバー納まり
備 考	メーカー標準金物一式 ――― 清掃				メーカー標準金物一式
記号	数量	($\frac{4A}{AV}$)	遮熱・断熱フィルム貼り (一部ガラス取替え共)	1ヶ所	($\frac{1}{SED}$) 1ヶ所
姿 図					
型 式	H×引き引き違い連段窓 ――― 既設のまま				袖、ラッチ付引き両開きタイプ-ライト7 ――― 本建具は丹の取り換えと開閉調整のみ
取 付 場 所	2階 点検歩廊				1階 玄関
枠見込 仕上	70 アルミ・シルバー ――― 既設のまま				100 スチールSUS304HL
硝 子	既設ガラス(合わせ33・清掃(サツ共) + 遮熱・断熱フィルム貼り (スリーエムジャパン(株) 3M LOWE同等品) P・アルミリペア補 t=3 + アルミ補 t=3 Cに取替え 換気扇は貫通材にて取付の事 ガラス取替え部				テンパ-ライト7t=12 O 袖・スチールテンパ-t=6 O ラッチ・スチールテンパ-t=4 O
建 具 金 物	アングル・ス・クレット・水切り 他 ――― 既設のまま				シリゲ-本締まり錠・70P-ヒンジ・押し棒・アングル・ス 他
備 考	メーカー標準金物一式 ――― 清掃				メーカー標準金物一式
記号	数量	($\frac{3}{VD}$)	撤去工法にて改修 2ヶ所	($\frac{4}{VD}$) ($\frac{5}{VD}$) 撤去工法にて改修 各1ヶ所	($\frac{1}{A}$) 1ヶ所 ($\frac{1}{AG}$) 2ヶ所
姿 図					
型 式	中抜き、ガラリ付き片開きフックド7				ハガ-引戸 片引き込み框タイプ 軽量タイプ 把手仕様
取 付 場 所	1階 男子便所・女子便所				1階 多目的便所
枠見込 仕上	40 ポリ合板				70 アルミ・シルバー ――― 既設のまま
硝 子	型板ガラス t=4 O				アルミ樹脂複合板t=3 O 換気口以取付部、アルミ板t=2 O
建 具 金 物	レバーハンドル錠・C・戸当り・丁番他				シリゲ 錠錠・表示錠(オ-)- 把手・ハガ-装置 スチール・アルミ額縁(両面)・戸当り・ガラリ入 他
備 考	メーカー標準金物一式				メーカー標準金物一式
MEMO	(縮小率：A2＝100%、A3＝70%)				図面名 建具リスト1(改修後)
有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472 広島県知事登録(24(1)第3940号) FAX0847-67-3808					工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事設計図
					No. A - 44

建 具 リ ス ト 2

記号	数量	1ヶ所	7ヶ所	9ヶ所	4ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
姿 図							
型 式		袖・ラッパ付引き違い窓	両開きスライド	引き違い窓	引き違い窓	突き出し窓	引き違い窓
取 付 場 所		1階 玄関	1階 屋内運動場	1階 屋内運動場	1階 男子便所 女子便所 器具庫	1階 多目的便所	1階 放送室 控室
枠見込 仕上		100 ステンレス	100 40	70 アルミ・シルバー	70 アルミ・シルバー	70 アルミ・シルバー	70 アルミ・シルバー
硝 子 他		ラッパ・ライト t=12 O 袖・スライド t=6 O ラッパ・スライド t=4 O	外部・スライド t=8 O 内部・羽目 t=8 O 下地 t=12 O	アルミ 硝	ミッド t=4 O	ミッド t=4 O	納入り型板 t=6 O
建 具 金 物		ハンドル・総まり錠・ジョイント・押し棒・ハンドル 他	ハンドル・錠・錠・押し棒・丁番・ハンドル 他	ハンドル・錠・錠 他	ハンドル・錠・錠・錠 他	ハンドル・錠・錠・錠 他	ハンドル・錠・錠・錠 他
備 考		メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式
記号	数量	1 AG	1 AG	2 AG	4ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
姿 図							
型 式		引き違い窓				固定ガラス	引き違い窓
取 付 場 所		2階 点検歩廊				天井裏・外壁	1階 屋内運動場
枠見込 仕上		70 アルミ・シルバー				70 アルミ・シルバー	木製
硝 子		透明ガラス t=5 O 旭硝子 合わせガラス 透明ガラス t=3 O 3 O にて前回改修					ミラガラス t=5 O
建 具 金 物		ハンドル・錠・錠 他				錠 他	
備 考		メーカー標準金物一式				メーカー標準金物一式	
記号	数量	4A AV	1 AG	2 AG	4ヶ所	2ヶ所	1ヶ所
姿 図							
型 式		引き違い窓				引き違い窓	引き分け窓
取 付 場 所		2階 点検歩廊				1階 ステージ	1階 屋内運動場
枠見込 仕上		70 アルミ・シルバー				木製	40 屋内運動場側・羽目 t=8 O 鏡側・t=4
硝 子		スクリーンガラス t=5 O 旭硝子 合わせガラス 透明ガラス t=3 O 3 O にて前回改修				スライド t=4 O	型板ガラス t=4 O
建 具 金 物		ハンドル・錠・錠 他					ハンドル・戸車・握り込み引手 他
備 考		メーカー標準金物一式				メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式

MEMO	(縮小率：A2=100%，A3=70%)
------	----------------------



有限会社 永井一級建築士事務所
 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472
 広島県知事登録（24(1)第3940号） FAX0847-67-3808

図面名 建具リスト2(改修前)

縮尺 $S=1/100$

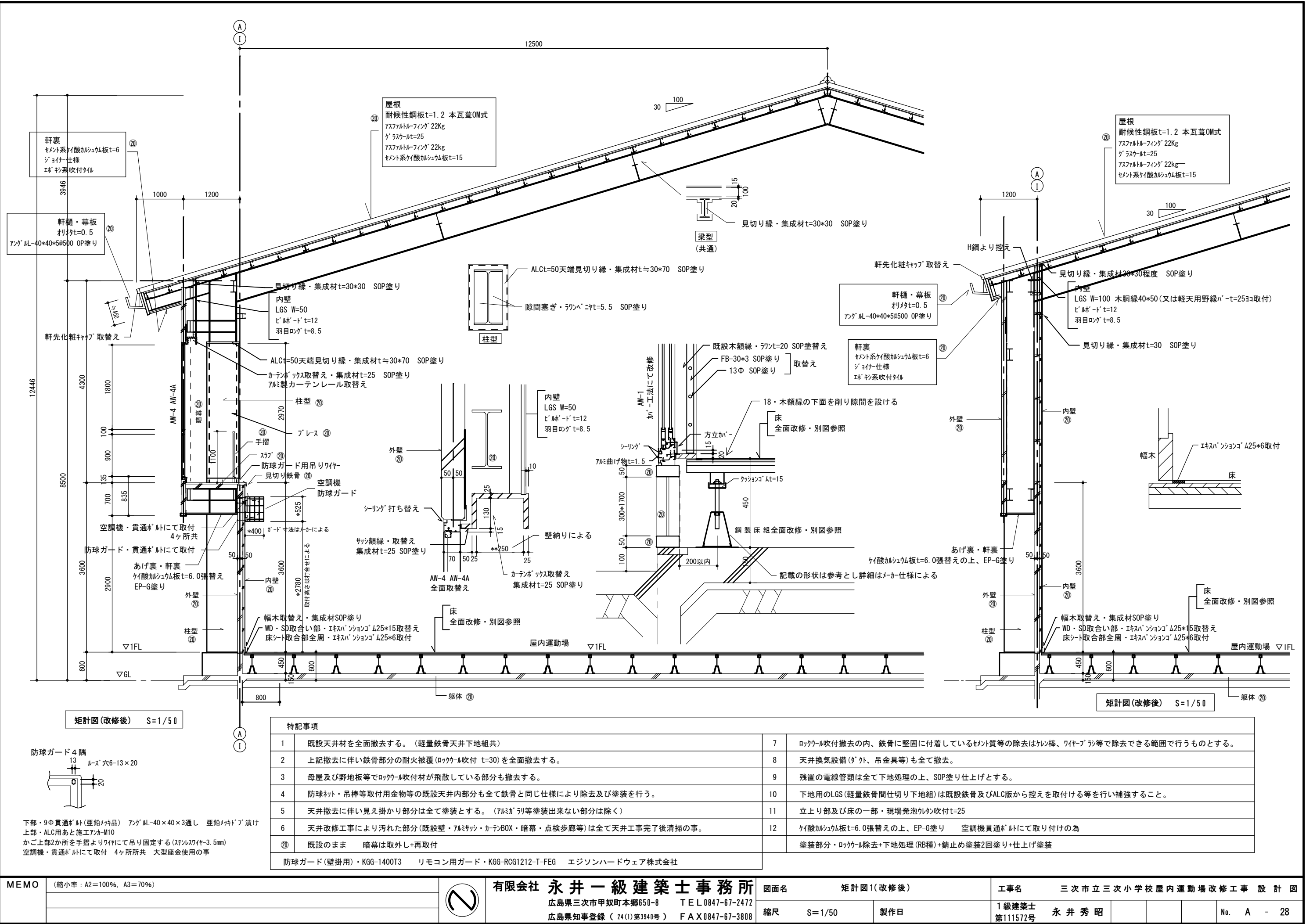
製作日

工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設 計 図

1級建築士
第111572号

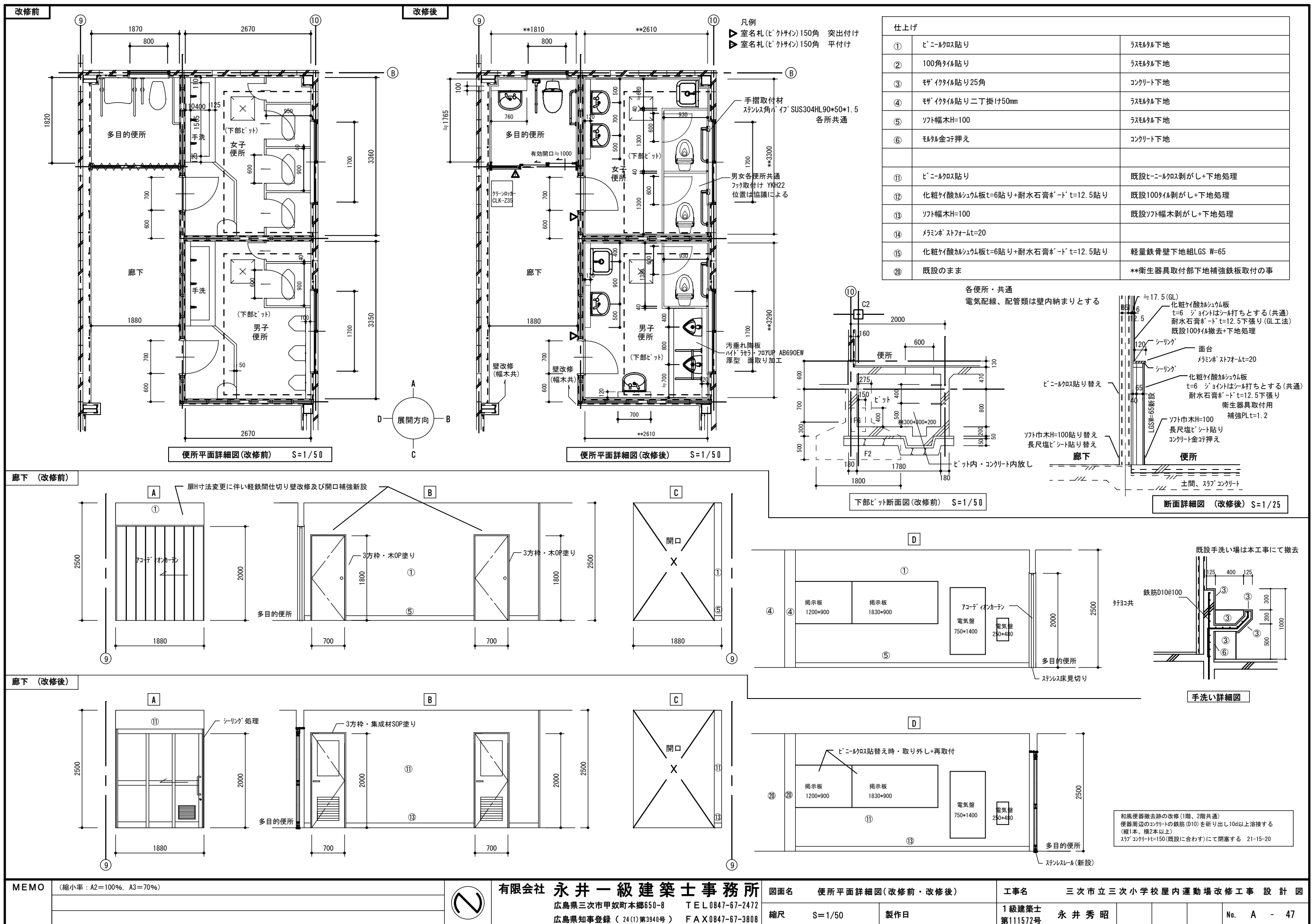
永井秀昭

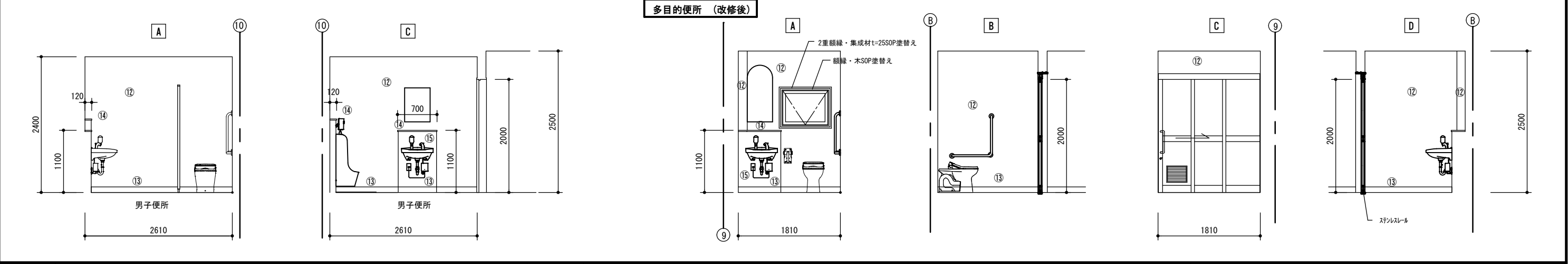
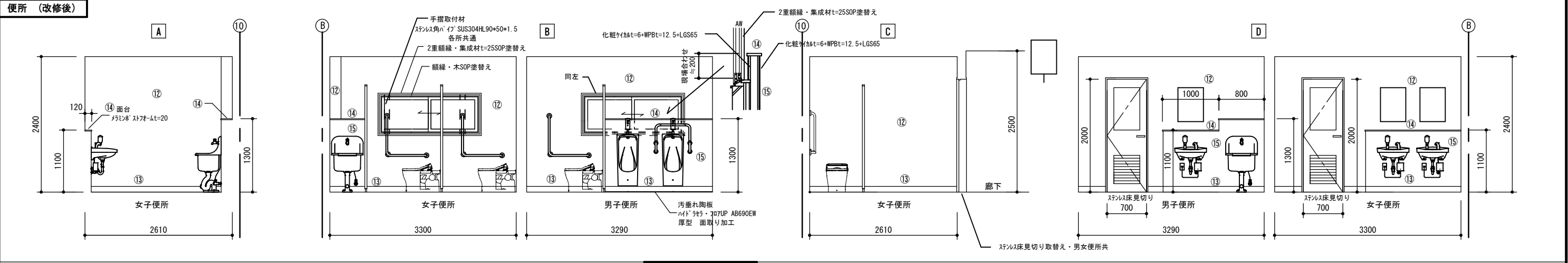
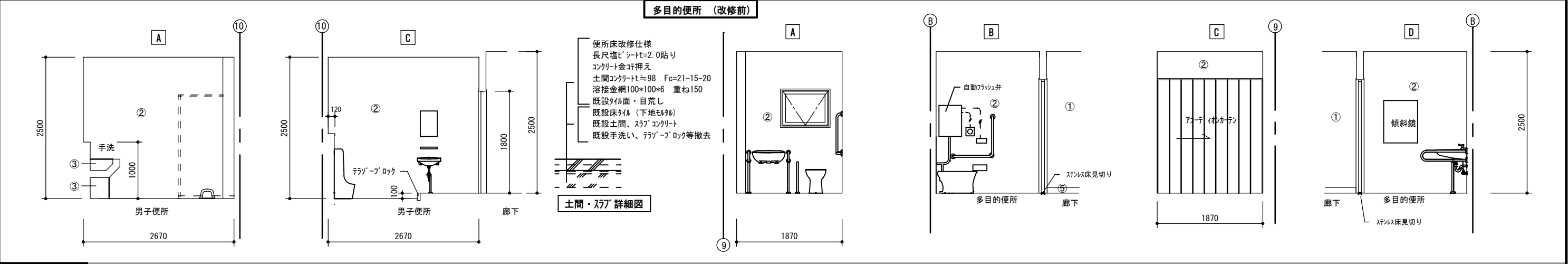
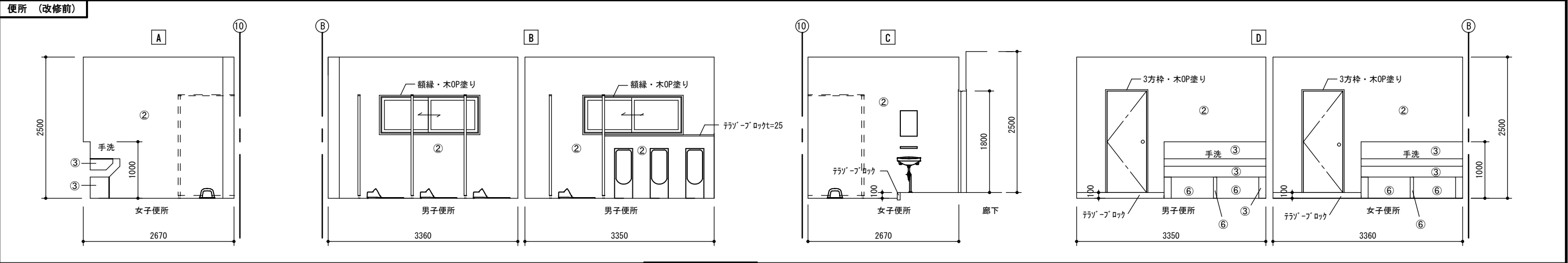
No. A - 45

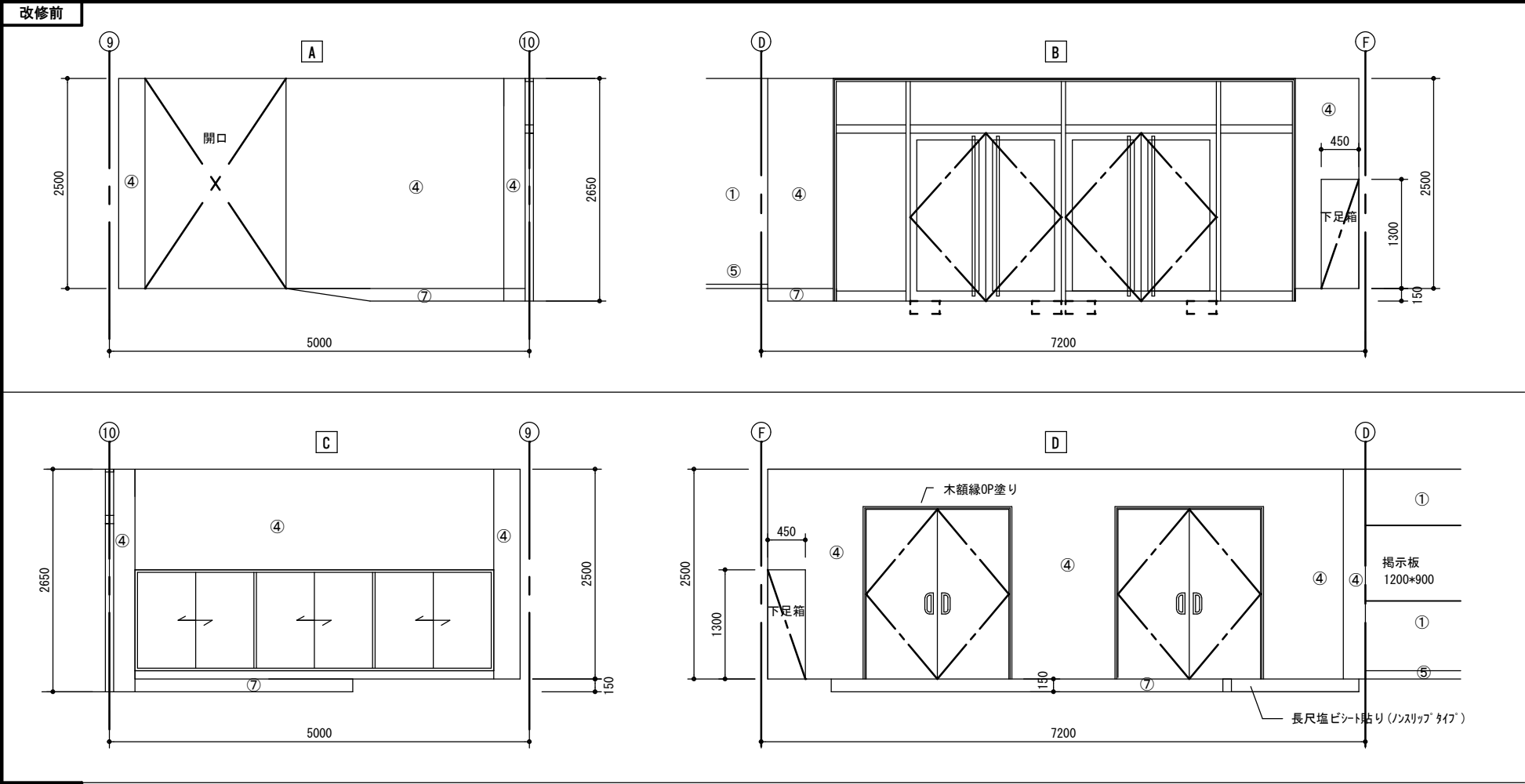


特記事項			
1	既設天井材を全面撤去する。（軽量鉄骨天井地下地組共）	7	ロックール吹付撤去の内、鉄骨に堅固に付着しているセメント質等の除去はカキ棒、ワイヤブラシ等で除去できる範囲で行うものとする。
2	上記撤去に伴い鉄骨部分の耐火被覆（ロックール吹付 t=30）を全面撤去する。	8	天井換気設備（ダクト外、吊金具等）も全て撤去。
3	母屋及び野地板等でロックール吹付材が飛散している部分も撤去する。	9	残置の電線管類は全て下地処理の上、SOP塗り仕上げとする。
4	防球ネット・吊棒等取付用金物等の既設天井内部分も全て鉄骨と同じ仕様により除去及び塗装を行う。	10	下地用のLGS（軽量鉄骨間仕切り下地組）は既設鉄骨及びALC版から控えを取付ける等を行い補強すること。
5	天井撤去に伴い見え掛かり部分は全て塗装とする。（アルミガリ等塗装出来ない部分は除く）	11	立上り部及び床の一部・現場発泡ウレタン吹付t=25
6	天井改修工事により汚れた部分（既設壁・アルミサッシ・カテンBOX・暗幕・点検歩廊等）は全て天井工事完了後清掃の事。	12	ケイ酸カルシウム板t=6.0張替えの上、EP-G塗り 空調機貫通ホルトにて取り付けの為
㊦	既設のまま 暗幕は取外し+再取付		塗装部分・ロックール除去+下地処理（RB種）+錆止め塗装2回塗り+仕上げ塗装
防球ガード（壁掛用）・KGG-1400T3 リモコン用ガード・KGG-RCG1212-T-FEG エジソンハードウェア株式会社			

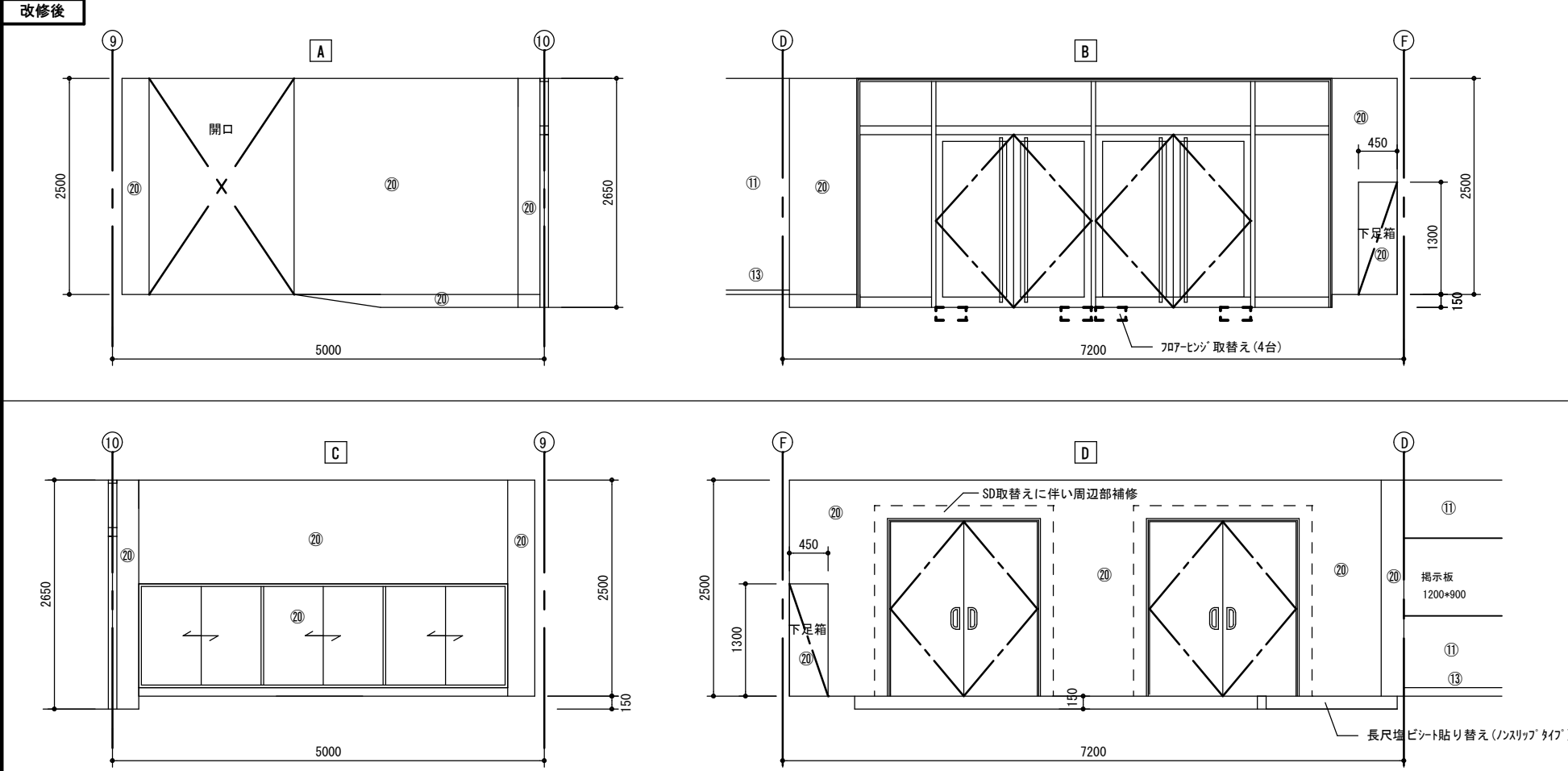
建 具 リ ス ト 3 (改修前)									
記号	数量	<div><div>1</div><div>WD</div></div> 2ヶ所	<div><div>2</div><div>WD</div></div> 2ヶ所	<div><div>3</div><div>WD</div></div> 2ヶ所	<div><div>4</div><div>WD</div></div> 1ヶ所	<div><div>5</div><div>WD</div></div> 1ヶ所	<div><div>6</div><div>WD</div></div> 2ヶ所	<div><div>1</div><div>A</div></div> 2ヶ所	
姿 図									
型 式		親子開きワッフル戸	片引きワッフル戸	片開きワッフル戸	トリアース 片開きワッフル戸	トリアース 片開きワッフル戸	引き違いワッフル戸	アコーディオン	
取 付 場 所		1階 屋内運動場	1階 ステージ	1階 男子便所、女子便所	1階 女子便所	1階 男子便所	1階 屋内運動場	1階 多目的便所	
枠見込 仕上		40 羽目0.7 t=8.5	40 控室・羽目0.7 t=8.5 ステージ、放送室・加工貼り A' t=4.0下地	40	40	40	40 屋内運動場側・羽目0.7 t=8.5 倉庫側・A' t=4.0		
硝 子 他				ポリ合板t=3.0	ポリ合板t=3.0	ポリ合板t=3.0		塩ビシート	
建 具 金 物		リッパ-錠・棒引手・丁番・ワッフル落し 他	リッパ-錠・棒引手・丁番・ワッフル落し 他	空錠・DC・丁番 他	リッパ-錠・標示錠・スリッパ落し 他	リッパ-錠・標示錠・スリッパ落し 他	レール・戸車・掘り込み引手 他		
備 考		メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	
記号	数量								
姿 図									
型 式									
取 付 場 所									
枠見込 仕上									
硝 子									
建 具 金 物									
備 考		(改修後)							
記号	数量	<div><div>2</div><div>SD</div></div> 2ヶ所	<div><div>2A</div><div>SD</div></div> 1ヶ所	<div><div>1</div><div>SG</div></div> 1ヶ所	<div><div>1</div><div>SG</div></div> 1ヶ所				
姿 図									
型 式		固定ガラリ付き両開きワッフル戸	FD付き可動ガラリ付き両開きワッフル戸	固定ガラリ	固定ガラリ				
取 付 場 所		1階 ステージ下床下倉庫	1階 ステージ下床下倉庫	1階 放送室床下(外壁)	1階 放送室床下(外壁)				
枠見込 仕上		100 40 OP塗り	40 SOP塗り 既設枠部分は錆止め塗装の上SOP塗り替え	100 OP塗り	SOP塗り 既設部分は錆止め塗装の上SOP塗り替え				
硝 子									
建 具 金 物		リッパ-錠・丁番・ワッフル落し 他	リッパ-本錠・丁番・DCS無し・順位調整器 他						
備 考		メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式	メーカー標準金物一式				
MEMO	(縮小率：A2=100%，A3=70%)					有限会社 永井 一級建築士事務所		図面名 建具リスト3(改修前)(改修後)	
						広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図	
						広島県知事登録(24(1)第3940号) FAX 0847-67-3808		1級建築士 永井秀昭	
						縮尺 S=1/100 製作日		No. A - 46	

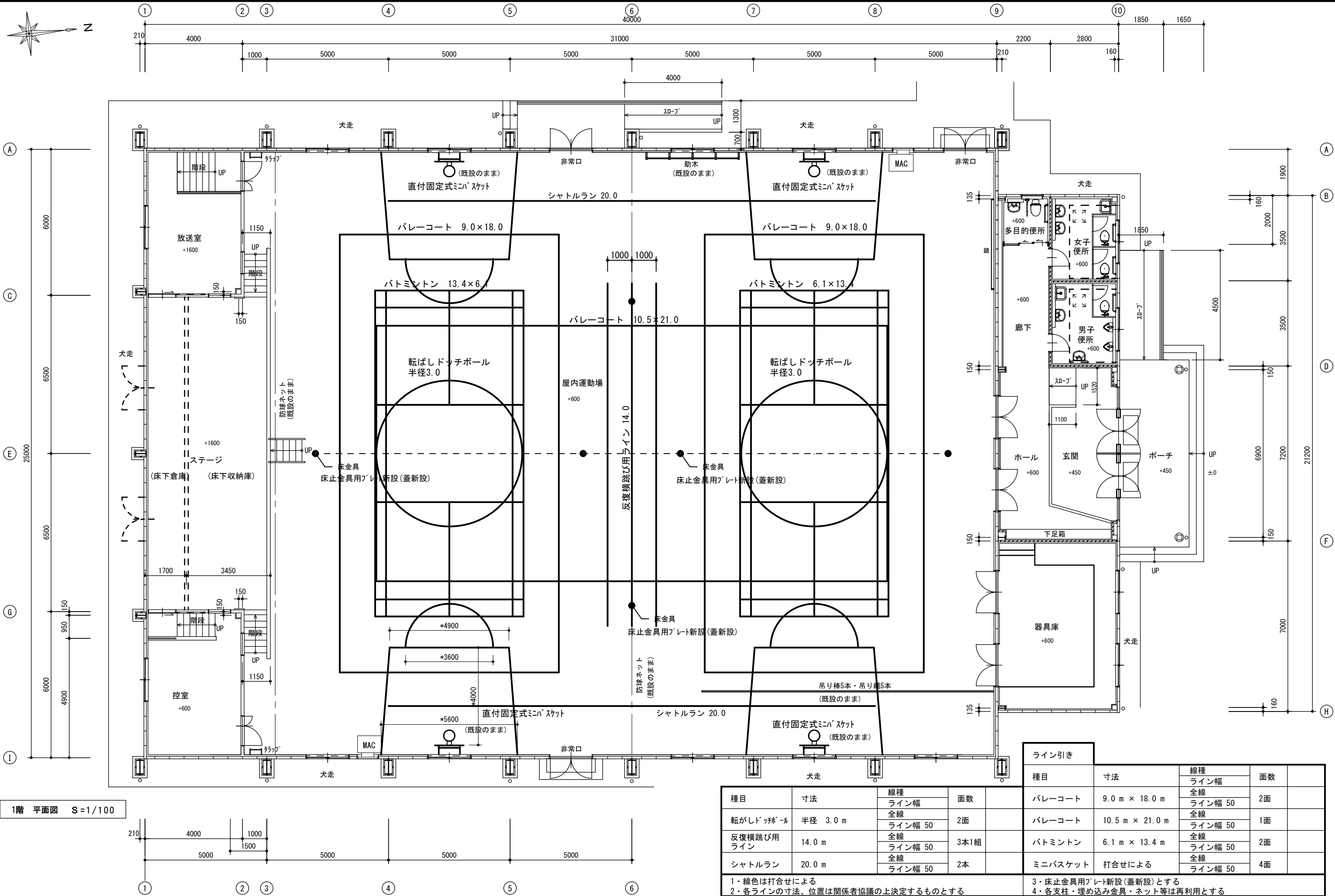
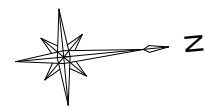






仕上げ		
①	ビニールクロス貼り	ラスモタル下地
②	100角タイル貼り	ラスモタル下地
③	セラミックタイル貼り25角	コンクリート下地
④	セラミックタイル貼り二丁掛け50mm	ラスモタル下地
⑤	ソフト幅木H=100	ラスモタル下地
⑥	モルタル金コ押し	コンクリート下地
⑦	テラゾーブロック枠	
⑪	ビニールクロス貼り	既設ビニールクロス剥がし+下地処理
⑫	化粧珪酸カルシウム板t=6貼り+耐水石膏ボードt=12.5貼り	既設100タイル剥がし+下地処理
⑬	ソフト幅木H=100	既設ソフト幅木剥がし+下地処理
⑭	メラミンストフォームt=20	
⑮	化粧珪酸カルシウム板t=6貼り+耐水石膏ボードt=12.5貼り	軽量鉄骨壁下地組LGS W=65
⑯	既設のまま	**衛生器具取付部下地補強鉄板取付の事



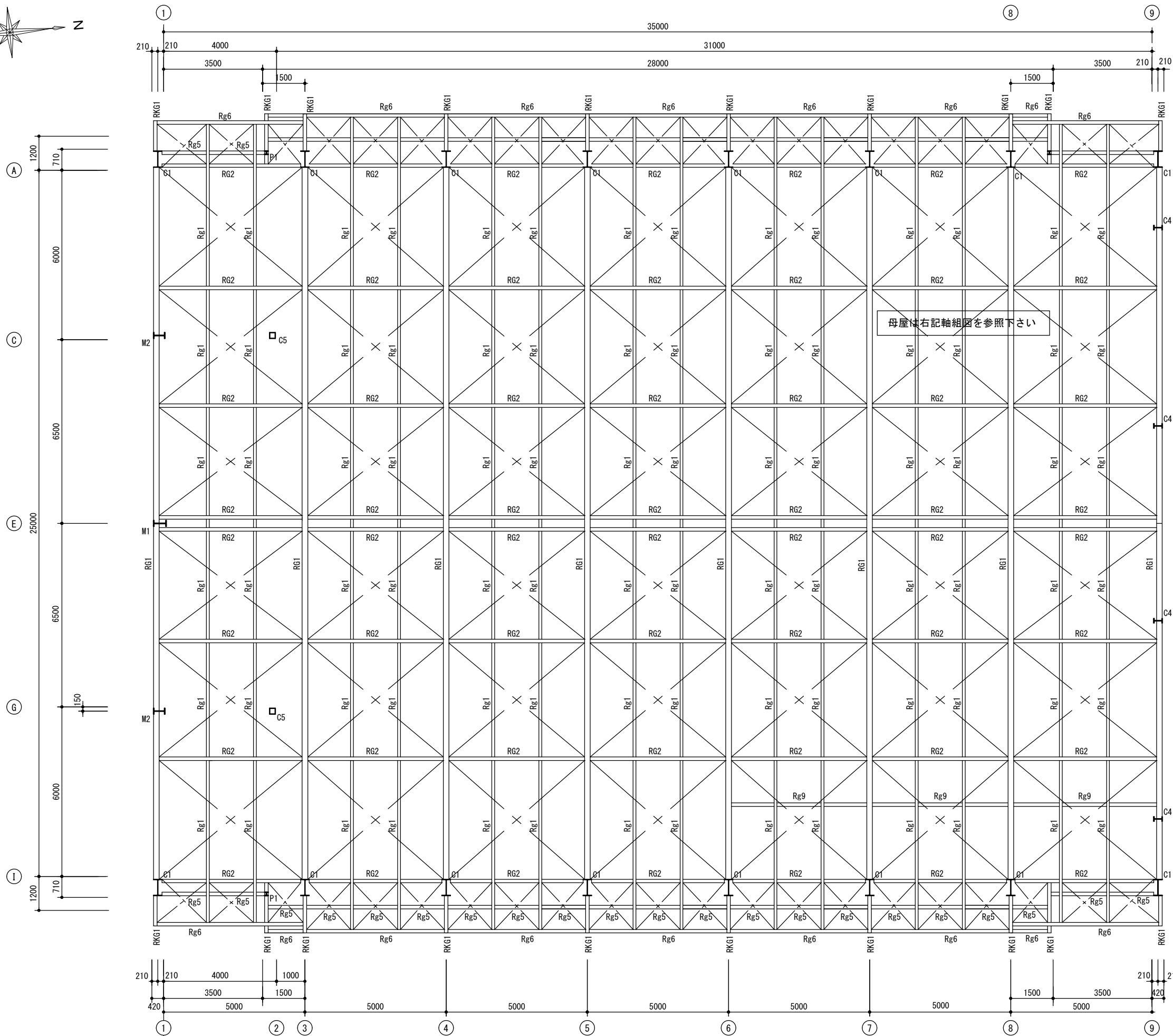
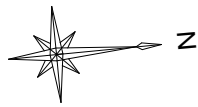


1階 平面図 S=1/100

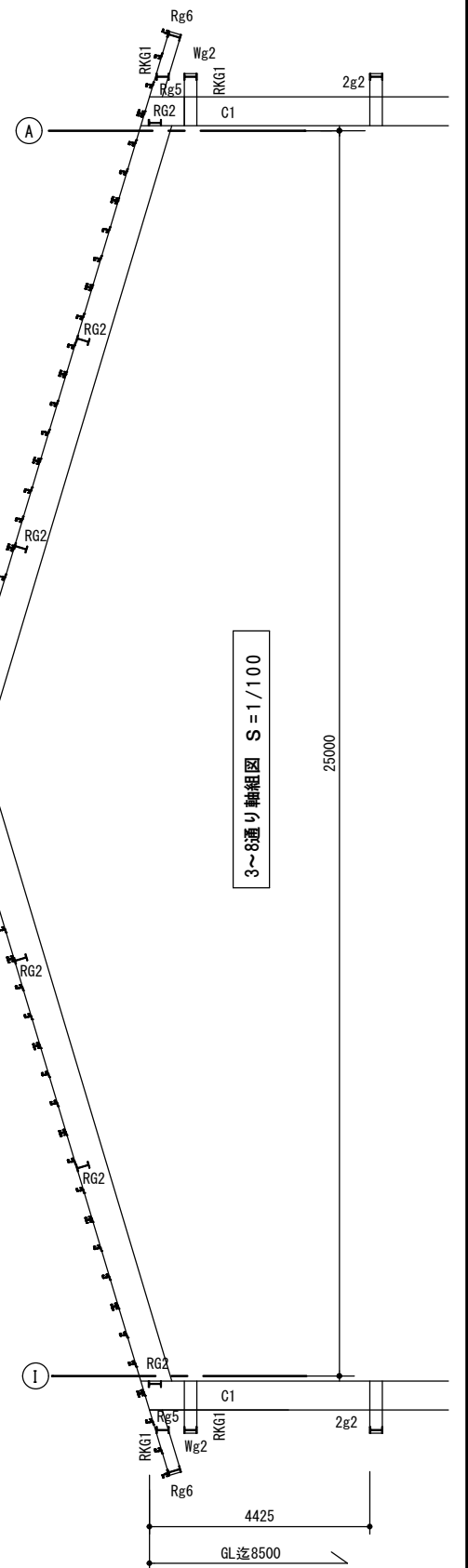
種目	寸法	線種	面数	ライン引き	
				種目	寸法
転がしドッチボール	半径 3.0 m	全線	2面	バレーコート	9.0 m × 18.0 m
		ライン幅 50		バレーコート	10.5 m × 21.0 m
反復横跳び用ライン	14.0 m	全線	3本1組	バドミントン	6.1 m × 13.4 m
		ライン幅 50		ミニバスケット	打合せによる
シャトルラン	20.0 m	全線	2本		
		ライン幅 50			

1・線色は打合せによる
2・各ラインの寸法、位置は関係者協議の上決定するものとする

3・床止金具用プレート新設(蓋新設)とする
4・各支柱・埋め込み金具・ネット等は再利用とする

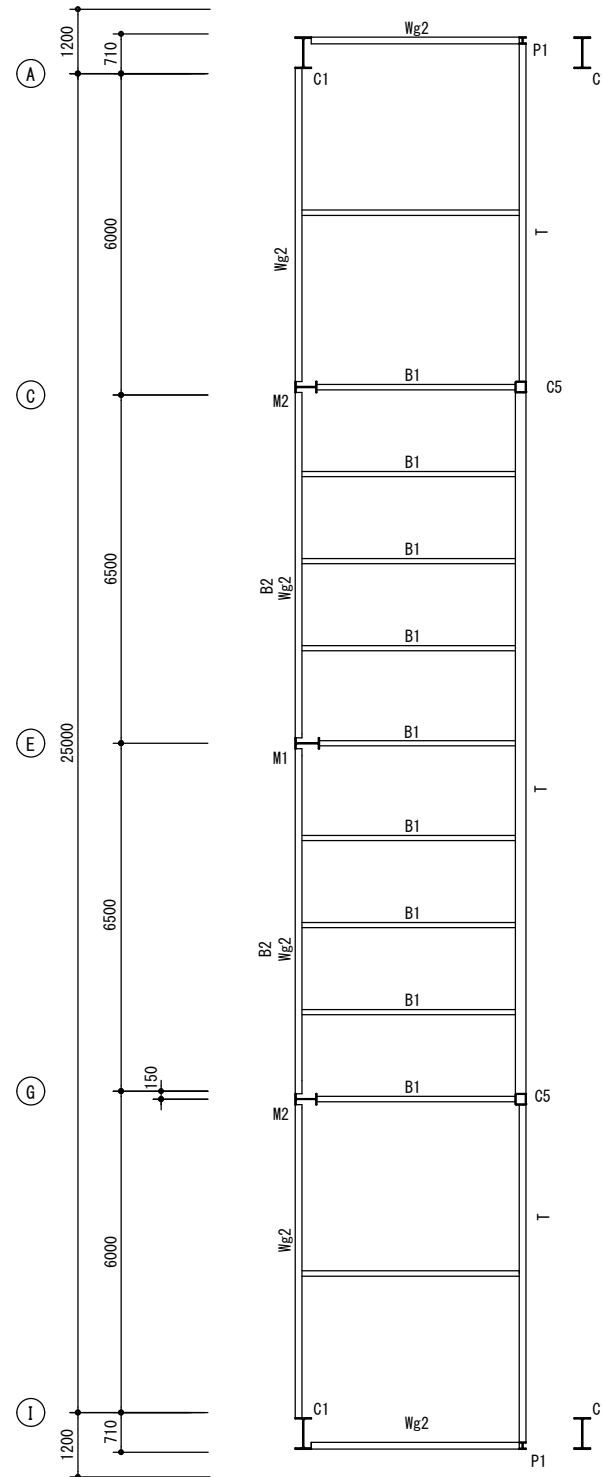
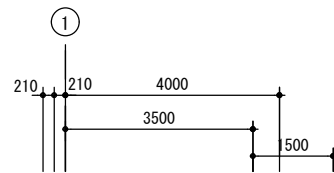
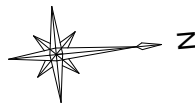


母屋・C-100*50*20*2.3 @306.67
木コL-75*75*9 2-M13
母屋・3箇所毎に200-100*50*20*2.3

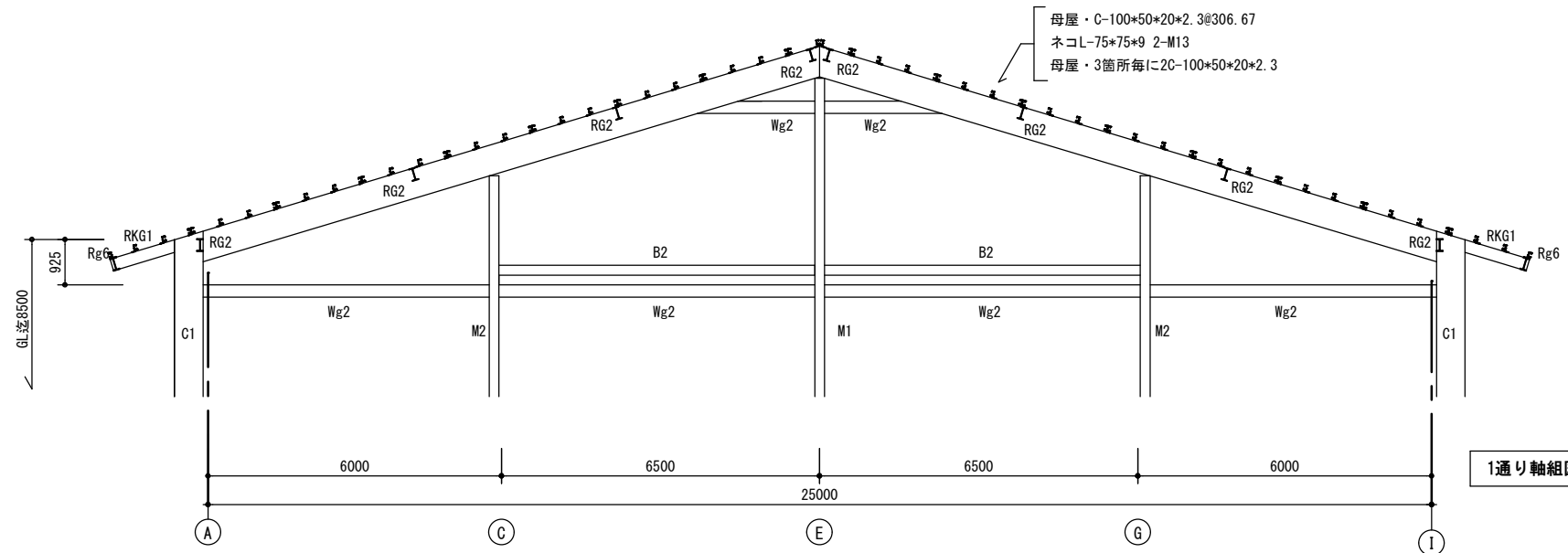
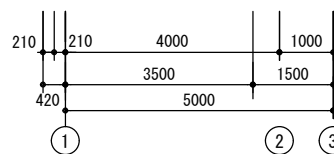


3~8通り軸組図 S=1/100

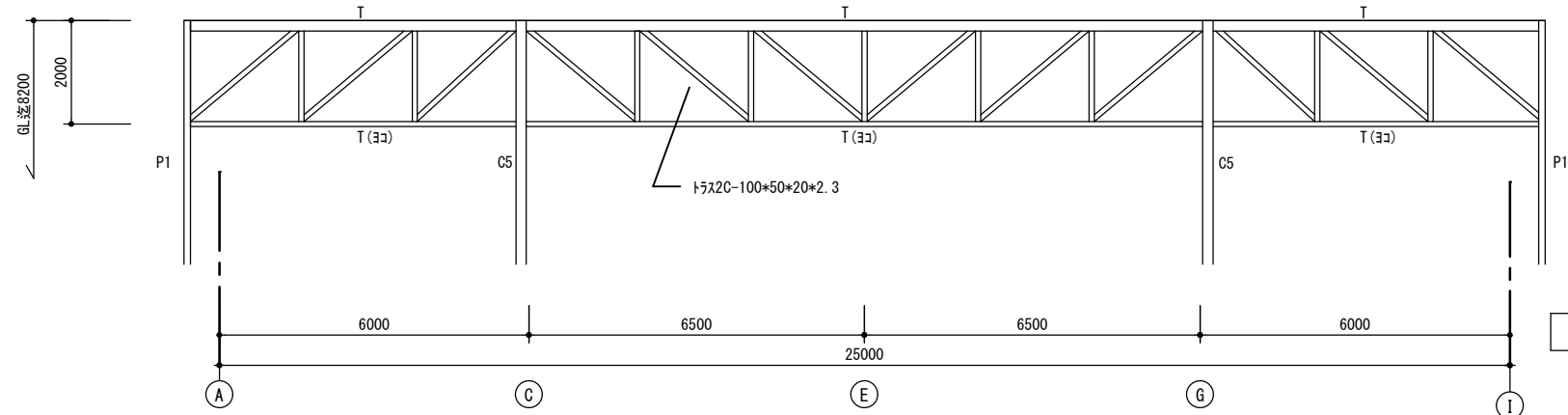
MEMO	(縮小率 : A2=100%, A3=70%)			有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 (24(1)第3940号) FAX 0847-67-3808	図面名 小屋(梁)伏図(改修前)			工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図						
					縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 永井 秀昭 第111572号					No. A - 51		



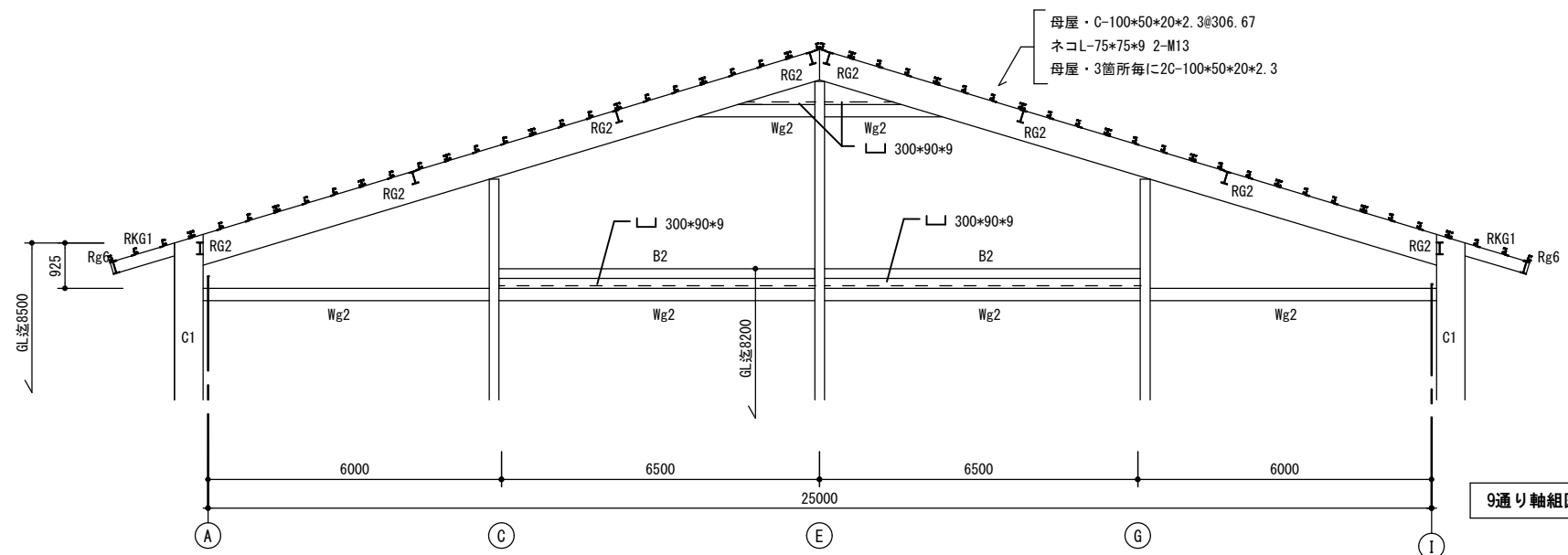
小屋(梁)伏図 (改修前) S=1/100



1通り軸組図 (改修前) S=1/100



2通り軸組図 (改修前) S=1/100



9通り軸組図 (改修前) S=1/100

MEMO

(縮小率: A2=100%, A3=70%)



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472
広島県知事登録(24(1)第3940号) FAX 0847-67-3808

図面名 プドウ棚伏図 軸組図・1(改修前)

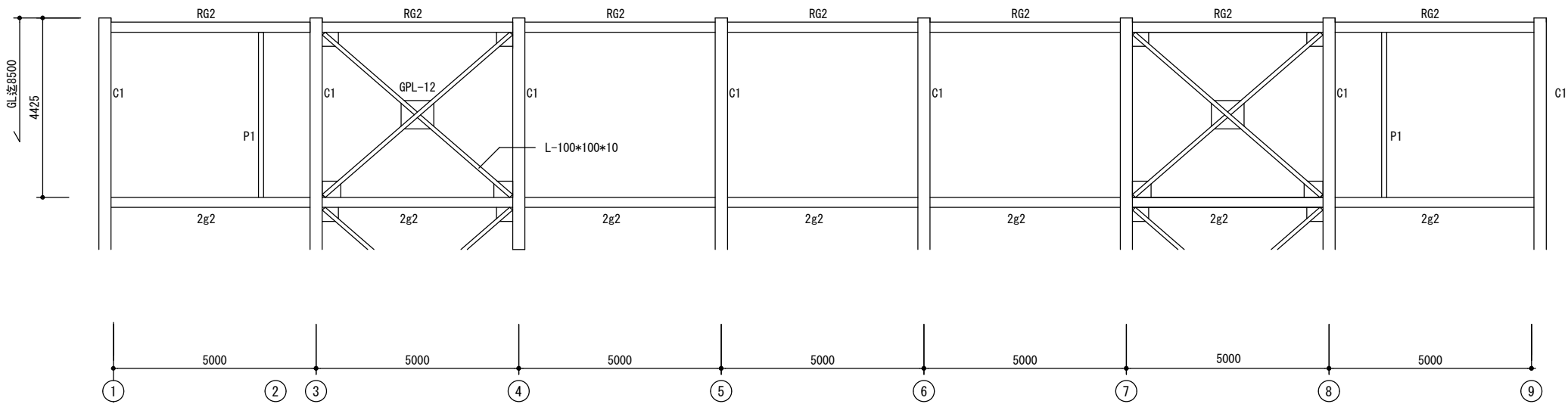
縮尺 S=1/100

製作日

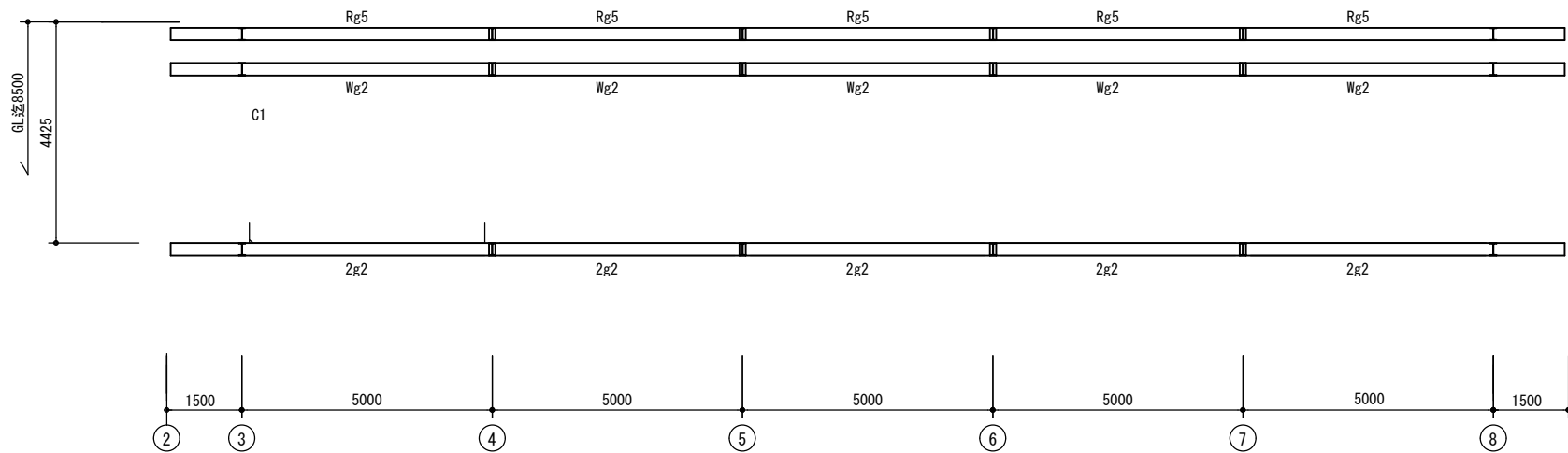
工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭
第111572号

No. A - 52



A・I 通り軸組図（改修前）S=1/100



A・I+1200通り軸組図（改修前）S=1/100

リスト								
記号	メンバー		記号	メンバー		記号	メンバー	
C1	H-582*300*12*17	柱頭PL-17	Rg5	H-250*125*6*9	PL-6 2-M16	RG1	H-600*200*11*17	フランジ 2-PL-16 6-M20 ウェブ 2-PL-9 14-M20
C4	H-300*150*6.5*9	柱頭PL-9 3-M20	Rg6	H-250*125*6*9	PL-6 2-M16	RG2	H-250*125*6*9	PL-9 2-M20
C5	□-200*200*6	柱頭PL-9	Rg9	H-250*125*6*9	PL-6 2-M16	T1	H-200*100*5.5*8	PL-9 2-M16
M1	H-450*200*9*14	柱頭PL-9 3-M16	B2	H-200*100*5.5*8	PL-6 2-M16	屋根ﾌﾞﾚｽ	HTB 1-M22	GPL-9*85 1-M22
M2	H-400*200*8*13	柱頭PL-9 3-M16	RKG1	H-250*125*6*9	PL-9	壁ﾌﾞﾚｽ	L-100*100*10	GPL-12 5-M20
P1	H-125*125*6.5*10	PL-6 2-M16	2g2	H-250*125*6*9	PL-6 2-M16	ﾄﾗｽ	2C-100*50*20*2.3	PL-6 2-M16
Rg1	H-200*100*5.5*8	PL-6 2-M16	Wg2	H-250*125*6*9	PL-6 2-M16	C6	□-125*125*4.5	PL-6 2-M16
						母屋	1C-100*50*20*2.3 @600 2C-100*50*20*2.3 @1800	ネコL-75*75*9 2-M13

MEMO (縮小率：A2＝100%，A3＝70%)



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

TEL 0847-67-2472

広島県知事登録（24(1)第3940号）

FAX 0847-67-3808

図面名 軸組図・2 リスト・2(改修前)

工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図

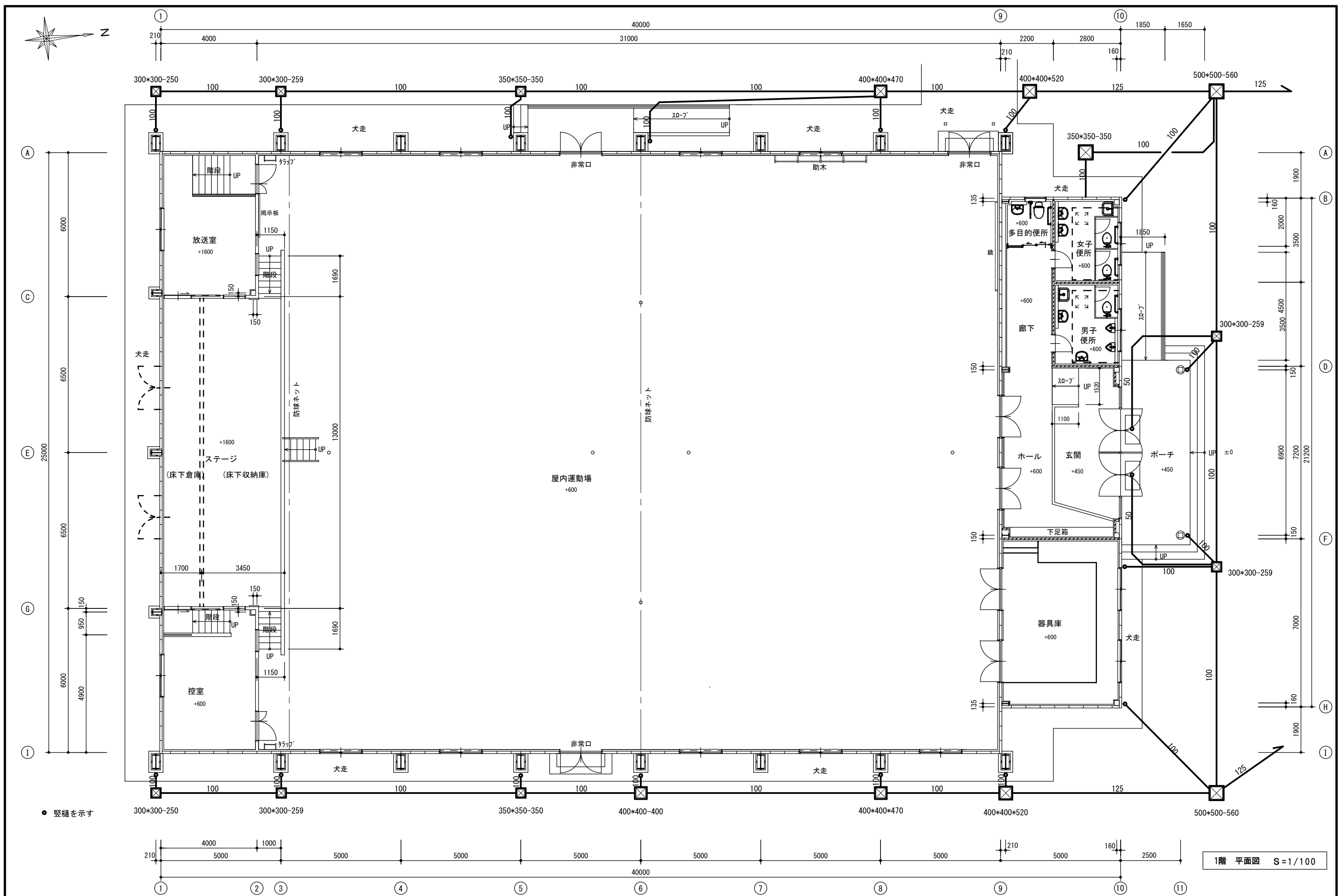
縮尺 S=1/100

製作日

1級建築士
第111572号

永井秀昭

No. A - 53



MEMO	(縮小率：A2=100%, A3=70%)			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472 広島県知事登録（24(1)第3940号）FAX0847-67-3808	図面名 屋外排水管及び樹図（改修前）		工事名 三次市立三次小学校屋内運動場改修工事 設計図						
					縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 第111572号	永井秀昭				No. A - 54	

